Fujitsu Server PRIMERGYラインナップ

富士通PCサーバPRIMERGY（プライマジー）は、お客様のソリューションに最適な製品ラインナップを提供しています。

タワー / ラック型サーバ

4 WAY

2 WAY

TX2550 M7
→ P.24

1 WAY

TX1330 M5
→ P.22

ラック型サーバ

4 WAY

RX4770 M7
→ P.36

RX4770 M6
→ P.38

2 WAY

RX2540 M7
→ P.32

RX2540 M6
→ P.34

RX2530 M7
→ P.28

RX2530 M6
→ P.30

RX2450 M2
→ P.42

RX2450 M1
→ P.45

GX2560 M7
→ P.47

GX2570 M6
→ P.48

GX2460 M1
→ P.46

1 WAY

RX1440 M2
→ P.40

LX1430 M1
→ P.44

RX1330 M5
→ P.26

マルチノード型サーバ

CX2560 M7
→ P.52

CX2550 M7
→ P.51

CX2560 M6
→ P.54

CX2550 M6
→ P.53

マルチノードシャーシ

CX400 M7
→ P.49

CX400 M6
→ P.50

タワー型サーバ

TX1320 M5
→ P.20

TX1310 M5
→ P.18

Contents

Fujitsu Server PRIMERGY

PRIMERGY サーバ運用管理 …… 2
サーバ選定ガイド …… 10
内蔵ストレージ・CPUの選定ポイント …… 11
OS対応表・記号早見表 …… 12
CPU一覧表 …… 13
メモリー覧表 …… 15
内蔵ストレージ一覧表 …… 16
TX1310 M5 …… 18
TX1320 M5 …… 20
TX1330 M5 …… 22
TX2550 M7 …… 24
RX1330 M5 …… 26
RX2530 M7 …… 28
RX2530 M6 …… 30
RX2540 M7 …… 32
RX2540 M6 …… 34
RX4770 M7 …… 36
RX4770 M6 …… 38
RX1440 M2 …… 40
RX2450 M2 …… 42
LX1430 M1 …… 44
RX2450 M1 …… 45
GX2460 M1 …… 46
GX2560 M7 …… 47
GX2570 M6 …… 48
CX400 M7 シャーシ …… 49
CX400 M6 シャーシ …… 50
CX2550 M7 マルチノードサーバ …… 51
CX2560 M7 マルチノードサーバ …… 52
CX2550 M6 マルチノードサーバ …… 53
CX2560 M6 マルチノードサーバ …… 54
長期保守対応タイプ …… 55
PRIMEFLEX for VMware vSAN …… 57
PRIMEFLEX for VMware vSphere …… 59
PRIMEFLEX for Nutanix Enterprise Cloud …… 61
PRIMERGY CDI …… 63
バックアップ装置 …… 66
ラック …… 67
無停電電源装置 (UPS) …… 68
工場セットアップサービス …… 69
PRIMERGYの「こだわり」 …… 72
Windows Server® 2022 …… 74
Windows Server® IoT 2022 for Storage …… 77
VMware シリーズ …… 78
Red Hat Enterprise Linux …… 80
OSS脆弱性管理サービス …… 82
ソフトウェア …… 83
サブスクリプションモデル …… 85

パソコン・パーソナルプリンタ

ESPRIMO / CELSIUS …… 86
LIFEBOOK / STYLISTIC …… 88
XLシリーズ / FMPRシリーズ …… 90

ストレージシステム

ETERNUS …… 92
ETERNUS SF …… 98
システムプリンタ …… 99

ネットワーク製品

SR-S / SHシリーズ …… 102
Si-Rシリーズ …… 104
IPCOM EX2 SCシリーズ …… 106

運用・保守サービス

SupportDesk …… 107
SupportDeskパック …… 109
サービス・クオリティ …… 128
保証延長パック …… 129

PRIMERGY サーバ運用管理

24時間365日のシステムの安定稼動と管理業務を支援する統合管理ツールをご提供します。サーバ単体監視には、iRMC（リモートマネージメントコントローラ）。インフラ機器全体の統合管理にはFujitsu Software Infrastructure Manager。複雑化するシステムを常時監視し、エラーの確実な検出、システム停止の回避を自動化など、管理運用業務をより一層簡単にします。

インフラ管理ツール　5つのフェーズ

富士通のインフラ管理ツールは、ICTシステム運用に必要となる「**DEPLOY**」「**CONTROL**」「**DYNAMIZE**」「**MAINTAIN**」「**INTEGRATE**」の全ての運用サイクルを支援し、運用管理業務や導入業務の負担軽減を実現します。

DEPLOY

データセンター機器の初期セットアップ、自動サーバインストールなどを「迅速」・「安心」・「確実」に行うことをサポートします。

CONTROL

データセンター機器監視のための各機能を統合し、「簡単」・「効果的」にサーバの集中管理を行うことをサポートします。

DYNAMIZE

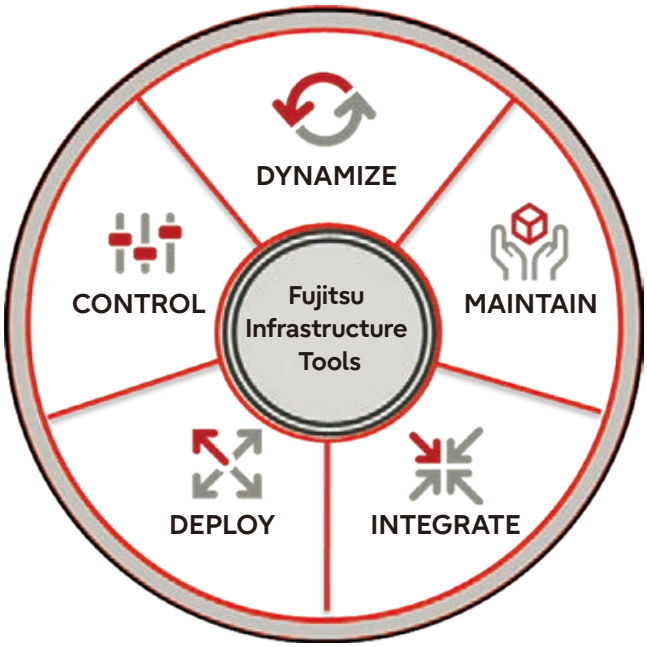
データセンター機器の運用・管理を「簡潔」・「自動」に行うことをサポートします。

MAINTAIN

機器の動作状態によらず、「いつ」・「どこから」でもメンテナンスを行うことをサポートします。

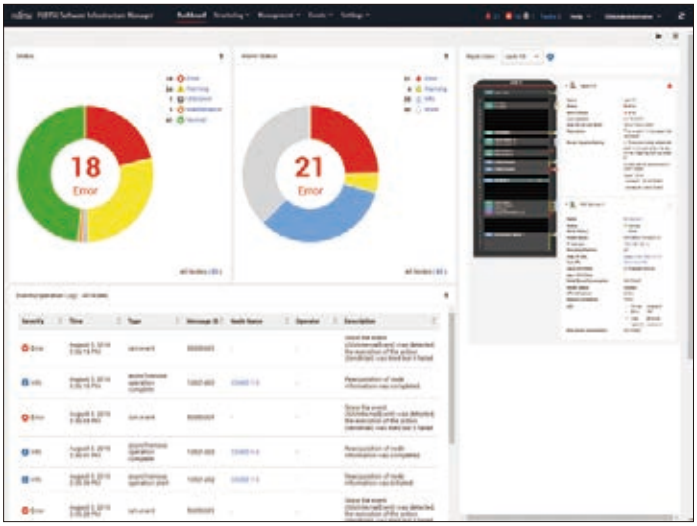
INTEGRATE

Systemwalkerだけではなく、他社の管理ソフトウェアとも高い親和性を持っており、「シームレス」に連携しIT統合をサポートします。



Infrastructure Manager (ISM)

ISMは複数のサーバ、ストレージ、スイッチを統合・可視化・自動化し、運用を効率化するインフラ管理ソフトウェアです。



統合	複雑化する管理を統合して効率アップ
可視化	機器の状態や異常発生時の影響範囲をひと目で把握
自動化	処理を自動化し作業時間を大幅に削減、操作ミスも撲滅

＊ サポート対象機器と型名の組み合わせについては、以下のシステム構成図のWEBサイトからご確認ください。
https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/
＊ 管理対象機器の製品（モデル）および、各管理対象機器でサポートする機能については、以下の本製品のWEBサイトからご確認ください。
http://software.fujitsu.com/jp/serverviewism/environment/

integrated Remote Management Controller (iRMC)

iRMCはサーバ単体をいつでもどこからでも管理することができるインフラ管理ツールです。

電源状態に関わらず、サーバを管理
サーバ・OSが動作してない状態でも、サーバ情報を取得！

DEPLOY

「迅速」・「安心」・「確実」

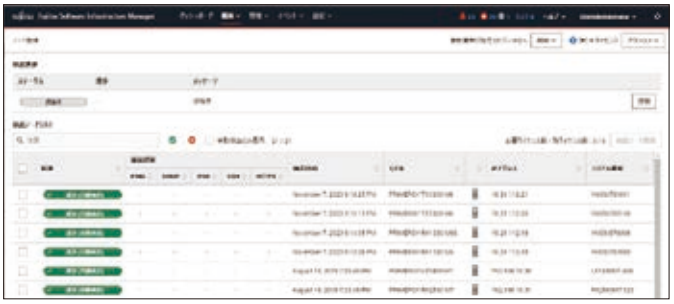
Server Setup　サーバセットアップ

ServerView Installation Manager

サーバの初期導入や再構築時に、OSおよびサーバ管理ソフトウェアのインストール作業とセットアップ作業を簡単・容易にするソフトウェアです。遠隔地からのリモートインストールなど、利用者の形態に合わせた導入をサポートします。

Infrastructure Manager サーバ自動検出

新たにネットワークに接続された機器を自動で検出し、ウィザードの操作で簡単に登録できます。



Infrastructure Manager 仮想 IO 管理

オンボードLANやオンボードCNA、増設LAN、増設FCの各ポートを仮想化することで、システムボードやPCIカードを保守交換した際に、ポートの設定を変更することなく運用継続できます。

Infrastructure Manager プロファイル管理

BIOSやファームウェア、仮想IOの設定、OSインストールのパラメータをプロファイルとして管理。ハードの設定とOSインストールを一括で行えます。

Infrastructure Manager REST API

REST APIを用いてISMに登録されている機器の情報を取得したり、ファームウェア適用などの操作を実行することができます。

ServerView Scripting Toolkit

サーバのシステム構成やインストール設定のユーティリティ・サンプルスクリプト群です。

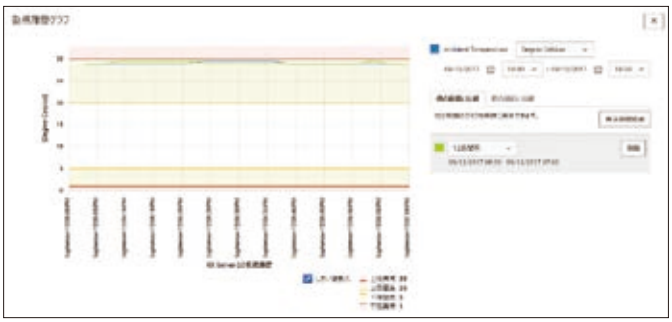
CONTROL

「簡単」・「効果的」

Server Monitoring and Control　サーバ監視

Infrastructure Manager モニタリング

機器の状態（温度、ファン回転数等）の監視や、リソース使用量（CPU、メモリ、ストレージ、仮想リソース等）の監視ができます。監視項目としきい値をカスタマイズしたり、複数のパラメータを並べてグラフに表示することもできます。



Power Management　電力管理

iRMC 電源制御

サーバの消費電力の監視や省電力設定など、電力制御機能を提供します。

Storage, Switch, Facility Support　ストレージ、スイッチ、ファシリティサポート

Infrastructure Manager ストレージ、スイッチ、ファシリティ管理

ISMはストレージやスイッチ、UPSやCDUといった設備も統合して管理できます。

DYNAMIZE

「簡潔」・「自動」

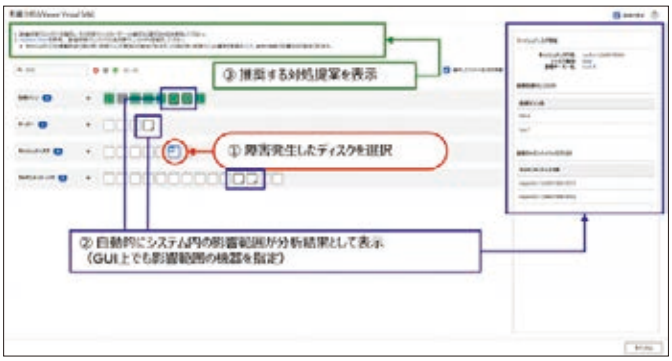
Analytics　分析支援

Infrastructure Manager アノマリ検知

ハード/ソフト/仮想マシンの動作やリソース消費状態を常時監視し、普段とは異なる挙動（アノマリ）を検知します。また、検知した挙動の原因や対処案を提示することでトラブルを未然に防止できます。

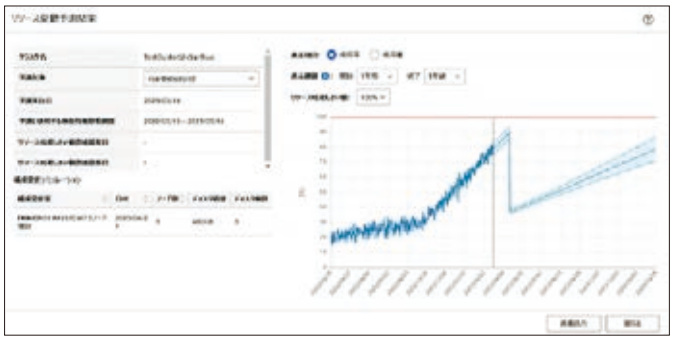
Infrastructure Manager I/O リソース影響分析

VMware vSANのストレージに生成した仮想マシンが使用する物理ディスクや、物理ディスクを搭載するサーバを可視化します。サーバの停止や物理ディスクのI/O性能問題が発生した際に、影響箇所の把握を簡単に行うことができ、トラブル解決時間を短縮できます。



Infrastructure Manager リソース変動予測

vSANクラスタのリソースの稼働情報を収集し、1年後までのリソースの使用予測をグラフ化し表示します。周期性やトレンドの変化を考慮した予測結果をもとに、いつリソースが不足するか図示します。リソースが不足しないように、サーバ増設の構成変更をシミュレーションすることもできます。



MAINTAIN

「いつ」・「どこから」でも

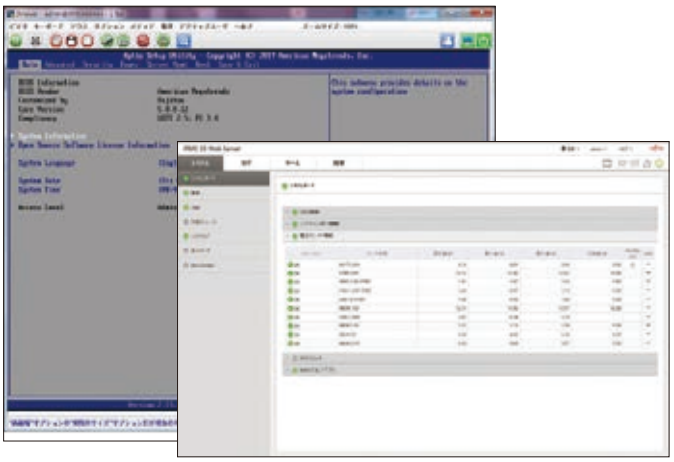
Remote management　リモート管理

iRMC

サーバ本体のシステムボード上に標準搭載(注1)されているリモート管理機能で、遠隔地からLANネットワークを介し、サーバ状態の確認や設定、電源制御を行います。

1) サーバの省電力設定など、電力制御機能を提供します。
2) 管理対象サーバのCPU・ファン・メモリ・RAIDなどの監視や、システムイベントログの確認ができます。
3) 遠隔地のサーバコンソールを操作することが可能です。
   また、障害発生時のスクリーンショットが採取できます。
   【ビデオリダイレクション機能(注2)】
4) 手元のメディア(CD・DVD-ROMなど)を、遠隔地のサーバにマウントすることができます。
   【バーチャルメディア機能(注2)】

(注1) 一部機種を除きます。
(注2) リモートマネジメントコントローラアップグレード[有償オプション]の手配が別途必要です。
ブレードサーバは標準添付です。



Asset Management　アセット管理

Infrastructure Manager ラックビュー

サーバラックに機器が搭載された状態をGUI上に再現できます。機器についているLEDの状態を画面上で再現することで、実際にサーバラックの前にいるのと同様に、故障している機器がラックのどの位置に搭載されているのかひと目で把握できます。

Infrastructure Manager ログ管理

定期的に機器のログ(ハードウェアログ、OSログ等)を一括で採取し、一元管理します。

Update Management　アップデート管理

Infrastructure Manager ファーム管理

機器の種類に関わらず、複数ノードのファームウェア版数を1つの管理画面で確認できます。
新しいバージョンのファームウェアがある場合にハイライト表示したり、複数の機器への一括適用が可能です。また、ファームウェアの組み合わせを指定し、マッチしないノードを表示したり、ダッシュボードでアラート表示することができます。

embedded LifeCycle Management (eLCM) ファーム管理

iRMCに組み込まれたライフサイクル管理機能(eLCM)を使用したファームウェアのオフラインアップデートをサポートします。

ServerView Update Manager Express

BIOS・ファームウェアなどをローカルアップデートします。

Alarm Management　アラーム管理

Infrastructure Manager アラーム管理 (Trap、シスログ、メール)

各ノードから受信したイベント(ログ、SNMPトラップ)を一覧表示します。また、イベントの受信を契機にメール送信や任意のスクリプトの実行、Syslogサーバへの転送をすることができます。

Diagnostics, Inspection　診断、検査

Infrastructure Manager リモート通報 (SDK)

お客様の対象機器に異常が発生した場合に富士通サポートセンターへE-Mail通報します。サポートセンターではリモート通報された情報を元に専門技術者が問題の原因を特定・対応し、トラブルの未然防止や短時間でのトラブル解決を図ります。訪問修理が必要な場合、お客様へご連絡の上でサービスエンジニアを派遣して対応します。

ご利用にはSupportDesk(パック含む) Standardのご契約が必要です。

ServerView PrimeCollect

サーバのハード・ソフトウェアの情報を一括収集します。

Customer Self Service (CSS)

ServerView Local Service Panel

CSSコンポーネントの故障をランプでお知らせします。
最新のFujitsu Server PRIMERGYでは、サーバの前面に標準搭載(注3)されています。

(注3) 一部機種を除きます。

INTEGRATE

「シームレス」

Integrated Management　統合管理

Infrastructure Manager ダッシュボード

全ノードのステータスを一覧化するなど、全体の状況をまとめて表示。レイアウトの追加や変更で必要な情報を強調し、迅速かつプロアクティブな意思決定が可能。

Infrastructure Manager ネットワークマップ

管理対象機器間の物理・仮想のネットワーク結線をマップ表示します。機器のエラーや異常発生時に影響範囲が簡単に把握できます。

Infrastructure Manager 仮想リソース管理

ストレージプールの使用状況や状態を、構成するハードウェア機器の状態と連動して監視できます。ストレージプールを画面上で一元管理することで、リソース使用率を見える化し、リソースの再配置や追加のタイミングの予測を支援します。また、機器とリソースプールの関連が容易に確認でき、異常監視や保守作業を支援します。

Infrastructure Manager Active Directory 連携

ISMにお客様のADサーバを設定することでユーザー認証を統一することができます。

Infrastructure Manager グループ管理

管理対象機器やユーザーをグループ管理することで、ISMの各機能のアクセス範囲や、アクセスできる機器の範囲を制限することができます。

Infrastructure Manager Systemwalker メッセージ定義

ISMとSystemwalker Centric Managerを連携することによって、システム、ネットワーク、アプリケーションなどの異常を統合管理できます。Systemwalker Centric Managerとの連携のためのドキュメントおよび定義ファイルを提供します。

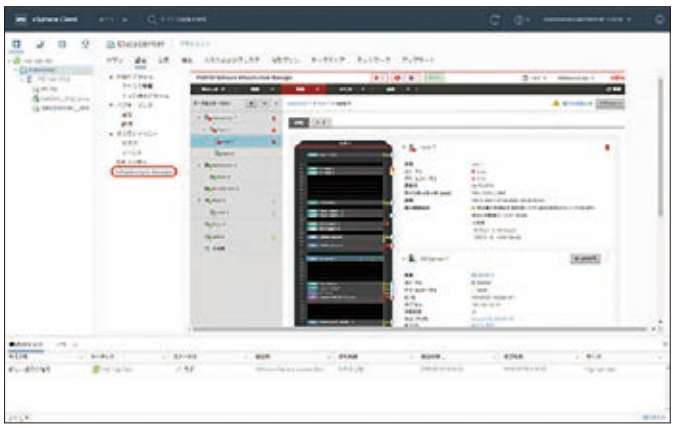
Infrastructure Manager Plug-in　プラグイン

Infrastructure Manager SV Plug-in for VMware vLCM

vSphere Lifecycle Managerからサーバのファームウェアをアップデートする機能を提供するプラグインです。

Infrastructure Manager Plug-in for VMware vCenter Server Appliance

vCenterから直接ISMの各種機能を利用できるようにするためのプラグインです。



Infrastructure Manager SV Plug-in for Microsoft Cluster-Aware Update

Windowsの機能であるCluster-Aware Update（CAU）において、ハードのBIOSやファームウェアのアップデートを可能とするプラグインです。

インフラ管理ツール 製品体系図

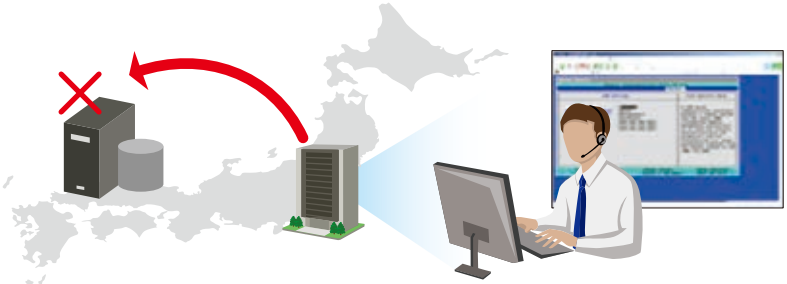
Fast Easy Reliable	Centralized Easy Efficient	Simple Sophisticated Efficient	In any state At any place	Seamless Manage uniformly
DEPLOY	**CONTROL**	**DYNAMIZE**	**MAINTAIN**	**INTEGRATE**
Server Setup サーバセットアップ ● SV Installation Manager ● ISM サーバ自動検出 ● SV Scripting Toolkit ● ISM プロファイル管理 ● ISM 仮想 IO 管理 ● ISM REST API	**Server Monitoring and Control** サーバ監視 ● ISM モニタリング **Power Management** 電力管理 ● iRMC 電力制御 **Storage, Switch, Facility Support** ストレージ、スイッチ、ファシリティサポート ● ISM ストレージ、スイッチ、ファシリティ管理	**Analytics** 分析支援 ● ISM アノマリ検知 ● ISM I/O リソース影響分析 ● ISM リソース変動予測	**Remote Management** リモート管理 ● iRMC ● リモートマネジメントコントローラアップグレード **Update Management** アップデート管理 ● ISM ファーム管理 ● SV Update Manager Express ● eLCM ファーム管理 **Alarm Management** アラーム管理 ● ISM アラーム管理（Trap、シスログ、メール） **Asset Management** アセット管理 ● ISM ラックビュー ● ISM ログ管理 **Diagnostics, Inspection** 診断、検査 ● ISM リモート通報（SDK）※ ● SV Prime Collect ● SV Local Service Panel（CSS パネル）	**Integrated Management** 統合管理 ● ISM ダッシュボード ● ISM Active Directory 連携 ● ISM グループ管理 ● ISM Systemwalker メッセージ定義 ● ISM ネットワークマップ ● ISM 仮想リソース管理 **Infrastructure Manager Plug-in** プラグイン ● ISM SV Plug-in for VMware vLCM ● ISM Plug-in for VMware vCenter Server Appliance ● ISM SV Plug-in for Microsoft CAU ● 標準機能 ● 有償機能

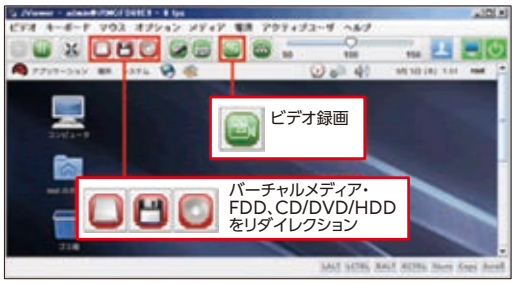
※ISM SDKを契約している場合のみ利用可能

iRMC オプション製品

■ リモートマネジメントコントローラアップグレード

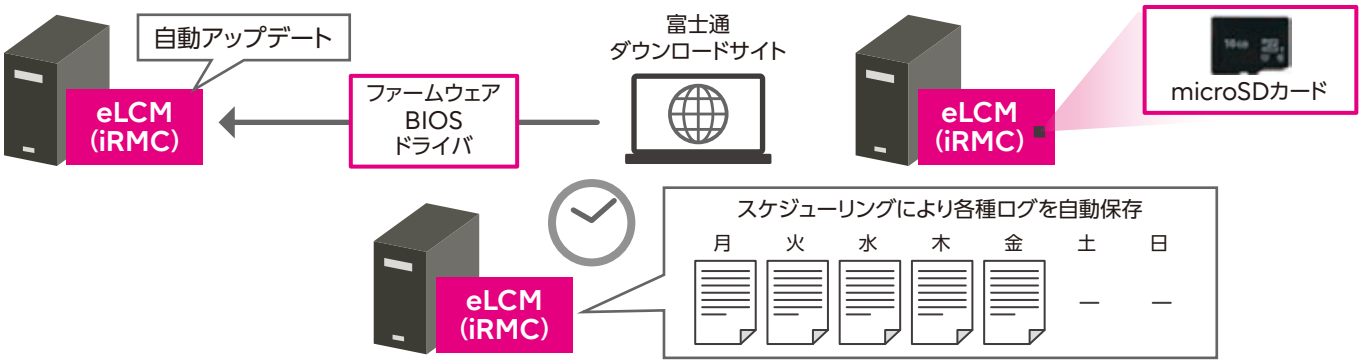
iRMCにビデオリダイレクション機能とバーチャルメディア機能を追加するオプション製品です。OS機能のリモートデスクトップとは違い、OSが稼働していない状態でも手元のパソコンからサーバをフルコントロールすることができます。作業工数や移動、保守費用などのコスト削減に役立ちます。





■ ライフサイクルマネジメントライセンス

PRIMERGY製品の導入・運用・メンテナンスまでライフサイクル全体に渡って管理が可能となるembedded LifeCycle Management（eLCM）機能をiRMCに追加するオプション製品です。ファームウェア・BIOS・ドライバのアップデート管理機能、PRIMERGYに搭載したmicroSDカードにisoイメージを保存・起動できるイメージ保存機能、ログ収集をスケジューリングし自動化するログデータ管理機能等を提供します。

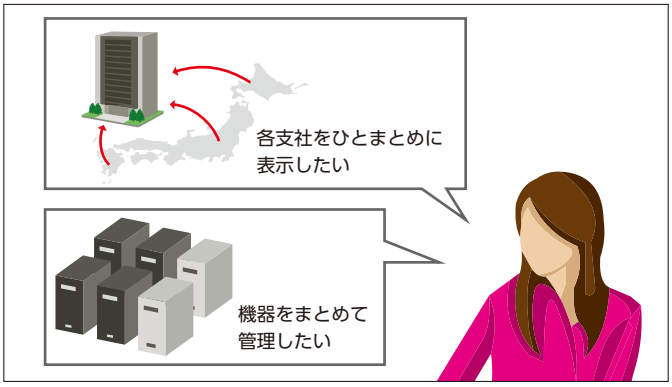


インフラ管理ツール おすすめ利用ケース

運用花子さんの勤めているFJ株式会社では、支社のシステムを本社でまとめて管理することになりました。
各支社にはサーバやストレージなどが10台程度あり、それらの機器を本社でまとめて管理するのに際して、運用花子さんは考えました…。

そのようなとき、先輩の富士通太郎さんがある製品を紹介してくれました。
それが **Infrastructure Manager「ISM」**です。

ISMでIT機器の管理を一つに集約！



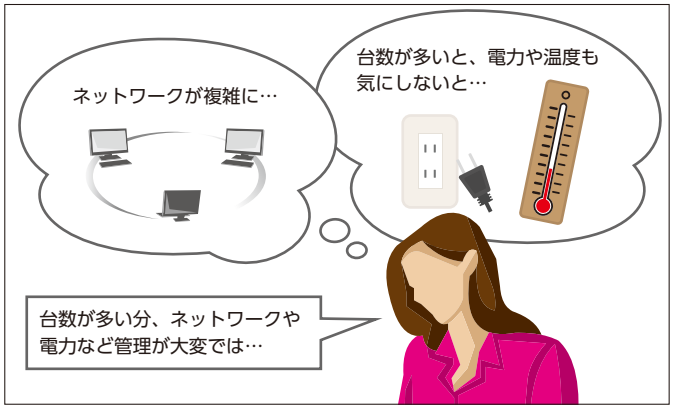
- **各IT機器をひとまとめに管理、システム管理が簡単！サーバだけでなく、ストレージやスイッチも！**
- **機器情報を自動的に読み取り管理表を作成、資産管理の手間を削減！**
- **機器の状態がビジュアル表示されてわかりやすい！**

ISMで構築から運用・保守を一つに集約！

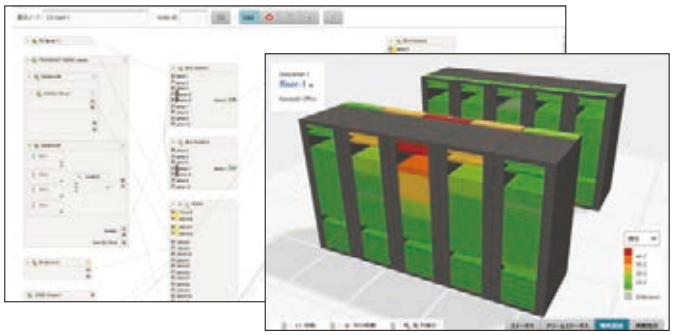
- **機器側にエージェントソフトのインストールが不要で、導入時間を短縮！**
- **複数台のサーバを一度に構築。構築設定情報をテンプレート化も合わせて構築コストを削減！**
- **ファームウェア管理と更新の自動化で、保守コストを削減！**

ISMでシステムを見える化！

システム運用を一つに集約する中で、運用花子さんにある不安が生まれてきました。

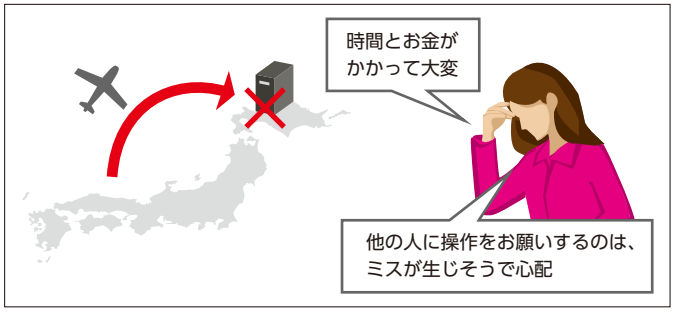


- **ネットワーク機器、サーバの結線情報、仮想マシンの接続情報を収集し、ネットワーク図として表示。ネットワークの保守コストを削減！**
- **ラック内機器の熱分布、消費電力分布を可視化。熱だまりや消費電力分布の偏りをひと目で簡単に把握！**



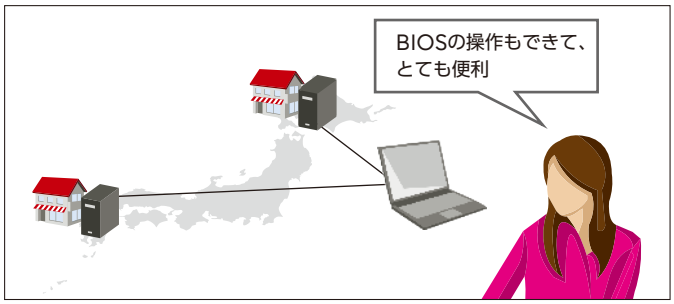
iRMC+リモートマネージメントコントローラアップグレードで自由自在に遠隔操作！

支社のサーバに異常があるたびに出張するのはとても大変です。
そこで、運用花子さんは、サーバを遠隔操作できないものかと考えました。



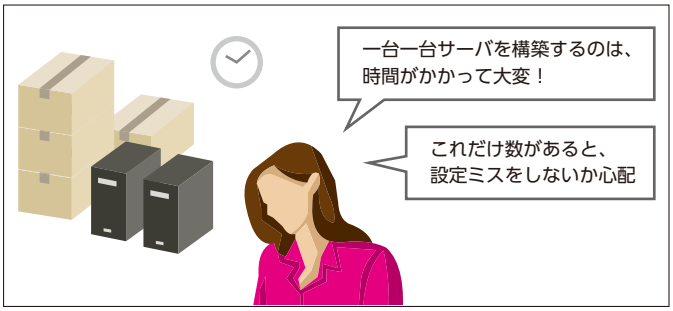
このような時、『iRMC+リモートマネージメントコントローラアップグレード』がオススメ！

- **まるで目の前にサーバがある様に、クライアントPCでサーバの操作ができます！**
- **クライアントPCのDVDドライブやISOイメージを使って、サーバにインストールができます！**



ServerView Installation Managerでサーバを一括展開

今、運用花子さんは毎日、支社に新しく導入されるサーバの構築作業をしています。
全支社分のサーバ構築は、さすがに数が多いのでなかなか終わりそうにありません…。



このような時、『ServerView Installation Manager』がオススメ！

- **複数サーバを同時に一括して構築するので、設定ミスを低減！**

運用花子さんは、インフラ管理ツールを活用することで、システム管理を軌道に乗せることができました。
ですがサーバ運用の日々はまだまだ続きます。

数年後、後輩がサーバ運用の集約を担当することになりますが、それはまた次のお話で…。

用途で選べるPRIMERGYサーバ選定ガイド

用途	規模	モデル選定のポイント	推奨製品	各サーバ製品の特長
ファイルサーバ	30 人未満	稼働時間が一日8時間程度でコストパフォーマンスを重視	タワー型サーバ **TX1310 M5**	●TX1310 M5は、コストパフォーマンスに優れ、オフィス利用に最適な1WAYエントリーサーバです。一日の稼働時間が8時間程度で運用できることが導入のめやすになります。 ●TX1320 M5は、インテル® Xeon® E プロセッサーを採用した、静音性と圧倒的な省スペースを実現するコンパクトサーバです。
		省スペース、低消費電力を重視	コンパクトサーバ **TX1320 M5**	
	30 人以上 100 人未満	拡張性を重視	タワー / ラック兼用型サーバ **TX1330 M5**	●TX1330 M5は、インテル® Xeon® E プロセッサーを採用した、拡張性を実現する高性能な1WAYサーバです。
	100 人以上	処理性能、管理性を重視し、将来のサーバ増強にも備えたい	タワー / ラック兼用型サーバ **TX2550 M7** ラック型サーバ **RX2530 M6 / RX2530 M7 / RX1440 M2** ラック型サーバ **RX2540 M6 / RX2540 M7 / RX2450 M2**	●TX2550 M7は、第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー、ホットプラグ内蔵ストレージを採用し、電源ユニット、ファンの冗長化も可能な2WAYサーバです。 ●RX2530 M6は、第 3 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー、RX2530 M7は、第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー、ホットプラグ対応内蔵ストレージを採用し、標準でファンの冗長化、オプションで電源ユニットの冗長化も可能な2WAYの1Uラック型サーバです。 ●RX2540 M6は、第 3 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー、RX2540 M7は、第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー、ホットプラグ対応内蔵ストレージを採用し、標準でファンが冗長化され、バックアップ装置も内蔵可能な2WAYの2Uラック型サーバです。 ●RX1440 M2、RX2450 M2は、第 4 世代 AMD EPYC™ プロセッサーを採用し、高い仮想集約率、優れた低消費電力、高性能を実現します。RX1440 M2は1CPUにもかかわらず最大128コア(256スレッド)の1WAYの1Uラック型サーバです。RX2450 M2は2CPUで合計256コア(512スレッド)ものサーバ構成が可能な拡張性が高い2WAYの2Uラック型サーバです。
Webサーバ	100 人以上 200 人以下	限定的なユーザーに対し、コストパフォーマンスよく構築したい	ラック型サーバ **RX1330 M5**	●RX1330 M5は、インテル® Xeon® E プロセッサー、ホットプラグ対応内蔵ストレージを採用した、高いパフォーマンスを実現する1WAYの1Uラック型サーバです。 ●ユーザー数を増加するにはロードバランサーを用いてシステム能力をあげることができます。 ●ユーザー数の増加に対して、柔軟な対応が必要な場合は、マルチノードサーバを推奨します。 ●CX2560 M6は、第 3 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー、CX2560 M7は、第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサーを採用し、高密度設計と柔軟なストレージ・ネットワークI/Oを兼ね備えたマルチノードサーバです。
		既存ユーザーに必要なパフォーマンスを確保	ラック型サーバ **RX2530 M6 / RX2530 M7 / RX1440 M2**	
		アクセス増加への柔軟性と効率性、省スペースで優れたパフォーマンスを実現	マルチノードサーバ **CX2560 M6 / CX2560 M7**	
メールサーバ	30 人未満	コストパフォーマンスを優先	タワー / ラック兼用型サーバ **TX1330 M5** ラック型サーバ **RX1330 M5**	
		省スペース、低消費電力を重視	コンパクトサーバ **TX1320 M5**	
	30 人以上 100 人以下	信頼性と管理性を重視	タワー / ラック兼用型サーバ **TX2550 M7** ラック型サーバ **RX2530 M6 / RX2530 M7 / RX1440 M2**	
		高い信頼性、管理性、さらに拡張性も必要	ラック型サーバ **RX2540 M6 / RX2540 M7 / RX2450 M2**	
データベースサーバ	中小規模	高い信頼性と管理性を重視	タワー / ラック兼用型サーバ **TX2550 M7** ラック型サーバ **RX2540 M6 / RX2540 M7 / RX2450 M2**	
	中規模	高速・高性能、高い信頼性と管理性が必須	ラック型サーバ **RX4770 M6 / RX4770 M7**	●RX4770 M6は、第 3 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー、RX4770 M7は、第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサーを採用し、RX4770 M6は最大12TB、RX4770 M7は最大16TBまでメモリ搭載可能な高速/高性能、拡張性の高いシステムを実現する4WAYラック型サーバです。 ●信頼性を重視する場合は、クラスタシステムをお勧めします。
業務アプリサーバ	30 人未満	稼働時間が一日8時間程度、ハードディスクへのアクセスが少ないアプリケーションでコストパフォーマンスを重視	タワー型サーバ **TX1310 M5**	●TX1310 M5は、コストパフォーマンスに優れ、オフィス利用に最適な1WAYエントリーサーバです。一日の稼働時間が8時間程度で運用できることがサーバ選定のポイントになります。 ●TX1330 M5は、インテル® Xeon® E プロセッサーを採用した、拡張性を実現する高性能な1WAYサーバです。 ●TX1320 M5は、インテル® Xeon® E プロセッサーを採用した、静音性と圧倒的な省スペースを実現するコンパクトサーバです。
		24時間365日連続運転が必要	タワー / ラック兼用型サーバ **TX1330 M5**	
		省スペース、低消費電力を重視	コンパクトサーバ **TX1320 M5**	
	30 人以上 100 人未満	信頼性、管理性を重視	ラック型サーバ **RX2530 M6 / RX2530 M7 / RX1440 M2**	●RX2530 M6は、第 3 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー、RX2530 M7は、第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー、ホットプラグ対応内蔵ストレージを採用し、標準でファンの冗長化、オプションで電源ユニットの冗長化も可能な2WAYの1Uラック型サーバです。 ●RX1440 M2は、第 4 世代 AMD EPYC™ プロセッサーを採用し、高い仮想集約率、優れた低消費電力、高性能を実現する最大128コア (256スレッド) の1WAYの1Uラック型サーバです。
	100 人以上 200 人以下	高い信頼性と管理性を重視	タワー / ラック兼用型サーバ **TX2550 M7** ラック型サーバ **RX2540 M6 / RX2540 M7 / RX2450 M2**	●搭載するプロセッサー数は、2CPUを推奨します。 ●ユーザー数の増加に対して、柔軟な対応が必要な場合は、マルチノードサーバを推奨します。
		アクセス増加への柔軟性と効率性、省スペースで優れたパフォーマンスを実現	マルチノードサーバ **CX2560 M6 / CX2560 M7**	
	200 人以上	高速・高性能、高い信頼性と管理性が必須	ラック型サーバ **RX4770 M6 / RX4770 M7**	●RX4770 M6は、第 3 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー、RX4770 M7は、第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサーを採用し、RX4770 M6は最大12TB、RX4770 M7は最大16TBまでメモリ搭載可能な高速/高性能、拡張性の高いシステムを実現する4WAYラック型サーバです。 ●ユーザー数の増加に対して、柔軟な対応が必要な場合は、マルチノードサーバを推奨します。
		アクセス増加への柔軟性と効率性、省スペースで優れたパフォーマンスを実現	マルチノードサーバ **CX2560 M6 / CX2560 M7**	
仮想化システム		省スペースで大規模クラウド基盤を実現したい	マルチノードサーバ **CX2560 M6 / CX2560 M7** ラック型サーバ **RX2530 M6 / RX2530 M7 / RX1440 M2**	
		内蔵ストレージやLANやFCそれぞれ冗長搭載可能で拡張性を実現	ラック型サーバ **RX2530 M6 / RX2530 M7 / RX2450 M2**	
		テレワークの実現に向け、仮想デスクトップ基盤を導入したい	ラック型サーバ **RX2530 M6 / RX2530 M7 / RX1440 M2** **RX2540 M6 / RX2540 M7 / RX2450 M2**	
		仮想デスクトップ基盤のアプリケーション高速化や高解像度画像処理を実現したい	コンパクトサーバ **TX1320 M5** タワー / ラック兼用型サーバ **TX1330 M5** ラック型サーバ **RX2540 M6 / RX2540 M7 / RX2450 M2**	
HPC/AI (人工知能)		限られたスペースにできるだけサーバ台数を増やしたい	マルチノードサーバ **CX2550 M6 / CX2550 M7**	●CX2550 M6は、第 3 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー、CX2550 M7は、第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサーを採用し、2Uに4台搭載可能な高密度設計を実現したマルチノードサーバです。CX2550 M7は、水冷タイプもラインナップしています。 ●RX1440 M2、RX2450 M2は、第 4 世代 AMD EPYC™ プロセッサーを採用し、高い仮想集約率、優れた低消費電力、高性能を実現します。RX1440 M2は1CPUにもかかわらず最大128コア(256スレッド)の1WAYの1Uラック型サーバです。RX2450 M2は2CPUで合計256コア(512スレッド)ものサーバ構成が可能な拡張性が高い2WAYの2Uラック型サーバです。 ●RX2530 M6、RX2530 M7は、Low Profile形状のGPUコンピューティングカードを搭載可能です。 ●RX2540 M6、RX2540 M7は、Full Height形状のGPUコンピューティングカードを最大2枚搭載可能です。 ●GX2560 M7は、NVIDIA HGX H100 (80GBモデル) を標準搭載し、第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサーを採用した2WAY GPUサーバです。
		小規模から大規模まで、既存環境でHPCを導入したい	ラック型サーバ **RX2530 M6 / RX2530 M7 / RX1440 M2** **RX2540 M6 / RX2540 M7 / RX2450 M2**	
		GPUコンピューティングのトライアルやAI (推論) を実行したい	タワー / ラック兼用型サーバ **TX1330 M5** ラック型サーバ **RX2530 M6 / RX2530 M7 / RX1440 M2**	
		本格的なGPUコンピューティングやAI (学習) を実行したい	ラック型サーバ **RX2540 M6 / RX2540 M7 / RX2450 M2**	
		GPU標準搭載でより大規模なGPUコンピューティングを実行したい	GPU サーバ **GX2560 M7**	

内蔵ストレージの選定ポイント

PCサーバPRIMERGYでは、お客様のシステム環境や用途によって最適なストレージドライブを用意しております。それぞれの特性や違いをご理解いただき、目的に応じた最適なストレージドライブを選択ください。

24時間365日の連続運用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース、または高い信頼性が求められるシステムなどは、高信頼・高性能なストレージドライブ（HDD（SAS）/ SSD）のご利用をお奨めします。

<仕様・運用用途>

		ハードディスクドライブ SATA:Serial Advanced Technology Attachment	ハードディスクドライブ BC-SATA:Business Critical SATA		ニアライン SAS		ハードディスクドライブ SAS:Serial Attached SCSI	ソリッドステートドライブ（SSD）	PCIe SSD
仕様	インターフェース	SATA	SATA		SAS		SAS	SAS / SATA	PCI Express3.0
	サイズ	3.5インチ	2.5インチ	3.5インチ	2.5インチ	3.5インチ	2.5インチ / 3.5インチケージ付	2.5インチ / 3.5インチケージ付	2.5インチ / Full Height
	データ転送方式	シリアル	シリアル		シリアル		シリアル	シリアル	—
	コントローラーとの接続形態	Point to Point	Point to Point		Point to Point		Point to Point	Point to Point	—
	ホットプラグ機構	無 / 有	有		有		有	有	無
運用用途	アクセス頻度	低頻度アクセス					高頻度アクセス		
	稼働時間	8時間程度	24時間365日運用（注1）				24時間365日運用		
	対応するアプリケーション（例）	少容量かつアクセス頻度の低い用途 •ファイルサーバ •プリントサーバ	大容量かつアクセス頻度の低い用途（注2） • バックアップ時間が1日数時間程度のバックアップサーバ • 24時間運転のサーバのOS Boot専用（アプリケーションを搭載しない）サーバ				高信頼システム • データベース • データベース基幹業務アプリケーション		データベースシステムなどでのキャッシュ用途

（注1）SATAとBC-SATAを混在してご使用の場合には8時間運用となります。　（注2）24時間運用のサーバにおいて、アクセス頻度が不明な場合には、SSD/SASを選定することを推奨します。

<留意事項>

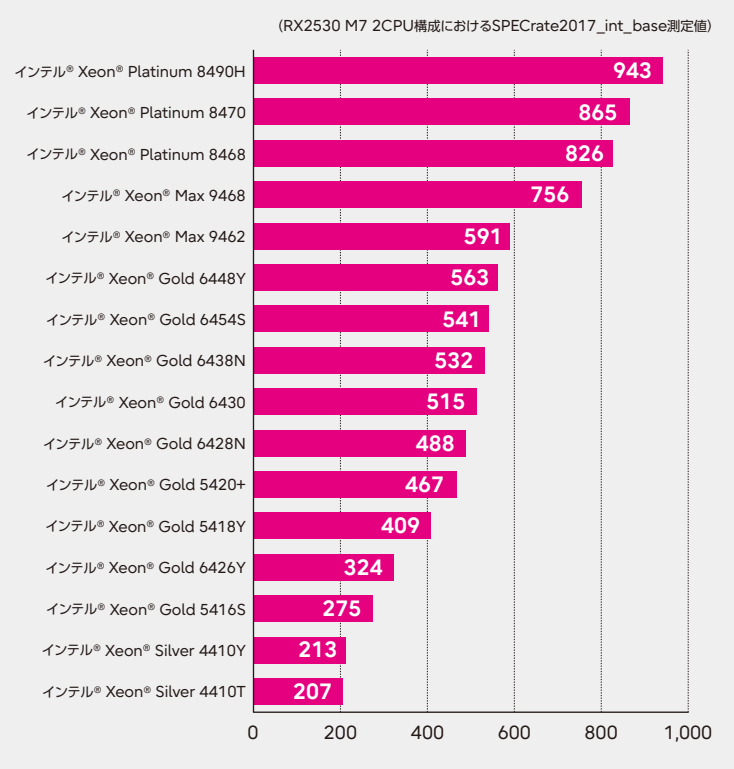
■大容量内蔵ストレージはリビルドに長時間を要します。内蔵ストレージをアレイ構成にして故障などで交換した場合、新しい内蔵ストレージにデータを復元する「リビルド（アレイの再構築）」処理が行われます。このリビルド処理中は内蔵ストレージに冗長はありません。
大容量ディスク500GBのSATAハードディスクの場合、約21時間（無負荷時10GB当り約25分）、1日8時間の使用で3日かかります。この間、内蔵ストレージの冗長がありませんので注意ください。

■大切なデータの損失を防ぐため、内蔵ストレージのアレイ化ならびに日頃からのデータのバックアップをお願いします。

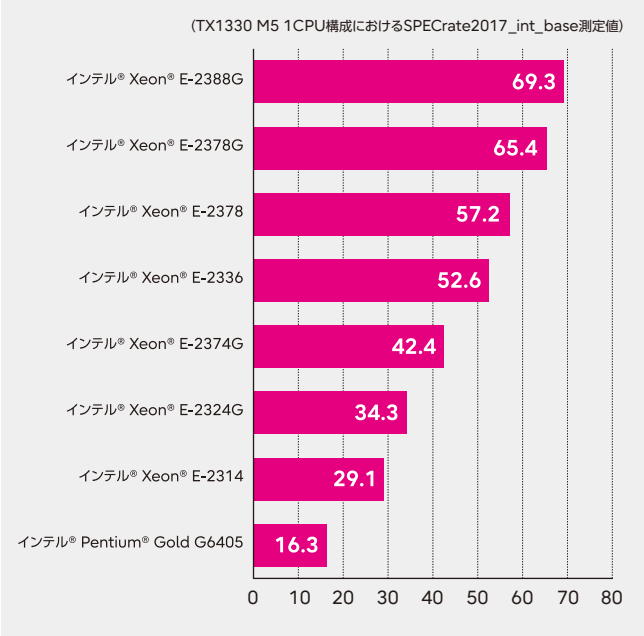
■PCIe SSDの一部製品には、書き込み保証値を超えると「寿命」となる、「有寿命部品」があります。書き込まれたデータ量は、本製品の管理ソフトであるioSphereやコマンドラインツールにより確認できます。

CPUの選定ポイント

CPU別性能比較グラフ（2Way）



CPU別性能比較グラフ（1Way）



- SPECintとは、整数演算性能を計測するベンチマークです。
- CPUとメモリに集中する演算中心の複数のアプリケーションから構成されます。
- SPECrate2017_int_baseでは、一定時間内に処理される量を測定します。つまり、数字が大きいほど性能は高くなります。
- SPECintについての詳細な情報は、http://www.spec.org/をご覧ください。
- 上記数字には推定値も含まれます。性能の詳細な情報は、https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/performance/をご覧ください。

PRIMERGY OS 対応表

		TX1310 M5	TX1320 M5	TX1330 M5	TX2550 M7	RX1330 M5	RX2530 M7	RX2530 M6	RX2540 M7	RX2540 M6	RX4770 M7	RX4770 M6	CX2550 M7	CX2560 M7	CX2550 M6	CX2560 M6	RX1440 M2	RX2450 M2
64ビット版	Windows Server® 2022 Standard	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
	Windows Server® 2022 Datacenter	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○
	Windows Server® 2022 Essentials	○	○	○		○												
	Windows Server® IoT 2022 for Storage Standard	○	○	○		○			○	○								
	Windows Server® 2019 Standard	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	Windows Server® 2019 Datacenter	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	Windows Server® 2019 Essentials	○	○	○	○	○	○	○	○	○			○	○	○	○		
	Windows Server® IoT 2019 for Storage Standard	○	○	○		○												
	Windows Server® 2016 Standard							○		○		○						
	Windows Server® 2016 Datacenter							○		○		○						
	Windows Server® 2016 Essentials							○		○								
	Red Hat Enterprise Linux 9 (for Intel64)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	Red Hat Enterprise Linux 8 (for Intel64)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	Red Hat Enterprise Linux 7 (for Intel64)							○		○		○			○	○		
	SUSE® Linux Enterprise Server 15 for AMD64 & Intel64	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	VMware vSphere® ESXi 8		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	VMware vSphere® ESXi 7		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○=サポート
Windows情報につきましてはhttps://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/windows/ を参照ください。
Linux情報につきましてはhttps://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/linux/ を参照ください。またサポート可能なLinuxの版数については、同HP内のLinuxサポート版数一覧表を参照ください。
VMware情報につきましてはhttps://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/software/vmware/ を参照ください。またサポート可能なVMwareの版数については、同HP内のVMware ESXiサポート版数一覧表を参照ください。
サーバ構成によって、サポートOS版数に制限がある場合があります。最新情報および一覧に掲載のないモデルについては、システム構成図を参照ください。https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/

記号早見表

1 WAY — **CPU数**
CPUの最大搭載数
※1WAY⇒CPUを最大1つ搭載可能

● コア — **コア数**
1つのCPU内に集積したCPUのコア数

SAS HDD — **SAS HDD**
SASハードディスクに対応

ニアライン SAS HDD — **ニアラインSAS HDD**
ニアラインSASハードディスクに対応

SATA HDD — **SATA HDD**
SATAハードディスクに対応

BC-SATA HDD — **BC-SATA HDD**
BC-SATA ハードディスクに対応

PCIe SSD — **PCIe SSD**
PCIe SSDに対応

SATA SSD — **SATA SSD**
SATA SSDに対応

SAS SSD — **SAS SSD**
SAS SSDに対応

冗長電源 ホットプラグ — **ホットプラグ対応冗長電源**
電源ユニットの冗長化により、システムダウンを防止します。ホットプラグに対応

冗長ファン ホットプラグ — **ホットプラグ対応冗長ファン**
ファンの冗長化により、システムを継続して運転させることができます。ホットプラグに対応

タワー — **タワー型**
縦長の床置きタイプ

タワー/ラック — **タワー/ラック兼用型**
タワー型/ラックマウント型、両方に対応

ラック — **ラック型**
ラック搭載専用型。省スペース化に優れています。

マルチノード — **マルチノード型**
専用シャーシに搭載することで、ラック型以上の省スペース化を実現

●U — **占有ユニット数**
ラック搭載時の占有ユニット数

●年 標準保証 — **●年間 翌営業日以降訪問修理**
お買い上げ日より●年間、ハードウェアのトラブルに対して翌営業日以降訪問修理が受けられます。

CPU一覧表

	キャッシュメモリ	コア数	メモリバス	DMI / UPI	Intel® Turbo Boost Technology	Intel® Hyper Threading Technology	Intel® Virtualization Technology	TX1310 M5	TX1320 M5	TX1330 M5	TX2550 M7	RX1330 M5	RX2530 M7	RX2530 M6	RX2540 M7	RX2540 M6	RX4770 M7	RX4770 M6	CX2550 M7	CX2560 M7	CX2550 M6	CX2560 M6
インテル® Pentium® Gold プロセッサー																						
G6405(4.1GHz)	4MB	2コア	2666MHz	8GT/s		○	○	○	○	○		○										
インテル® Xeon® E プロセッサー																						
E-2314(2.8GHz)	8MB	4コア	3200MHz	8GT/s	○		○		○	○		○										
E-2334(3.4GHz)	8MB	4コア	3200MHz	8GT/s	○	○	○		○	○		○										
E-2336(2.90GHz)	12MB	6コア	3200MHz	8GT/s	○	○	○		○	○		○										
E-2378(2.6GHz)	16MB	8コア	3200MHz	8GT/s	○	○	○		○	○		○										
E-2324G(3.10GHz)	8MB	4コア	3200MHz	8GT/s	○		○	○	○	○		○										
E-2374G(3.7GHz)	8MB	4コア	3200MHz	8GT/s	○	○	○	○	○	○		○										
E-2356G(3.2GHz)	12MB	6コア	3200MHz	8GT/s	○	○	○	○	○	○		○										
E-2386G(3.50GHz)	12MB	6コア	3200MHz	8GT/s	○	○	○		○	○		○										
E-2378G(2.8GHz)	16MB	8コア	3200MHz	8GT/s	○	○	○		○	○		○										
E-2388G(3.2GHz)	16MB	8コア	3200MHz	8GT/s	○	○	○		○	○		○										
インテル® Xeon® プロセッサーBronze (U)																						
3408U(1.80GHz)	22.5MB	8コア	4000MHz	—	○		○				○		○		○				○	○		
インテル® Xeon® プロセッサーSilver																						
4310(2.10GHz)	18MB	12コア	2667MHz	10.4GT/s	○	○	○							○		○					○	○
4314(2.40GHz)	24MB	16コア	2667MHz	10.4GT/s	○	○	○							○		○					○	○
4316(2.30GHz)	30MB	20コア	2667MHz	10.4GT/s	○	○	○							○		○					○	○
4416+(2GHz)	37.5MB	20コア	4000MHz	16GT/s	○	○	○				○		○		○				○	○		
インテル® Xeon® プロセッサーSilver (T)																						
4410T(2.70GHz)	26.25MB	10コア	4000MHz	16GT/s	○	○	○				○		○		○				○	○		
インテル® Xeon® プロセッサーSilver (Y)																						
4309Y(2.80GHz)	12MB	8コア	2667MHz	10.4GT/s	○	○	○							○		○					○	○
4410Y(2GHz)	30MB	12コア	4000MHz	16GT/s	○	○	○				○		○		○				○	○		
インテル® Xeon® プロセッサーGold																						
5317(3GHz)	18MB	12コア	2933MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○					○	○
5320(2.20GHz)	39MB	26コア	2933MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○						
5415+(2.90GHz)	22.5MB	8コア	4400MHz	16GT/s	○	○	○				○		○		○				○	○		
5420+(2GHz)	52.5MB	28コア	4400MHz	16GT/s	○	○	○				○		○		○							
6346(3.10GHz)	36MB	16コア	3200MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○						
6330(2GHz)	42MB	28コア	2933MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○						
6348(2.60GHz)	42MB	28コア	3200MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○						
6338(2GHz)	48MB	32コア	3200MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○						
6334(3.60GHz)	18MB	8コア	3200MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○						
6326(2.90GHz)	24MB	16コア	3200MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○						
6354(3GHz)	39MB	18コア	3200MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○						
6342(2.80GHz)	36MB	24コア	3200MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○						
6430(2.10GHz)	60MB	32コア	4400MHz	16GT/s	○	○	○				○		○		○							
6434(3.70GHz)	22.5MB	8コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○				○		○		○							
インテル® Xeon® プロセッサーGold (H)																						
5318H(2.50GHz)	24.75MB	18コア	2667MHz	10.4GT/s	○	○	○											○				
5320H(2.40GHz)	27.5MB	20コア	2667MHz	10.4GT/s	○	○	○											○				
6328H(2.80GHz)	22MB	16コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○											○				
6330H(2GHz)	33MB	24コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○											○				
6348H(2.30GHz)	33MB	24コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○											○				
6416H(2.20GHz)	45MB	18コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○										○					
6418H(2.10GHz)	60MB	24コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○										○					
6434H(3.70GHz)	22.5MB	8コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○										○					
6448H(2.40GHz)	60MB	32コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○										○					
インテル® Xeon® プロセッサーGold (HL)																						
6328HL(2.80GHz)	22MB	16コア	2933MHz	10.4GT/s	○	○	○											○				
インテル® Xeon® プロセッサーGold (M)																						
6438M(2.20GHz)	60MB	32コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○						○		○							
インテル® Xeon® プロセッサーGold (N)																						
5418N(1.80GHz)	45MB	24コア	4000MHz	16GT/s	○	○	○						○		○				○	○		
6330N(2.20GHz)	42MB	28コア	2667MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○						
6428N(1.80GHz)	60MB	32コア	4000MHz	16GT/s	○	○	○						○		○				○	○		
6438N(2GHz)	60MB	32コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○						○		○							
インテル® Xeon® プロセッサーGold (S)																						
5318S(2.10GHz)	36MB	24コア	2933MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○					○	○
5416S(2GHz)	30MB	16コア	4400MHz	16GT/s	○	○	○				○		○		○				○	○		
6454S(2.20GHz)	60MB	32コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○				○		○		○							

CPU一覧表

	キャッシュメモリ	コア数	メモリバス	DMI / UPI	Intel® Turbo Boost Technology	Intel® Hyper Threading Technology	Intel® Virtualization Technology	TX1310 M5	TX1320 M5	TX1330 M5	TX2550 M7	RX1330 M5	RX2530 M7	RX2530 M6	RX2540 M7	RX2540 M6	RX4770 M7	RX4770 M6	CX2550 M7	CX2560 M7	CX2550 M6	CX2560 M6
インテル® Xeon® プロセッサーGold (T)																						
6338T(2.10GHz)	36MB	24コア	3200MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○						
インテル® Xeon® プロセッサーGold (U)																						
5412U(2.10GHz)	45MB	24コア	4400MHz	—	○	○	○				○		○		○				○	○		
6312U(2.40GHz)	36MB	24コア	3200MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○						
6314U(2.30GHz)	48MB	32コア	3200MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○						
6414U (2GHz)	60MB	32コア	4800MHz	0GT/s	○	○	○				○		○		○							
インテル® Xeon® プロセッサーGold (Y)																						
5315Y(3.20GHz)	12MB	4/6/8コア	2933MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○					○	○
5318Y(2.10GHz)	36MB	22/24/24コア	2933MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○					○	○
5418Y(2GHz)	45MB	24コア	4400MHz	16GT/s	○	○	○				○		○		○				○	○		
6336Y(2.40GHz)	36MB	8/12/24コア	3200MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○						
6426Y(2.50GHz)	37.5MB	16コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○				○		○		○				○	○		
6438Y+(2GHz)	60MB	32コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○				○		○		○							
6442Y(2.60GHz)	60MB	24コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○				○		○		○							
6444Y(3.60GHz)	45MB	16コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○						○		○							
6448Y(2.10GHz)	60MB	32コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○				○		○		○							
インテル® Xeon® プロセッサーPlatinum																						
8358 (2.60GHz)	48MB	32コア	3200MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○						
8362 (2.80GHz)	48MB	32コア	3200MHz	11.2GT/s	○	○	○									○						
8368 (2.40GHz)	57.0MB	38コア	3200MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○						
8380 (2.30GHz)	60.0MB	40コア	3200MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○						
8468 (2.10GHz)	105MB	48コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○						○		○							
8470 (2GHz)	105MB	52コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○						○		○							
8480+ (2GHz)	105MB	56コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○						○		○							
インテル® Xeon® プロセッサーPlatinum (H)																						
8354H(3.10GHz)	24.75MB	18コア	3200MHz	10.4GT/s	○	○	○											○				
8356H(3.90GHz)	35.75MB	8コア	3200MHz	10.4GT/s	○	○	○											○				
8360H (3GHz)	33MB	24コア	3200MHz	10.4GT/s	○	○	○											○				
8376H(2.60GHz)	38.5MB	28コア	3200MHz	10.4GT/s	○	○	○											○				
8380H(2.90GHz)	38.5MB	28コア	3200MHz	10.4GT/s	○	○	○											○				
8444H(2.90GHz)	45MB	16コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○				○						○					
8450H (2GHz)	75MB	28コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○				○						○					
8454H(2.10GHz)	82.5MB	32コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○										○					
8460H(2.20GHz)	105MB	40コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○										○					
8468H(2.10GHz)	105MB	48コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○										○					
8490H(1.90GHz)	112.5MB	60コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○						○		○		○					
インテル® Xeon® プロセッサーPlatinum (HL)																						
8360HL(3GHz)	33MB	24コア	3200MHz	10.4GT/s	○	○	○											○				
8376HL(2.60GHz)	38.5MB	28コア	3200MHz	10.4GT/s	○	○	○											○				
8380HL(2.90GHz)	38.5MB	28コア	3200MHz	10.4GT/s	○	○	○											○				
インテル® Xeon® プロセッサーPlatinum (M)																						
8352M(2.30GHz)	48MB	32コア	3200MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○						
インテル® Xeon® プロセッサーPlatinum (N)																						
8470N(1.70GHz)	97.5MB	52コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○						○		○							
インテル® Xeon® プロセッサーPlatinum (P)																						
8358P(2.60GHz)	48MB	32コア	3200MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○						
8458P(2.70GHz)	82.5MB	44コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○						○		○							
インテル® Xeon® プロセッサーPlatinum (V)																						
8352V(2.10GHz)	54MB	36コア	2933MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○						
8468V(2.40GHz)	97.5MB	48コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○						○		○							
インテル® Xeon® プロセッサーPlatinum (Y)																						
8352Y(2.20GHz)	48.0MB	16/24/32コア	3200MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○						
8360Y(2.40GHz)	54.0MB	24/32/36コア	3200MHz	11.2GT/s	○	○	○							○		○						
8452Y (2GHz)	67.5MB	36コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○						○		○							
8460Y+ (2GHz)	105MB	40コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○						○		○							
8462Y+(2.80GHz)	60MB	32コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○						○		○							
インテル® Xeon® プロセッサーMax																						
9462 (2.70GHz)	75MB	32コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○						○		○							
9460 (2.20GHz)	97.5MB	40コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○						○		○							
9468 (2.10GHz)	105MB	48コア	4800MHz	16GT/s	○	○	○						○		○							

○＝適用可能
最新情報および一覧に掲載のないモデルについては、システム構成図を参照ください。https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/

	キャッシュメモリ	コア数	メモリバス	RX1440 M2	RX2450 M2
AMD EPYC™ プロセッサー					
9124 (3GHz)	64MB	16コア	4800MHz	○	○
9184X (3.55GHz)	768MB	16コア	4800MHz	○	○
9174F (4.10GHz)	256MB	16コア	4800MHz	○	○
9224 (2.50GHz)	64MB	24コア	4800MHz	○	○
9254 (2.90GHz)	128MB	24コア	4800MHz	○	
9274F (4.05GHz)	256MB	24コア	4800MHz	○	○
9334 (2.70GHz)	128MB	32コア	4800MHz		○
9354 (3.25GHz)	256MB	32コア	4800MHz		○
9354P (3.25GHz)	256MB	32コア	4800MHz	○	○
9384X (3.10GHz)	768MB	32コア	4800MHz	○	○
9454 (2.75GHz)	256MB	48コア	4800MHz		○
9454P (2.75GHz)	256MB	48コア	4800MHz	○	○
9534 (2.45GHz)	256MB	64コア	4800MHz	○	○
9554 (3.10GHz)	256MB	64コア	4800MHz		○
9554P (3.10GHz)	256MB	64コア	4800MHz	○	○
9634 (2.25GHz)	384MB	84コア	4800MHz	○	○
9654 (2.40GHz)	384MB	96コア	4800MHz		○
9654P (2.4GHz)	384MB	96コア	4800MHz	○	○
9754 (2.25GHz)	256MB	128コア	4800MHz	○	○

○＝適用可能
最新情報および一覧に掲載のないモデルについては、システム構成図を参照ください。https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/

メモリー一覧表

種類	容量	TX1310 M5	TX1320 M5	TX1330 M5	TX2550 M7	RX1330 M5	RX2530 M7	RX2530 M6	RX2540 M7	RX2540 M6	RX4770 M7	RX4770 M6	CX2550 M7	CX2560 M7	CX2550 M6	CX2560 M6	RX1440 M2	RX2450 M2
3200 UDIMM (SR/DR)	8GB	○	○	○		○												
	16GB	○	○	○		○												
	32GB	○	○	○		○												
3200 RDIMM (SR/DR)	8GB							○		○		○			○	○		
	16GB							○		○		○			○	○		
	32GB							○		○		○			○	○		
	64GB							○		○		○			○	○		
3200 RDIMM 3DS (QR/OR)	128GB									○		○						
	256GB									○		○						
3200 LRDIMM DIMM (QR)	64GB							○		○		○			○	○		
	128GB							○		○		○			○	○		
3200 Optane PMem	128GB							○		○		○				○		
	256GB							○		○		○						
	512GB							○		○		○						
4800 RDIMM (SR/DR)	16GB				○		○		○		○		○	○			○	○
	32GB				○		○		○		○		○	○			○	○
	64GB				○		○		○		○		○	○			○	○
4800 RDIMM 3DS (QR/OR)	128GB				○		○		○		○		○	○			○	○
	256GB				○		○		○		○		○	○			○	○

○＝適用可能　SR：Single Rank、DR：Dual Rank、QR：Quad Rank、OR：Octa Rank

内蔵ストレージ一覧表

			回転数(HDD)	セクターサイズ	TX1310 M5	TX1320 M5	TX1330 M5	TX2550 M7	RX1330 M5	RX2530 M7	RX2530 M6	RX2540 M7	RX2540 M6	RX4770 M7	RX4770 M6	CX2550 M7	CX2560 M7	CX2550 M6	CX2560 M6	RX1440 M2	RX2450 M2
3.5インチ	ケージ付き SAS HDD	300GB	10krpm	512n				○		○	○	○	○								
		600GB	10krpm	512n				○		○	○	○	○								
		1.2TB	10krpm	512n				○		○	○	○	○								
		1.8TB	10krpm	512e				○		○	○	○	○								
		2.4TB	10krpm	512e				○			○	○	○								
	ニアライン SAS HDD	2TB	7.2krpm	512n			○	○	○		○		○							○	○
		4TB	7.2krpm	512n			○	○	○		○		○							○	○
		6TB	7.2krpm	512e			○	○	○		○		○							○	○
		8TB	7.2krpm	512e			○	○	○		○		○							○	○
		12TB	7.2krpm	512e			○	○	○	○	○	○	○							○	○
		14TB	7.2krpm	512e			○	○	○	○	○	○	○							○	○
		16TB	7.2krpm	512e			○	○	○	○	○	○	○							○	○
		18TB	7.2krpm	512e			○	○	○	○	○	○	○							○	○
		20TB	7.2krpm	512e				○		○		○								○	
	ニアライン SAS HDD (自己暗号化)	6TB	7.2krpm	512e			○	○	○		○		○							○	○
		8TB	7.2krpm	512e			○	○	○		○		○							○	○
		12TB	7.2krpm	512e			○	○	○	○	○	○	○							○	○
		14TB	7.2krpm	512e			○	○	○	○	○	○	○							○	○
		16TB	7.2krpm	512e			○	○	○	○	○	○	○							○	○
		18TB	7.2krpm	512e			○	○	○	○	○	○	○							○	○
	SATA HDD	1TB	5.4krpm	512e	○	○	○														
		2TB	5.4krpm	512e	○	○	○														
	BC-SATA HDD	1TB	7.2krpm	512n	○	○	○	○	○	○	○	○	○								
		2TB	7.2krpm	512n	○	○	○	○	○	○	○	○	○							○	○
		4TB	7.2krpm	512n	○	○	○	○	○	○	○	○	○							○	○
		6TB	7.2krpm	512e	○	○	○	○	○		○		○							○	○
		8TB	7.2krpm	512e	○	○	○	○	○		○		○							○	○
		12TB	7.2krpm	512e	○	○	○	○	○	○	○	○	○								
		14TB	7.2krpm	512e			○	○	○	○	○	○	○								
		16TB	7.2krpm	512e			○	○	○	○	○	○	○								
		18TB	7.2krpm	512e			○	○	○	○	○	○	○								
	ケージ付き SATA SSD	240GB	—	—	○		○	○		○	○	○	○							○	○
		480GB	—	—	○		○	○	○	○	○	○	○							○	○
		960GB	—	—			○	○	○	○	○	○	○							○	○
		1.92TB	—	—			○	○	○	○	○	○	○							○	○
		3.84TB	—	—			○	○	○	○	○	○	○							○	○
		7.68TB	—	—			○	○	○	○	○	○	○							○	○
	ケージ付き SAS SSD	400GB	—	—						○	○	○	○							○	○
		800GB	—	—						○	○	○	○							○	○
		960GB	—	—						○	○	○	○							○	○
		1.6TB	—	—						○	○	○	○							○	○
		1.92TB	—	—						○	○	○	○							○	○
		3.2TB	—	—						○	○	○	○							○	○
		3.84TB	—	—						○	○	○	○							○	○
		6.4TB	—	—						○		○								○	○
		7.68TB	—	—						○	○	○	○							○	○
		15.36TB	—	—						○	○	○	○							○	○

			回転数(HDD)	セクターサイズ	TX1310 M5	TX1320 M5	TX1330 M5	TX2550 M7	RX1330 M5	RX2530 M7	RX2530 M6	RX2540 M7	RX2540 M6	RX4770 M7	RX4770 M6	CX2550 M7	CX2560 M7	CX2550 M6	CX2560 M6	RX1440 M2	RX2450 M2
2.5インチ	SAS HDD	300GB	10krpm	512n		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○			○	○
		600GB	10krpm	512n		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○	○
		600GB	10krpm	512e		○	○		○						○				○		
		900GB	10krpm	512n							○		○		○				○		
		900GB	10krpm	512e							○		○		○				○		
		1.2TB	10krpm	512n		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○
		1.2TB	10krpm	512e		○	○		○						○				○		
		1.8TB	10krpm	512e		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○			○	○
		2.4TB	10krpm	512e		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○			○	○
	SAS HDD(自己暗号化)	300GB	10krpm	512n		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○
		600GB	10krpm	512n		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○			○	○
		1.2TB	10krpm	512n		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○
		1.8TB	10krpm	512e		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○			○	○
		2.4TB	10krpm	512e		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					○	○
	SATA SSD	240GB	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		480GB	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		960GB	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		1.92TB	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		3.84TB	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		7.68TB	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	SAS SSD	400GB	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○
		800GB	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○
		960GB	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○
		1.6TB	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○
		1.92TB	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○
		3.2TB	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○
		3.84TB	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○
		6.4TB	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○
		7.68TB	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○
		15.3TB	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○		
		15.36TB	—	—				○		○	○	○	○	○						○	○
	SAS SSD(自己暗号化)	400GB	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○	○	○
		800GB	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○		
		1.6TB	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○		
PCIe SSD	2.5インチ	400GB	—	—				○		○	○	○	○	○						○	○
		800GB	—	—				○		○	○	○	○	○						○	○
		1.6TB	—	—				○		○	○	○	○	○	○					○	○
		1.92TB	—	—				○		○	○	○	○	○	○					○	○
		3.2TB	—	—				○		○	○	○	○	○	○					○	○
		3.84TB	—	—				○		○	○	○	○	○	○					○	○
		6.4TB	—	—				○		○	○	○	○	○	○					○	○
		7.68TB	—	—				○		○	○	○	○	○	○					○	○
		12.8TB	—	—				○		○	○	○	○	○	○					○	○
		15.36TB	—	—				○		○	○	○	○	○	○					○	○

○=適用可能
最新情報および一覧に掲載のないモデルについては、システム構成図を参照ください。https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/

TX1310 M5

250W電源

1 WAY | 最大6コア | 3.5" SATA HDD | 3.5" BC-SATA HDD | 3.5" SATA SSD | タワー | 1年標準保証

オフィス利用に最適な静音性を備えた環境に優しい1WAYエントリーサーバ

インテル社最新CPU「インテル® Xeon® Eプロセッサー」を採用

インテル社最新CPU「インテル® Xeon® Eプロセッサー」を採用。4コアから最大6コアまで選択いただけ、様々なサーバプログラムにも柔軟に対応可能です。また、インテル® Pentium® Gold G6405プロセッサーもラインナップし、幅広い用途にご利用可能。PCI Express Gen 4にも対応し、お客様は、より多くのラインナップから用途に応じてオプション選択していただけます。

高信頼メモリの採用

DDR4 3200MHzのメモリを採用し、最大128GBのメモリを実装可能。

大容量ストレージ採用による高拡張性を実現

12TB BC-SATA HDDを採用。最大で48TBまで実装可能で、高い拡張性を実現します。

多様なOSラインナップ

Windows Server 2019をベースに、3つの主要テーマ（セキュリティ、ハイブリッド、アプリケーションプラットフォーム）を強化したマイクロソフト社最新OS Windows Server 2022をサポート。ネットワーク接続ストレージ（NAS）アプライアンスに最適なOSであるWindows Server® IoT 2022 for Storage Standardもサポート。また、Linux OSは、Red Hat Enterprise Linux 8/9およびSUSE Linux Enterprise Server 15をサポート。お客様の運用に合わせて、様々な選択が可能です。

先進の技術で省電力化を実現

使用環境の周囲温度5℃～45℃（オプション適用時）での動作をサポート（従来10℃～35℃）し、サーバ設置環境のさらなる省電力化を促進します。オプションで、使用環境の周囲温度の拡張が可能です。これによりデータセンターや企業において、空調などのファシリティ設備全体を含めて、大幅な省電力化が可能となります。

物理的セキュリティ向上の実現

鍵付きフロントベゼルで、サーバ前面の内蔵ストレージに対する物理セキュリティをより高めることができます。

サーバ管理機能の拡充

「リモートマネジメントコントローラ」を標準搭載した、Board Management Controller対応タイプを選択可能。システムボード上に搭載されている専用ハードウェアで本体の電源/OSの状態に依存しない、サーバ監視、電源制御が可能です。管理LAN経由での監視/制御を実現しており、モバイル端末からの操作も可能。HTTPS接続で利便性、セキュリティも向上しています。また、追加オプション「リモートマネジメントコントローラアップグレード」により、サーバ設定画面をそのまま遠隔地の端末に転送し操作する、アドバンストビデオリダイレクション他の機能が有効になります。

オフィス設置に最適な設置性と静音性

横幅18cm、奥行き31.3cmと設置スペースが小さく、机上での設置にも適しています。また、実測値約23dB（A）の静音化を実現。サーバをオフィス内に設置した場合もストレスの少ない環境をご提供します。

充実のサポートメニュー

1年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/を参照ください。

安定稼働/運用管理の省力化

「ServerView Agentless Service」を導入し、Board Management Controller対応タイプではiRMC WebインターフェースでCPU/メモリ/内蔵ストレージ/ファンの稼働状況や筐体内の温度、電圧等のサーバステータスを確実に把握します。また、システム全体の効率的な運用管理が可能な、運用管理ソフトウェア「Fujitsu Software Infrastructure Manager」（以下ISM）の「アノマリ検知」機能により、平常値の範囲とは異なる状態を示した場合に素早く検知。従来はシステム管理者の勘と経験で設定されていた閾値をISMが運用開始直後に自動設定、その後は運用データを蓄積し自律的に精度向上し改善。お客様の業務影響の予防や、更なる運用管理軽減を実現します。

サーバのセットアップ作業の簡易化

セットアップ支援ツール「ServerView Installation Manager」をご利用いただく事で、ハードウェア設定やOSインストール作業をサポートします。

品質と信頼性へのこだわり

日本のお客様の高い要求にお応えするために、多彩なシステム開発で培った経験と技術力をベースに、PRIMERGY本体の製造（部品受入検査・CPU組込み・装置組込み・最終組立て・出荷試験（品質管理））からサポートを、国内で実施しています。

MADE IN JAPAN

SATAハードディスク注意事項

- SATAハードディスクを搭載したモデルは、小規模かつアクセス頻度の比較的低い用途において、1日8時間程度で5年間のご使用を前提とした設計となっております。
- BC-SATAハードディスク（Business Critical）のみを搭載したモデルでは、バックアップ時間が1日数時間程度のバックアップサーバ、サーバのOS Boot専用（アプリケーションを搭載しない）ハードディスクなど、大容量かつアクセス頻度の低い用途において、24時間365日の連続使用が可能です。
- 24時間365日の連続使用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース用途、高い信頼性が求められる基幹業務用途等の場合は、高性能なSASハードディスク/SSDをご利用ください。（SATAハードディスク、BC-SATAハードディスクとSASハードディスク、SSDの違いは、https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/harddisk/をご参照ください。）
- なお、大切なデータの損失を防ぐため、日頃からのデータバックアップを推奨します。

仕様一覧

PRIMERGY TX1310 M5

モデル	3.5インチモデル
搭載可能電源	250W電源
形状	タワー
CPUソケット数・種類	1, インテル® Pentium® Gold プロセッサー / インテル® Xeon® プロセッサー ※詳細は、P.13 CPU一覧表をご参照ください。
メモリスロット数・種類	4 (3200 UDIMM)
メモリ最大容量	128GB (3200 UDIMM)
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類	3.5インチ最大4 {HDD:SATA/BC-SATA} {SSD:SATA} ※ホットプラグ非対応
内蔵ストレージ最大容量 (物理容量)	48TB (BC-SATA HDD) /1.92TB (SATA SSD)
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量 (物理容量)	2, M.2 Flash モジュール, 1.92TB
光学ドライブ	オプション (Ultra Slim ODD:DVD-ROMユニット, DVD-RAMユニット, Blu-ray Writerユニット)
内蔵バックアップ装置	オプション (データカートリッジドライブユニット)
拡張バススロット	PCI Express 4.0 (x16レーン) ×1、PCI Express 3.0 (x4レーン) ×2 / (x1レーン) ×1 (Full Height) PCI Express 4.0 (x8レーン) ×2または (x16レーン) ×1、PCI Express 3.0 (x4レーン) ×2 (Full Height) ※Board Management Controller対応タイプ
ストレージコントローラ	標準搭載 [オンボードSATAコントローラ]、オプション [SASコントローラカード、SASアレイコントローラカード]
ネットワークインターフェース (オンボード)	標準搭載 [2ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一)]
ディスプレイインターフェース	標準搭載:DisplayPort×1 標準搭載:DisplayPort×1 / VGAポート×1 ※Board Management Controller対応タイプ
USBインターフェース	USB 9ポート (USB3.2 前面×2 (うち1つはType C) / 背面×2 / 内部×1, USB2.0 背面×4)
シリアルインターフェース	オプション:シリアルポート (D-SUB9ピン) ×1
ハードウェア監視	なし
ソフトウェア監視	ServerView Suite (ServerView Agentless Service (*1))、オプション (Infrastructure Manager) ※Board Management Controller対応タイプはiRMCも利用可能
キーボード/マウス	オプション (USBキーボード、USBマウス)
セキュリティチップ	オプション (TPM2.0モジュール:TCG準拠)
電源入力電圧 (周波数) [入力コンセント形状]	AC100V (50Hz/60Hz) 平行2Pアース付き [NEMA 5-15準拠] / AC200V (50Hz/60Hz) NEMA L6-15準拠 / IEC 60320準拠
電源冗長	なし
消費電力 / 発熱量	AC200V:最大284W / 1,022.0kJ/h、AC100V:最大274W / 986.0kJ/h
エネルギー消費効率 (2021年度基準) (*2)	18.4 (区分1) /18.0 (区分1) ※Board Management Controller対応タイプ
外形寸法 (W×D×H) / 質量	180×313×374mm / 約7~11kg
使用環境	周囲温度:10~35℃ (オプション適用時:5~45℃) / 湿度:10~85% (ただし結露しないこと)
騒音値 (*3)	約23dB (A) (実測値) 約28dB (A) (実測値) ※Board Management Controller対応タイプ
標準保証	1年間翌営業日以降訪問修理 (月曜~金曜、9:00~17:00 (祝日および年末年始を除く))
希望小売価格 構成価格例	3.5インチモデル:204,600 円 インテル® Pentium® Gold G6405 プロセッサー (4.1GHz) , 8GB (8GB 3200 UDIMM) , ServerView Suite DVD, 電源ケーブル, キーボード・マウスを含む構成時

(*1) ServerView Suiteの使用権はサーバ本体に対し無償で付与しておりますが、インストール時等、本媒体が必要となりますので添付品の内容をご確認の上、必ず手配をお願いいたします。
(*2) エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置 (CPU)、補助記憶装置 (ストレージ) および主記憶装置 (メインメモリ) の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。
(*3) 本装置の通常運用時の騒音値 (ISO7779に準拠した実測値) は、約23dB (A) の静音化を実現し、オフィス内設置に適しております。ただし、ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、ご留意ください。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/) をご参照ください。
※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.12) を参照ください。
※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表 (P.13) を参照ください。
※搭載可能メモリの詳細はメモリ一覧表 (P.15) を参照ください。
※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.16) を参照ください。

intel. XEON

第 3 世代 インテル® Xeon® プロセッサー

TX1320 M5

250W電源　500W電源

1 WAY　最大 8コア　2.5" SAS HDD　2.5" SATA SSD　2.5" SAS SSD　3.5" SATA HDD　3.5" BC-SATA HDD　タワー　1年 標準保証

約17dB(A)の静音性と圧倒的な省スペースを実現し、オフィス利用に最適な1WAYコンパクトサーバ

インテル社最新CPU「インテル® Xeon® Eプロセッサー」を採用

インテル社最新CPU「インテル® Xeon® Eプロセッサー」を採用。4コアから最大8コアまで選択いただけ、様々なサーバプログラムにも柔軟に対応可能です。また、インテル® Pentium® Gold G6405プロセッサーをラインナップし、幅広い用途にご利用可能。PCI Express Gen 4にも対応し、お客様は、より多くのラインナップから用途に応じてオプション選択していただけます。

高信頼メモリを採用し、128GBまで搭載可能

DDR4 3200MHzのメモリを採用し、最大128GBのメモリを実装可能。

用途に応じて内蔵ストレージの選択が可能

高信頼で耐障害性の高いSAS HDDと、コストパフォーマンスの高いSATA HDD、読み出し/書き込み性能、低消費電力に優れたSAS/SATA SSDを採用。最大で122.4TBまで実装可能です。お客様の用途に応じて選択していただけます。

OSブート専用モジュールの採用

システムボード上の専用スロットに挿入するOSブート専用製品「M.2 Flashモジュール」を選択可能。システム領域とすることで、内蔵ストレージベイに搭載されるストレージを全てデータ領域として使用することが可能です。

多様なOS ラインナップ

Windows Server 2019をベースに、3つの主要テーマ(セキュリティ、ハイブリッド、アプリケーションプラットフォーム)を強化したマイクロソフト社最新OS Windows Server 2022をサポート。また、Linux OSは、Red Hat Enterprise Linux 8/9およびSUSE Linux Enterprise Server 15をサポート。VMwareもサポートしており、お客様の運用に合わせて、様々な選択が可能です。

※Pentium Gold G6405プロセッサーをご使用時、LinuxのサポートOS版数に制限があります。最新のシステム構成図を参照ください。
https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/

先進の技術で省電力化を実現

使用環境の周囲温度5℃～45℃(オプション適用時)での動作をサポート(従来10℃～35℃)し、サーバ設置環境のさらなる省電力化を促進します。オプションで、使用環境の周囲温度の拡張が可能です。これによりデータセンターや企業において、空調などのファシリティ設備全体を含めて、大幅な省電力化が可能となります。

視認性や操作性などのユーザビリティ向上のデザイン採用と物理的セキュリティ向上の実現

稼働状況を目視するフロントパネルでは、アイコン自体を点灯させ、視認性向上を実現します。また、ドライブカバーやHDDベゼルなどを直感的に操作可能なデザインで高ユーザビリティを実現します。さらに、フロントパネルやHDDベゼルのデザインを共通化することにより、異なる機種の運用性の統一を実現し、お客様の負担を軽減します。

サーバ管理機能の拡充

「リモートマネジメントコントローラ」を標準搭載。 システムボード上に搭載されている専用ハードウェアで本体の電源/OSの状態に依存しない、サーバ監視、電源制御が可能です。管理LAN経由での監視/制御を実現しており、モバイル端末からの操作も可能。HTTPS接続で利便性、セキュリティも向上しています。また、追加オプション「リモートマネジメントコントローラアップグレード」により、サーバ設定画面をそのまま遠隔地の端末に転送し操作する、アドバンストビデオリダイレクション他の機能が有効になります。

オフィス設置に最適な設置性と静音性

98×400×340 [mm] という圧倒的な省スペース化を実現。また、実測値約17dB (A) という静音化を実現し、オフィス設置に最適な設計です。

防塵フィルタオプションで、より安定した稼働の実現

防塵フィルタオプションの追加で、埃等の吸入を低減でき、より安定した稼働を実現できます。

※防塵フィルタは、お客様による定期的な掃除/お手入れ等が必須になります。詳細はマニュアルを参照ください。
https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/manual/

80PLUS® Platinum認証の電源ユニットを採用

80PLUS® プログラムが推進する電気機器の省電力プログラムにおいて、80PLUS® Platinum認証電源を採用し、電源冗長化にも対応。効率よくサーバに電力を供給し、省エネ化を推進します。

充実のサポートメニュー

1年間の標準保証(翌営業日以降訪問修理)に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/を参照ください。

安定稼働/運用管理の省力化

「ServerView Agentless Service」を導入し、iRMC Webインターフェースでの CPU/メモリ/内蔵ストレージ/ファンの稼働状況や筐体内の温度、電圧等のサーバステータスを確実に把握します。また、システム全体の効率的な運用管理が可能な、運用管理ソフトウェア「Fujitsu Software Infrastructure Manager」(以下ISM)の「アノマリ検知」機能により、平常値の範囲とは異なる状態を示した場合に素早く検知。従来はシステム管理者の勘と経験で設定されていた閾値をISMが運用開始直後に自動設定、その後は運用データを蓄積し自律的に精度向上し改善。お客様の業務影響の予防や、更なる運用管理軽減を実現します。

品質と信頼性へのこだわり

日本のお客様の高い要求にお応えするために、多彩なシステム開発で培った経験と技術力をベースに、PRIMERGY本体の製造(部品受入検査・CPU組込み・装置組込み・最終組立て・出荷試験(品質管理))からサポートを、国内で実施しています。

MADE IN JAPAN

仕様一覧

PRIMERGY TX1320 M5

モデル	3.5インチモデル / 2.5インチモデル
形状	タワー
CPUソケット数・種類	1, インテル® Pentium® Gold プロセッサー / インテル® Xeon® プロセッサー ※詳細は、P.13 CPU一覧表をご参照ください。
メモリスロット数・種類	4 (3200 UDIMM)
メモリ最大容量	128GB (3200 UDIMM)
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類	[前面] 3.5インチ 最大2 {HDD:SATA/BC-SATA} ※ホットプラグ非対応 [前面] 2.5インチ 最大8 {HDD:SAS} {SSD:SAS/SATA} ※ホットプラグ対応
内蔵ストレージ最大容量 (物理容量)	[前面] 3.5インチ:24TB (BC-SATA HDD) [前面] 2.5インチ:19.2TB (SAS HDD) /122.4TB (SAS SSD) /61.44TB (SATA SSD)
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量 (物理容量)	2, M.2 Flash モジュール, 1.92TB
光学ドライブ	オプション (Ultra Slim ODD:DVD-ROMユニット, DVD-RAMユニット, Blu-ray Writerユニット)
内蔵バックアップ装置	オプション (データカートリッジドライブユニット)
拡張バススロット	PCI Express 4.0 (x8レーン) ×2または (x16レーン) ×1 (Low Profile) PCI Express 3.0 (x4レーン) ×2 (Low Profile)
ストレージコントローラ	標準搭載 [オンボードSATAコントローラ]、オプション [SASコントローラカード、SASアレイコントローラカード]
ネットワークインターフェース (オンボード)	標準搭載 [2ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一)]
ディスプレイインターフェース	標準搭載:ディスプレイ×2<DisplayPort×1 [背面]、VGAポート×1 [背面]> ※Pentium Gold G6405 プロセッサー、XeonプロセッサーE-2324G/E-2374G/E-2356G/E-2386G/E-2378G/E-2388Gをご使用時、DisplayPortをご使用いただけます。
USBインターフェース	USB 10ポート [USB3.2 前面×2 (うち1つはType C) / 背面×2 / 内部×2, USB2.0 背面×4]
シリアルインターフェース	オプション:シリアルポート (D-SUB9ピン) ×1
ハードウェア監視	—
ソフトウェア監視	ServerView Suite (iRMC、ServerView Agentless Service (*1))、オプション (Infrastructure Manager)
キーボード/マウス	オプション (USBキーボード、USBマウス)
セキュリティチップ	オプション (TPM2.0モジュール:TCG準拠)
電源入力電圧 (周波数) [入力コンセント形状]	AC100V (50/60Hz) / 平行2Pアース付き [NEMA 5-15準拠] AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-15準拠/IEC60320準拠
電源冗長	オプション (ホットプラグ対応)
内蔵型バッテリーユニット	オプション (ホットプラグ対応) ※電源冗長ベースユニット (電源ユニット (500W) 構成) のみ選択可能
消費電力 / 発熱量	[250W電源] AC200V:最大408W / 1,468.8kJ/h、AC100V:最大422W / 1,519.2kJ/h [500W電源] AC200V:最大443W / 1,594.8kJ/h、AC100V:最大453W / 1,630.8kJ/h
エネルギー消費効率 (2021年度基準) (*2)	14.2 (区分1)
外形寸法 (W×D×H) / 質量	98 [193 (台座含む)] ×400 [438 (突起部含む)] ×340 [360 (台座含む)] mm / 最大11.1kg
使用環境	周囲温度:10～35℃ (オプション適用時:5～45℃) / 湿度:8～85% (ただし結露しないこと)
騒音値 (*3)	約17dB (A) (実測値)
標準保証	1年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9:00～17:00 (祝日および年末年始を除く))
希望小売価格 構成価格例	3.5インチモデル (250W電源):210,600 円 2.5インチモデル (250W電源):216,600 円 インテル® Pentium® Gold G6405 プロセッサー (4.1GHz) , 8GB (8GB 3200 UDIMM) , ServerView Suite DVD, 電源ケーブル, キーボード・マウスを含む構成時

(*1) ServerView Suiteの使用権はサーバ本体に対し無償で付与しておりますが、インストール時等、本媒体が必要となりますので添付品の内容をご確認の上、必ず手配をお願いいたします。
(*2) エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置 (CPU)、補助記憶装置 (ストレージ) および主記憶装置 (メインメモリ) の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。
(*3) 本装置の通常運用時の騒音値 (ISO7779に準拠した実測値) は、約17dB (A) の静音化を実現し、オフィス内設置に適しております。但し、ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、ご留意ください。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/) をご参照ください。
※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.12) を参照ください。
※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表 (P.13) を参照ください。
※搭載可能メモリの詳細はメモリ一覧表 (P.15) を参照ください。
※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.16) を参照ください。

第 3 世代 インテル® Xeon® プロセッサー

SATAハードディスク注意事項

■SATAハードディスクを搭載したモデルは、小規模かつアクセス頻度の比較的低い用途において、1日8時間程度で5年間のご使用を前提とした設計となっております。
■BC-SATAハードディスク (Business Critical)、ニアラインSAS ハードディスクを搭載したモデルでは、バックアップ時間が1日数時間程度のバックアップサーバ、サーバのOS Boot専用 (アプリケーションを搭載しない) ハードディスクなど、大容量かつアクセス頻度の低い用途において、24時間365日の連続使用が可能です。
■24時間365日の連続使用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース用途、高い信頼性が求められる基幹業務用途等の場合は、高性能なSASハードディスク/SSDをご利用ください。
(SATAハードディスク、BC-SATAハードディスクとSASハードディスク、SSDの違いは、https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/harddisk/をご参照ください。)
■なお、大切なデータの損失を防ぐため、日頃からのデータバックアップを推奨します。

TX1330 M5

300W電源　500W電源 900W電源

1 WAY　最大 8コア　2.5" SAS HDD　2.5" SATA SSD　2.5" SAS SSD　3.5" ニアライン SAS HDD　3.5" SATA HDD　3.5" SATA SSD　タワー/ラック　1年 標準保証　4U

内蔵ストレージを最大367.2TBまで実装可能で、静音性と拡張性を実現する1WAYタワー/ラック型サーバ

インテル社最新CPU「インテル® Xeon® Eプロセッサー」を採用

インテル社最新CPU「インテル® Xeon® Eプロセッサー」を採用。4コアから最大8コアまで選択いただけ、様々なサーバプログラムにも柔軟に対応可能です。また、インテル® Pentium® Gold G6405プロセッサーをラインナップし、幅広い用途にご利用可能。PCI Express Gen 4にも対応し、お客様は、より多くのラインナップから用途に応じてオプション選択していただけます。

高信頼メモリを採用し、128GBまで搭載可能

DDR4 3200MHzのメモリを採用し、最大128GBのメモリを実装可能。

用途に応じて内蔵ストレージの選択が可能

高信頼で耐障害性の高いSAS HDDと、コストパフォーマンスの高いSATA HDD、読み出し/書き込み性能、低消費電力に優れたSAS/SATA SSDを採用。最大で367.2TBまで実装可能です。お客様の用途に応じて選択していただけます。

OSブート専用モジュールの採用

システムボード上の専用スロットに挿入するOSブート専用製品「M.2 Flashモジュール」を選択可能。システム領域とすることで、内蔵ストレージベイに搭載されるストレージを全てデータ領域として使用することが可能です。

多様なOS ラインナップ

Windows Server 2019をベースに、3つの主要テーマ（セキュリティ、ハイブリッド、アプリケーションプラットフォーム）を強化したマイクロソフト社最新OS Windows Server 2022をサポート。また、Linux OSは、Red Hat Enterprise Linux 8/9およびSUSE Linux Enterprise Server 15をサポート。VMwareもサポートしており、お客様の運用に合わせて、様々な選択が可能です。

※Pentium Gold G6405プロセッサーをご使用時、LinuxのサポートOS版数に制限があります。最新のシステム構成図を参照ください。
https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/

先進の技術で省電力化を実現

使用環境の周囲温度5℃～45℃（オプション適用時）での動作をサポート（従来10℃～35℃）し、サーバ設置環境のさらなる省電力化を促進します。オプションで、使用環境の周囲温度の拡張が可能です。これによりデータセンターや企業において、空調などのファシリティ設備全体を含めて、大幅な省電力化が可能となります。

視認性や操作性などのユーザビリティ向上のデザイン採用と物理的セキュリティ向上の実現

稼働状況を目視するフロントパネルでは、アイコン自体を点灯させ、視認性向上を実現します。また、ドライブカバーやHDDベゼルなどを直感的に操作可能なデザインで高ユーザビリティを実現します。さらに、フロントパネルやHDDベゼルのデザインを共通化することにより、異なる機種の運用性の統一を実現し、お客様の負担を軽減します。

サーバ管理機能の拡充

「リモートマネジメントコントローラ」を標準搭載。 システムボード上に搭載されている専用ハードウェアで本体の電源/OSの状態に依存しない、サーバ監視、電源制御が可能です。管理LAN経由での監視/制御を実現しており、モバイル端末からの操作も可能。HTTPS接続で利便性、セキュリティも向上しています。また、追加オプション「リモートマネジメントコントローラアップグレード」により、サーバ設定画面をそのまま遠隔地の端末に転送し操作する、アドバンストビデオリダイレクション他の機能が有効になります。

80PLUS® Platinum認証の電源ユニットを採用

80PLUS® プログラムが推進する電気機器の省電力プログラムにおいて、80PLUS® Platinum認証電源を採用し、電源冗長化にも対応。効率よくサーバに電力を供給し、省エネ化を推進します。

充実のサポートメニュー

1年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/を参照ください。

安定稼働/運用管理の省力化

「ServerView Agentless Service」を導入し、iRMC Webインターフェースでの CPU/メモリ/内蔵ストレージ/ファンの稼働状況や筐体内の温度、電圧等のサーバステータスを確実に把握します。また、システム全体の効率的な運用管理が可能な、運用管理ソフトウェア「Fujitsu Software Infrastructure Manager」（以下ISM）の「アノマリ検知」機能により、平常値の範囲とは異なる状態を示した場合に素早く検知。従来はシステム管理者の勘と経験で設定されていた閾値をISMが運用開始直後に自動設定、その後は運用データを蓄積し自律的に精度向上し改善。お客様の業務影響の予防や、更なる運用管理軽減を実現します。

品質と信頼性へのこだわり

日本のお客様の高い要求にお応えするために、多彩なシステム開発で培った経験と技術力をベースに、PRIMERGY本体の製造（部品受入検査・CPU 組込み・装置組込み・最終組立て・出荷試験（品質管理））からサポートを、国内で実施しています。

MADE IN JAPAN

仕様一覧

PRIMERGY TX1330 M5

モデル	3.5インチモデル / 2.5インチモデル
形状	タワー / ラック
CPUソケット数・種類	1, インテル® Pentium® Gold プロセッサー / インテル® Xeon® プロセッサー ※詳細は、P.13 CPU一覧表をご参照ください。
メモリスロット数・種類	4 (3200 UDIMM)
メモリ最大容量	128GB (3200 UDIMM)
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類 ※ホットプラグ対応	[前面] 3.5インチ 最大12 {HDD:ニアラインSAS/SATA} {SSD:SATA} [前面] 2.5インチ 最大24 {HDD:SAS} {SSD:SAS/SATA}
内蔵ストレージ最大容量 (物理容量)	[前面] 3.5インチ:216TB (ニアラインSAS HDD) /216TB (SATA HDD) /92.16TB (SATA SSD) [前面] 2.5インチ:57.6TB (SAS HDD) /367.2TB (SAS SSD) /184.32TB (SATA SSD)
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量 (物理容量)	2, M.2 Flash モジュール, 1.92TB
光学ドライブ	オプション (Ultra Slim ODD / HH ODD:DVD-ROMユニット, DVD-RAMユニット, Blu-ray Writerユニット)
内蔵バックアップ装置	オプション (LTO9ユニット, LTO8ユニット, LTO7ユニット, データカートリッジドライブユニット)
拡張バススロット	PCI Express 4.0 (x8レーン) ×2または (x16レーン) ×1 (Full Height) PCI Express 3.0 (x4レーン) ×2 (Full Height)
ストレージコントローラ	標準搭載 [オンボードSATAコントローラ]、オプション [SASコントローラカード、SASアレイコントローラカード]
ネットワークインターフェース (オンボード)	標準搭載 [2ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一)]
ディスプレイインターフェース	標準搭載:ディスプレイ×2<DisplayPort×1 [背面]、VGAポート×1 [背面]> ※Pentium Gold G6405 プロセッサー、XeonプロセッサーE-2324G/E-2374G/E-2356G/E-2386G/E-2378G/E-2388Gをご使用時、DisplayPortをご使用いただけます。
USBインターフェース	USB 10ポート [USB3.2 前面×2 (うち1つはType C) / 背面×2 / 内部×2, USB2.0 背面×4]
シリアルインターフェース	オプション:シリアルポート (D-SUB9ピン) ×1
ハードウェア監視	—
ソフトウェア監視	ServerView Suite (iRMC、ServerView Agentless Service (*1))、オプション (Infrastructure Manager)
キーボード/マウス	オプション (USBキーボード、USBマウス)
セキュリティチップ	オプション (TPM2.0モジュール:TCG準拠)
電源入力電圧 (周波数) [入力コンセント形状]	AC100V (50/60Hz) / 平行2Pアース付き [NEMA 5-15準拠] AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-15準拠/IEC60320準拠
電源冗長	オプション (ホットプラグ対応) [電源ユニット (500W/900W) /内蔵型バッテリーユニット]
消費電力 / 発熱量	[300W電源] AC200V:最大265W / 954.0kJ/h、AC100V:最大276W / 993.6kJ/h [500W電源] AC200V:最大436W / 1,569.6kJ/h、AC100V:最大458W / 1,648.8kJ/h [900W電源] AC200V:最大781W / 2,811.6kJ/h、AC100V:最大823W / 2,962.8kJ/h
冗長ファン	標準搭載 (500W/900W電源モデルのみ、ホットプラグ非対応)
エネルギー消費効率 (2021年度基準) (*2)	11.8 (区分1)
外形寸法 (W×D×H) / 質量	タワー型:177.2×521.7 [546.7 (突起部含む)] ×456.2mm / 最大26.4kg ラック型:448 [482.6 (突起部含む)] ×495.3 [542.75 (突起部含む)] ×174.7 (4U) mm / 最大24.4kg [28.9kg (ラックレール含む)]
使用環境	周囲温度:10～35℃ (オプション適用時:5～45℃) / 湿度:8～85% (ただし結露しないこと)
騒音値 (*3)	約22dB (A) (実測値)
標準保証	1年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9:00～17:00 (祝日および年末年始を除く))
希望小売価格 構成価格例	3.5インチタワー型 (300W電源):257,700 円 インテル® Pentium® Gold G6405 プロセッサー (4.1GHz) , 8GB (8GB 3200 UDIMM) , ServerView Suite DVD, 電源ケーブル, キーボード・マウスを含む構成時

(*1) ServerView Suiteの使用権はサーバ本体に対し無償で付与しておりますが、インストール時等、本媒体が必要となりますので添付品の内容をご確認の上、必ず手配をお願いいたします。
(*2) エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置 (CPU)、補助記憶装置 (ストレージ) および主記憶装置 (メインメモリ) の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。
(*3) 本装置の通常運用時の騒音値 (ISO7779に準拠した実測値) は、約22dB (A) の静音化を実現し、オフィス内設置に適しております。但し、ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、ご留意ください。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/) をご参照ください。
※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.12) を参照ください。
※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表 (P.13) を参照ください。
※搭載可能メモリの詳細はメモリ一覧表 (P.15) を参照ください。
※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.16) を参照ください。

第 3 世代 インテル® Xeon® プロセッサー

SATAハードディスク注意事項

■SATAハードディスクを搭載したモデルは、小規模かつアクセス頻度の比較的低い用途において、1日8時間程度で5年間のご使用を前提とした設計となっております。
■BC-SATAハードディスク (Business Critical)、ニアラインSAS ハードディスクを搭載したモデルでは、バックアップ時間が1日数時間程度のバックアップサーバ、サーバのOS Boot専用 (アプリケーションを搭載しない) ハードディスクなど、大容量かつアクセス頻度の低い用途において、24時間365日の連続使用が可能です。
■24時間365日の連続使用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース用途、高い信頼性が求められる基幹業務用途等の場合は、高性能なSASハードディスク/SSDをご利用ください。
(SATAハードディスク、BC-SATAハードディスクとSASハードディスク、SSDの違いは、https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/harddisk/をご参照ください。)
■なお、大切なデータの損失を防ぐため、日頃からのデータバックアップを推奨します。

TX2550 M7

80 PLUS PLATINUM: 500W電源 900W電源 1600W電源 2200W電源
80 PLUS TITANIUM: 500W電源 900W電源 1600W電源 2400W電源

2 WAY / 最大32コア / 2.5" SAS HDD / 2.5" PCIe SSD / 2.5" SATA SSD / 2.5" SAS SSD / 3.5" BC-SATA HDD / 3.5" ニアライン SAS HDD / 3.5" SAS HDD / 3.5" SATA SSD / タワー/ラック / 3年標準保証 / 4U

4Uフルサイズ筐体ならではの拡張性でコストパフォーマンスにも優れ お客様のデジタルイノベーションを支える幅広い用途に最適な2WAYタワー/ラック型サーバ

インテル社CPU「第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー」に新ラインナップ追加

インテル社最新の第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサーを採用、最大32コアのCPUを2個まで搭載可能。PCI Express Gen 5にも対応し、お客様は多くのラインナップから用途に応じてオプション選択していただけます。仮想化基盤を始め、昨今のテレワークを実現する仮想デスクトップシステム、高性能が求められるデータベースやAIシステム等、お客様のデジタルイノベーションを支える幅広い用途に最適です。

大容量、高速メモリを採用し、最大4TBまで搭載可能

メモリクロックは4800MHzに高速化。最大4TBまで搭載可能で、仮想化システムやインメモリデータベースにおけるデータ処理時間を大幅に短縮。お客様の業務効率化をご支援します。

柔軟なストレージ構成を実現

読み出し性能、低消費電力に優れたSSD、高信頼で耐障害性の高いSAS HDDと、コストパフォーマンスの高いSATA HDD、高速転送に優れたPCIe SSDを採用し、最大で491.52TBまで実装可能。用途に応じて選択していただけます。ホットプラグ対応のため、万が一の故障時にもシステムの運用中に交換可能です。

OSブート専用モジュールの採用

システムボード上の専用スロットに挿入するOSブート専用製品「M.2 Flash モジュール」を選択可能。システム領域とすることで、内蔵ストレージベイに搭載されるストレージを全てデータ領域として使用することが可能です。

80PLUS® Platinum/Titanium認証の電源ユニットを採用

80PLUS® プログラムが推進する電気機器の省電力プログラムにおいて、80PLUS® PlatinumおよびTitanium（AC200Vのみ）認証電源を採用し、電源冗長化にも対応。効率よくサーバに電力を供給し、省エネ化を推進します。

多様なOSラインナップ

Windows Server 2019をベースに、3つの主要テーマ（セキュリティ、ハイブリッド、アプリケーションプラットフォーム）を強化したマイクロソフト社最新OS Windows Server 2022をサポート。また、Linux OSは、Red Hat Enterprise Linux 8/9およびSUSE Linux Enterprise Server 15をサポート。VMware vSphere 7/8もサポートしており、お客様の運用に合わせて、様々な選択が可能です。

サーバ管理機能の拡充

「リモートマネジメントコントローラ」を標準搭載。システムボード上に搭載されている専用ハードウェアで本体の電源/OSの状態に依存しない、サーバ監視、電源制御が可能です。管理LAN経由での監視/制御を実現しており、モバイル端末からの操作も可能。HTTPS接続で利便性、セキュリティも向上しています。また、追加オプション「リモートマネジメントコントローラアップグレード」により、サーバ設定画面をそのまま遠隔地の端末に転送し操作する、アドバンストビデオリダイレクション他の機能が有効になります。

先進の技術で省電力化を実現

使用環境の周囲温度10℃～35℃での動作をサポートし、サーバ設置環境のさらなる省電力化を促進します。オプションで、使用環境の周囲温度の拡張が可能です。これによりデータセンターや企業において、空調などのファシリティ設備全体を含めて、大幅な省電力化が可能となります。

視認性や操作性などのユーザビリティ向上を実現したデザインを採用

稼働状況を目視するフロントパネルでは、アイコン自体を点灯させ、視認性向上を実現します。また、ドライブカバーやHDDベゼルなどを直感的に操作可能なデザインで高ユーザビリティを実現します。さらに、フロントパネルやHDDベゼルのデザインを共通化する事により、異なる機種の運用性の統一を実現し、お客様の負担を軽減します。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/を参照ください。

安定稼働/運用管理の省力化

「ServerView Agentless Service」を導入し、iRMC Webインターフェースで CPU/メモリ/内蔵ストレージ/ファンの稼働状況や筐体内の温度、電圧等のサーバステータスを確実に把握します。また、システム全体の効率的な運用管理が可能な、運用管理ソフトウェア「Fujitsu Software Infrastructure Manager」は、複雑化したITインフラをシンプルに管理し、仮想化プラットフォーム導入・運用の自動化・省力化を実現します。運用データに基づいたトラブルの未然防止設定支援を自律的に行い、AI技術を用いたアノマリ検知機能は、普段と異なる振る舞いを自動検知、顕著化する前に問題を検出します。また、運用データから未来のリソース変動を予測する機能により、システムライフサイクルを通じた安定稼働やコストの最適化を両立させます。

万全なセキュリティ

米国政府機関が定める政府調達のためのセキュリティ規格「NIST SP800」に準拠し、グローバル基準のセキュリティで、お客様に安全なITインフラをご提供します。自己暗号化機能付きの内蔵ストレージおよびSASアレイコントローラカードをご提供。内蔵ストレージの暗号化機能によりCPUに負荷をかけずにデータの暗号化が可能。また、TPM2.0（TCG準拠）に対応した「セキュリティチップ」をご提供。ハードウェアレベルでのセキュリティ強化により、安全なシステム環境とプライバシー保護を実現します。

高解像度画像処理やGPUコンピューティングを実現

高解像度画像処理をスムーズに行い、GPGPU機能や仮想GPU技術を活用したvGPUを実現するGPUカードを提供。タワー型サーバにGPUコンピューティングカードを搭載することで、サーバラックのない環境でのAIワークロードを実行し、エッジコンピューティングの適用範囲の拡大を実現します。

※GPUカードの詳細については、拡張カードオプション【GPUカード】を参照ください。
https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/peripheral/card/gpu.html

仕様一覧

PRIMERGY TX2550 M7

モデル	3.5インチ (x4/x8) モデル / 2.5インチ (x8/x24) モデル
形状	タワー / ラックマウント
CPU搭載数・種類	2, インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー ※詳細は、P.13 CPU一覧表をご参照ください。
メモリスロット数・種類	16 (4800 RDIMM / 4800 RDIMM 3DS)
メモリ最大容量	1024GB (4800 RDIMM) / 4096GB (4800 RDIMM 3DS)
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類 ※ホットプラグ対応	[前面] 3.5インチ 最大12 {HDD:SAS/ニアラインSAS/BC-SATA} {SSD:SATA} [前面] 2.5インチ 最大32 {HDD:SAS} {SSD:SAS/SATA}、最大8 {SSD:PCIe}
内蔵ストレージ最大容量 (物理容量)	[前面] 3.5インチ:28.8TB (SAS HDD) /240TB (ニアラインSAS HDD) /216TB (BC-SATA HDD) /92.16TB (SATA SSD) [前面] 2.5インチ:76.8TB (SAS HDD) /491.52TB (SAS SSD) /245.76TB (SATA SSD) /122.88TB (PCIeSSD)
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量 (物理容量)	2, M.2 Flash モジュール, 1.92TB
光学ドライブ	オプション (Ultra Slim ODD / HH ODD: DVD-ROMユニット, DVD-RAMユニット, Blu-ray Writerユニット)
内蔵バックアップ装置	オプション (LTO9ユニット, LTO8ユニット, LTO7ユニット, データカートリッジドライブユニット)
拡張バススロット	PCI Express 5.0 (x16レーン) ×6 [Low Profile]
ストレージコントローラ	標準搭載のストレージコントローラはモデルによって異なります。詳細はシステム構成図をご参照ください。 オプション [SASコントローラカード / SASアレイコントローラカード]
ネットワークインターフェース (オンボード)	標準搭載 [2ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一)]
ディスプレイインターフェース	標準搭載:ディスプレイ (VGAポート) ×1 [前面:1 (オプション) / 背面:1]
USBインターフェース	USB×6 (USB3.1:前面×2 / 背面×4)
シリアルインターフェース	オプション:シリアルポート (D-SUB9ピン) ×1
ハードウェア監視	コンポーネントランプ
ソフトウェア監視	ServerView Suite (iRMC、ServerView Agentless Service (*1))、オプション (Infrastructure Manager)
キーボード/マウス	オプション (USBキーボード, USBマウス)
セキュリティチップ	オプション (TPM2.0モジュール:TCG準拠)
電源入力電圧 (周波数) [入力コンセント形状]	電源ユニット (500W/900W/1600W) の場合:AC100V (50/60Hz) / 平行2Pアース付き [NEMA 5-15準拠] AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-15準拠/IEC60320準拠 電源ユニット (2200W/2400W) の場合:AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-20準拠/IEC60320準拠
電源冗長	オプション (ホットプラグ対応)
消費電力 / 発熱量	AC200V:最大3094W / 11,137kJ/h、AC100V:最大1240W / 4,464kJ/h
皮相電力	3157VA (200V 環境) / 1252VA (100V 環境)
冗長ファン	標準搭載 (ホットプラグ対応)
エネルギー消費効率 (2021年度基準) (*2)	23.3 (区分2)
外形寸法 (W×D×H) / 質量	タワー:177×763 [776 (突起部含む)] ×456mm / 最大41.9kg ラック:448 [483 (突起部含む)] ×734 [772 (突起部含む)] ×175 (4U) mm / 最大38.8kg [43.3kg (ラックレール含む)]
使用環境	周囲温度:10～35℃ / 湿度:8～85% (ただし結露しないこと)
騒音値 (*3)	約26dB (A)～約69dB (A) (実測値)
標準保証	3年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9:00～17:00 (祝日および年末年始を除く))
希望小売価格 構成価格例	3.5インチモデル:1,467,200 円 2.5インチモデル:1,499,200 円 インテル® Xeon® プロセッサー Gold 6430 (2.10GHz) , 16GB (4800MHz RDIMM) , ServerView Suite DVD, 電源ケーブル, キーボード・マウスなどを含む構成時

(*1) ServerView Suiteの使用権はサーバ本体に対し無償で付与しておりますが、インストール時等、本媒体が必要となりますので添付品の内容をご確認の上、必ず手配をお願いいたします。
(*2) エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置 (CPU)、補助記憶装置 (ストレージ) および主記憶装置 (メインメモリ) の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。
(*3) ファンが通常時以上に稼働する電源投入時や高温環境時、装置構成により、通常運用時を上回る騒音値となる場合がありますので、専用室への設置を推奨いたします。オフィスへの設置の際には、設置環境に十分ご注意の上、ご導入をお願いいたします。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/) をご参照ください。
※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.12) を参照ください。
※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表 (P.13) を参照ください。
※搭載可能メモリの詳細はメモリ一覧表 (P.15) を参照ください。
※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.16) を参照ください。

第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー

SATAハードディスク注意事項

■SATAハードディスクを搭載したモデルは、小規模かつアクセス頻度の比較的低い用途において、1日8時間程度で5年間のご使用を前提とした設計となっております。
■BC-SATAハードディスク (Business Critical)、ニアラインSAS ハードディスクを搭載したモデルでは、バックアップ時間が1日数時間程度のバックアップサーバ、サーバのOS Boot専用 (アプリケーションを搭載しない) ハードディスクなど、大容量かつアクセス頻度の低い用途において、24時間365日の連続使用が可能です。
■24時間365日の連続使用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース用途、高い信頼性が求められる基幹業務用途等の場合は、高性能なSASハードディスクを搭載したモデルをご利用ください。
(SATAハードディスク、BC-SATAハードディスクとSASハードディスクの違いは、https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/harddisk/をご参照ください。)
■なお、大切なデータの損失を防ぐため、日頃からのデータバックアップを推奨します。

RX1330 M5

300W電源　500W電源 900W電源

1 WAY　最大 8コア　2.5" SAS HDD　2.5" SAS SSD　2.5" SATA SSD　3.5" BC-SATA HDD　3.5" ニアライン SAS HDD　3.5" SATA SSD　ラック　1年 標準保証　1U

高信頼性と低消費電力を実現した高さ1Uのラック型サーバ

インテル社最新CPU「インテル® Xeon® Eプロセッサー」を採用

インテル社最新CPU「インテル® Xeon® Eプロセッサー」を採用。4コアから最大8コアまで選択いただけ、様々なサーバプログラムにも柔軟に対応可能です。また、インテル® Pentium® Gold G6405プロセッサーをラインナップし、幅広い用途にご利用可能。PCI Express Gen 4にも対応し、お客様は、より多くのラインナップから用途に応じてオプション選択していただけます。

高信頼メモリを採用し、128GBまで搭載可能

DDR4 3200MHzのメモリを採用し、最大128GBのメモリを実装可能。

用途に応じて内蔵ストレージの選択が可能

高信頼で耐障害性の高いSAS HDDと、コストパフォーマンスの高いBC-SATA HDD、読み出し/書き込み性能、低消費電力に優れたSAS/SATA SSDを採用。最大で153TBまで実装可能です。お客様の用途に応じて選択していただけます。

OSブート専用モジュールの採用

システムボード上の専用スロットに挿入するOSブート専用製品「M.2 Flashモジュール」を選択可能。システム領域とすることで、内蔵ストレージベイに搭載されるストレージを全てデータ領域として使用することが可能です。

多様なOS ラインナップ

Windows Server 2019をベースに、3つの主要テーマ（セキュリティ、ハイブリッド、アプリケーションプラットフォーム）を強化したマイクロソフト社最新OS Windows Server 2022をサポート。また、Linux OSは、Red Hat Enterprise Linux 8/9およびSUSE Linux Enterprise Server 15をサポート。VMwareもサポートしており、お客様の運用に合わせて、様々な選択が可能です。

※Pentium Gold G6405プロセッサーをご使用時、LinuxのサポートOS版数に制限があります。最新のシステム構成図を参照ください。
https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/

先進の技術で省電力化を実現

使用環境の周囲温度5℃～45℃（オプション適用時）での動作をサポート（従来10℃～35℃）し、サーバ設置環境のさらなる省電力化を促進します。オプションで、使用環境の周囲温度の拡張が可能です。これによりデータセンターや企業において、空調などのファシリティ設備全体を含めて、大幅な省電力化が可能となります。

視認性や操作性などのユーザビリティ向上のデザイン採用と物理的セキュリティ向上の実現

稼働状況を目視するフロントパネルでは、アイコン自体を点灯させ、視認性向上を実現します。また、ドライブカバーやHDDベゼルなどを直感的に操作可能なデザインで高ユーザビリティを実現します。さらに、フロントパネルやHDDベゼルのデザインを共通化することにより、異なる機種の運用性の統一を実現し、お客様の負担を軽減します。また、鍵付きフロントベゼルオプションで、ラック型サーバ前面の内蔵ストレージに対する物理セキュリティをより高めることができます。

省スペースで柔軟なシステム構成が可能

省スペースで柔軟なシステム構成を実現します。例えば、同一ラック内にWebサーバやPROXYサーバ等のインターネットシステムを構築したり、アプリケーションサーバに対するフロントエンドサーバとしてスケーラブルなシステムを構築することができます。

サーバ管理機能の拡充

「リモートマネジメントコントローラ」を標準搭載。システムボード上に搭載されている専用ハードウェアで本体の電源/OSの状態に依存しない、サーバ監視、電源制御が可能です。管理LAN経由での監視/制御を実現しており、モバイル端末からの操作も可能。HTTPS接続で利便性、セキュリティも向上しています。また、追加オプション「リモートマネジメントコントローラアップグレード」により、サーバ設定画面をそのまま遠隔地の端末に転送し操作する、アドバンストビデオリダイレクション他の機能が有効になります。

80PLUS® Platinum認証の電源ユニットを採用

80PLUS® プログラムが推進する電気機器の省電力プログラムにおいて、80PLUS® Platinum認証電源を採用し、電源冗長化にも対応。効率よくサーバに電力を供給し、省エネ化を推進します。

充実のサポートメニュー

1年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/を参照ください。

安定稼働/運用管理の省力化

「ServerView Agentless Service」を導入し、iRMC Webインターフェースでの CPU/メモリ/内蔵ストレージ/ファンの稼働状況や筐体内の温度、電圧等のサーバステータスを確実に把握します。また、システム全体の効率的な運用管理が可能な、運用管理ソフトウェア「Fujitsu Software Infrastructure Manager」（以下ISM）の「アノマリ検知」機能により、平常値の範囲とは異なる状態を示した場合に素早く検知。従来はシステム管理者の勘と経験で設定されていた閾値をISMが運用開始直後に自動設定、その後は運用データを蓄積し自律的に精度向上し改善。お客様の業務影響の予防や、更なる運用管理軽減を実現します。

品質と信頼性へのこだわり

日本のお客様の高い要求にお応えするために、多種多様なシステム開発で培った経験と技術力をベースに、PRIMERGY本体の製造（部品受入検査・CPU組込み・装置組込み・最終組立て・出荷試験（品質管理））からサポートを、国内で実施しています。

MADE IN JAPAN

仕様一覧

PRIMERGY RX1330 M5

モデル	3.5インチ (x4) モデル / 2.5インチ (x8/x10) モデル
形状	ラック
CPUソケット数・種類	1, インテル® Pentium® Gold プロセッサー / インテル® Xeon® プロセッサー ※詳細は、P.13 CPU一覧表をご参照ください。
メモリスロット数・種類	4 (3200 UDIMM)
メモリ最大容量	128GB (3200 UDIMM)
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類	[前面] 3.5インチ 最大4 {HDD:ニアラインSAS/BC-SATA} {SSD:SATA} [前面] 2.5インチ 最大10 {HDD:SAS} {SSD:SAS/SATA}
内蔵ストレージ最大容量 (物理容量)	[前面] 3.5インチ:72TB (ニアラインSAS HDD) /72TB (BC-SATA HDD) /30.72TB (SATA SSD) [前面] 2.5インチ:24TB (SAS HDD) /153TB (SAS SSD) /76.8TB (SATA SSD)
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量 (物理容量)	2, M.2 Flash モジュール, 1.92TB
光学ドライブ	オプション (Ultra Slim ODD:DVD-ROMユニット, DVD-RAMユニット, Blu-ray Writerユニット)
内蔵バックアップ装置	なし
拡張バススロット	PCI Express 4.0 (x8レーン) x2 (Low Profile) , PCI Express 3.0 (x4レーン) x1 (Low Profile)
ストレージコントローラ	標準搭載 [オンボードSATAコントローラ]、オプション [SASコントローラカード、SASアレイコントローラカード]
ネットワークインターフェース (オンボード)	標準搭載 [2ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一)]
ディスプレイインターフェース	標準搭載:ディスプレイ (VGAポート) ×1 [背面]、オプション:ディスプレイ (VGAポート) ×1 [前面]
USBインターフェース	USB×7 [USB3.2 前面×3 (うち1つはType C) / 背面×2)、USB2.0 背面×2] USB×6 [USB3.2 前面×2 (Type Cなし) / 背面×2)、USB2.0 背面×2] ※2.5インチ (x10) モデルのみ
シリアルインターフェース	オプション:シリアルポート (D-SUB 9ピン) ×1 [背面]
ハードウェア監視	—
ソフトウェア監視	ServerView Suite (iRMC、ServerView Agentless Service (*1))、オプション (Infrastructure Manager)
キーボード/マウス	オプション (USBキーボード, USBマウス)
セキュリティチップ	オプション (TPM2.0モジュール:TCG準拠)
電源入力電圧 (周波数) [入力コンセント形状]	AC100V (50/60Hz) / 平行2Pアース付き [NEMA 5-15準拠] AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-15準拠/IEC60320準拠
電源冗長	オプション (ホットプラグ対応) [電源ユニット (500W/900W) /内蔵型バッテリーユニット]
消費電力 / 発熱量	[300W電源] AC200V:最大295W / 1,062.0kJ/h、AC100V:最大305W / 1,098.0kJ/h [500W電源] AC200V:最大482W / 1,735.2kJ/h、AC100V:最大507W / 1,825.2kJ/h [900W電源] AC200V:最大871W / 3,135.6kJ/h、AC100V:最大869W / 3,128.4kJ/h
冗長ファン	標準搭載 (500W/900W電源モデルのみ、ホットプラグ非対応)
エネルギー消費効率 (2021年度基準) (*2)	12.4 (区分1)
外形寸法 (W×D×H) / 質量	435.4 [482.6 (突起部含む)] ×558 [612 (突起部含む)] ×43 (1U) mm / 最大13kg [16.8kg (ラックレール含む)]
使用環境	周囲温度:10～35℃ (オプション適用時:5～45℃) / 湿度:8～85% (ただし結露しないこと)
騒音値 (*3)	約42dB (A) (実測値)
標準保証	1年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9:00～17:00 (祝日および年末年始を除く))
希望小売価格 構成価格例	3.5インチモデル (300W電源):305,100 円 2.5インチモデル (300W電源):297,100 円 インテル® Pentium® Gold G6405 プロセッサー (4.1GHz) , 8GB (8GB 3200 UDIMM) , ServerView Suite DVD, 電源ケーブル, ラックレールを含む構成時

(*1) ServerView Suiteの使用権はサーバ本体に対し無償で付与しておりますが、インストール時等、本媒体が必要となりますので添付品の内容をご確認の上、必ず手配をお願いいたします。
(*2) エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置 (CPU)、補助記憶装置 (ストレージ) および主記憶装置 (メインメモリ) の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。
(*3) 本装置の通常運用時の騒音値 (ISO7779に準拠した実測値) は、約42dB (A) となります。ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、専用室への設置を推奨いたします。オフィスへの設置の際には、設置環境に十分ご注意の上、ご導入をお願いいたします。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/) をご参照ください。
※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.12) を参照ください。
※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表 (P.13) を参照ください。
※搭載可能メモリの詳細はメモリ一覧表 (P.15) を参照ください。
※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.16) を参照ください。

第 3 世代 インテル® Xeon® プロセッサー

SATAハードディスク注意事項

■SATAハードディスクを搭載したモデルは、小規模かつアクセス頻度の比較的低い用途において、1日8時間程度で5年間のご使用を前提とした設計となっております。
■BC-SATAハードディスク (Business Critical)、ニアラインSAS ハードディスクを搭載したモデルでは、バックアップ時間が1日数時間程度のバックアップサーバ、サーバのOS Boot専用 (アプリケーションを搭載しない) ハードディスクなど、大容量かつアクセス頻度の低い用途において、24時間365日の連続使用が可能です。
■24時間365日の連続使用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース用途、高い信頼性が求められる基幹業務用途等の場合は、高性能なSASハードディスク/SSDをご利用ください。
(SATAハードディスク、BC-SATAハードディスクとSASハードディスク、SSDの違いは、https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/harddisk/をご参照ください。)
■なお、大切なデータの損失を防ぐため、日頃からのデータバックアップを推奨します。

RX2530 M7

500W電源
900W電源
1600W電源
2200W電源

500W電源
900W電源
1600W電源
2400W電源

2 WAY | 最大60コア | 2.5" SAS HDD | 2.5" SAS SSD | 2.5" SATA SSD | 2.5" PCIe SSD | 3.5" BC-SATA HDD | 3.5" ニアライン SAS HDD | 3.5" SAS HDD | 3.5" SAS SSD | 3.5" SATA SSD | ラック | 3年 標準保証 | 1U

1Uの筐体ながら、優れた性能・拡張性、高密度省スペースでお客様システムの更なる高速化を実現し、お客様のデジタルイノベーションを支える幅広い用途に最適な2WAYラック型サーバ

インテル社最新CPU「第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー」を採用

1Uの筐体にインテル社最新の第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサーを採用、最大60コアのCPUを2個まで搭載可能。PCI Express Gen 5にも対応し、お客様は多くのラインナップから用途に応じてオプション選択していただけます。仮想化基盤を始め、昨今のテレワークを実現する仮想デスクトップシステム、高性能が求められるデータベースやAIシステム等、お客様のデジタルイノベーションを支える幅広い用途に最適です。

筐体の新設計により消費電力を削減しTCO削減に貢献

冷却ファンを含めた消費電力の最適化のためサーバ筐体内のレイアウトを再設計。冗長電源の両側配置によりエアフローの改善を行い、サーバ内部に熱だまりができないような設計で、効率的なエアフローでサーバ内を冷却し、TCO削減と安定稼働を実現します。

大容量、高速メモリを採用し、最大8TBまで搭載可能

メモリクロックは4800MHzに高速化。最大8TBまで搭載可能で、仮想化システムやインメモリデータベースにおけるデータ処理時間を大幅に短縮。お客様の業務効率化をご支援します。

柔軟なストレージ構成を実現

1Uの筐体ながら、大容量（15.36TB）SSDに対応することで、最大容量153.6TBと高い拡張性を実現。高信頼で耐障害性の高いSAS HDD、読み出し性能、低消費電力に優れたSSD、高速転送に優れたPCIe SSDを採用、お客様の用途に応じて選択いただけます。

80PLUS® Platinum/Titanium認証の電源ユニットを採用

80PLUS® プログラムが推進する電気機器の省電力プログラムにおいて、80PLUS® PlatinumおよびTitanium（AC200Vのみ）認証電源を採用し、電源冗長化にも対応。効率よくサーバに電力を供給し、省エネ化を推進します。

多様なOSラインナップ

Windows Server 2019をベースに、3つの主要テーマ(セキュリティ、ハイブリッド、アプリケーションプラットフォーム)を強化したマイクロソフト社最新OS Windows Server 2022をサポート。また、Linux OSは、Red Hat Enterprise Linux 8/9およびSUSE Linux Enterprise Server 15をサポート。VMware vSphere 7/8もサポートしており、お客様の運用に合わせて、様々な選択が可能です。

サーバ管理機能の拡充

「リモートマネジメントコントローラ」を標準搭載。システムボード上に搭載されている専用ハードウェアで本体の電源/OSの状態に依存しない、サーバ監視、電源制御が可能です。管理LAN経由での監視/制御を実現しており、モバイル端末からの操作も可能。HTTPS接続で利便性、セキュリティも向上しています。また、追加オプション「リモートマネジメントコントローラアップグレード」により、サーバ設定画面をそのまま遠隔地の端末に転送し操作する、アドバンストビデオリダイレクション他の機能が有効になります。

先進の技術で省電力化を実現

使用環境の周囲温度10℃～35℃での動作をサポートし、サーバ設置環境のさらなる省電力化を促進します。オプションで、使用環境の周囲温度の拡張が可能です。これによりデータセンターや企業において、空調などのファシリティ設備全体を含めて、大幅な省電力化が可能となります。

Short Depth筐体を追加ラインナップ

通常のRX2530 M7より奥行きが短い728mmのShort Depth筐体を追加でラインナップ（通常モデル808mm）。これにより、奥行の短いサーバラックに対しても搭載可能となる場合があります。

※奥行の短いサーバラックへの搭載可否については、https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/peripheral/rack/をご参照ください。

視認性や操作性などのユーザビリティ向上のデザイン採用と物理的セキュリティ向上の実現

稼働状況を目視するフロントパネルでは、アイコン自体を点灯させ、視認性向上を実現します。また、ドライブカバーやHDDベゼルなどを直感的に操作可能なデザインで高ユーザビリティを実現します。さらに、フロントパネルやHDDベゼルのデザインを共通化することにより、異なる機種の運用性の統一を実現し、お客様の負担を軽減します。また、鍵付きフロントベゼルオプションで、ラック型サーバ前面の内蔵ストレージに対する物理セキュリティをより高めることができます。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/を参照ください。

安定稼働/運用管理の省力化

「ServerView Agentless Service」を導入し、iRMC Webインターフェースで CPU/メモリ/内蔵ストレージ/ファンの稼働状況や筐体内の温度、電圧等のサーバステータスを確実に把握します。また、システム全体の効率的な運用管理が可能な、運用管理ソフトウェア「Fujitsu Software Infrastructure Manager」は、複雑化したITインフラをシンプルに管理し、仮想化プラットフォーム導入・運用の自動化・省力化を実現します。運用データに基づいたトラブルの未然防止設定支援を自律的に行い、AI技術を用いたアノマリ検知機能は、普段と異なる振る舞いを自動検知、顕著化する前に問題を検出します。また、運用データから未来のリソース変動を予測する機能により、システムライフサイクルを通じた安定稼働やコストの最適化を両立させます。

万全なセキュリティ

米国政府機関が定める政府調達のためのセキュリティ規格「NIST SP800」に準拠し、グローバル基準のセキュリティで、お客様に安全なITインフラをご提供します。自己暗号化機能付きの内蔵ストレージおよびSASアレイコントローラカードをご提供。内蔵ストレージの暗号化機能によりCPUに負荷をかけずにデータの暗号化が可能。また、TPM2.0（TCG準拠）に対応した「セキュリティチップ」をご提供。ハードウェアレベルでのセキュリティ強化により、安全なシステム環境とプライバシー保護を実現します。

高解像度画像処理やGPUコンピューティングを実現

高解像度画像処理やGPGPU用途、さらに仮想GPU技術を活用したvGPUとして利用可能なGPUカードを提供。

※GPUカードの詳細については、拡張カードオプション【GPUカード】を参照ください。
https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/peripheral/card/gpu.html
※RX2530 M7に搭載可能なPCIeカードはLow Profileとなります。

仕様一覧

PRIMERGY RX2530 M7

モデル	3.5インチ (x4) モデル / 2.5インチ (x8/x10) モデル
形状	ラックマウント
CPUソケット数・種類	2, インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー ※詳細は、P.13 CPU一覧表をご参照ください。
メモリスロット数・種類	32 (4800 RDIMM / 4800 RDIMM 3DS)
メモリ最大容量	2048GB (4800 RDIMM) / 8192GB (4800 RDIMM 3DS)
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類 ※ホットプラグ対応	3.5インチ:[前面] 最大4 {HDD:SAS/ニアラインSAS/BC-SATA} {SSD:SAS/SATA} 2.5インチ:[前面] 最大10 {HDD:SAS} {SSD:SAS/SATA/PCIe} 2.5インチ:[背面] 最大2 {HDD:SAS} {SSD:SAS/SATA}
内蔵ストレージ最大容量 (物理容量)	3.5インチ:[前面] 7.2TB (SAS HDD) /80TB (ニアラインSAS HDD) /72TB (BC-SATA HDD) /61.44TB (SAS SSD) /30.72TB (SATA SSD) 2.5インチ:[前面] 24TB (SAS HDD) /153.6TB (SAS SSD) /76.8TB (SATA SSD) /61.44TB (PCIe SSD) 2.5インチ:[背面] 4.8TB (SAS HDD) /30.72TB (SAS SSD) /15.36TB (SATA SSD)
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量 (物理容量)	2, M.2 Flash モジュール, 1.92TB
光学ドライブ	オプション (Ultra Slim ODD:DVD-ROMユニット, DVD-RAMユニット, Blu-ray Writerユニット)
内蔵バックアップ装置	なし
拡張バススロット	PCI Express 4.0 (x16レーン) ×1 (ストレージコントローラ専用スロット) [Low Profile] PCI Express 5.0 (x16レーン) ×3 [Low Profile]
ストレージコントローラ	標準搭載のストレージコントローラはモデルによって異なります。詳細はシステム構成図をご参照ください。 オプション [SASコントローラカード / SASアレイコントローラカード]
ネットワークインターフェース (オンボード)	標準搭載 [1ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一)] オプション (1000BASE-T×4/10GBASE-T×4/10GBASE-T×2/10GBASE×4/10GBASE×2/25GBASE×4/25GBASE×2/100GBASE×2) ×2
ディスプレイインターフェース	標準搭載:ディスプレイ (VGAポート) ×1 [背面]　※3.5インチ (x4) モデル, 2.5インチ (x8) モデルは、オプション適用で [前面 x1] を追加可能
USBインターフェース	USB 4ポート:USB3.0 前面×2 / 背面×2
シリアルインターフェース	オプション:シリアルポート (D-SUB9ピン) ×1 [背面]
ハードウェア監視	コンポーネントランプ
ソフトウェア監視	ServerView Suite (iRMC、ServerView Agentless Service (*1))、オプション (Infrastructure Manager)
キーボード/マウス	オプション (USBキーボード, USBマウス)
セキュリティチップ	オプション (TPM2.0モジュール:TCG準拠)
電源入力電圧 (周波数) [入力コンセント形状]	電源ユニット (500W/900W/1600W) の場合:AC100V (50/60Hz) / 平行2Pアース付き[NEMA 5-15準拠] (最大2) AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-15準拠/IEC60320準拠 (最大2) 電源ユニット (2200W/2400W) の場合:AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-20準拠/IEC60320準拠 (最大2)
電源冗長	オプション (ホットプラグ対応)
消費電力 / 発熱量	AC200V:最大2,608.6W / 9,391kJ/h、AC100V:最大1,146W / 4,126kJ/h
皮相電力	2,635VA (200V 環境) / 1164VA (100V 環境)
冗長ファン	標準搭載 (ホットプラグ対応)
エネルギー消費効率 (2021年度基準) (*2)	24.6 (区分2)
外形寸法 (W×D×H) / 質量	435 [483 (突起部含む)] ×808 [871 (突起部含む)] ×43 (1U) mm / 最大19.2kg [23.4kg (ラックレール含む)] 435 [483 (突起部含む)] ×728 [792 (突起部含む)] ×43 (1U) mm / 最大16.6kg [20.2kg (ラックレール含む)] (Short Depth筐体モデル)
使用環境	周囲温度:10～35℃ / 湿度:8～85% (ただし結露しないこと)
騒音値 (*3)	約52dB (A)～約74dB (A)
標準保証	3年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9:00～17:00 (祝日および年末年始を除く))
希望小売価格 構成価格例	3.5インチモデル:1,580,200 円 2.5インチモデル:1,581,200 円 インテル® Xeon® プロセッサー Gold 6430 (2.1Ghz) , 16GB (4800MHz RDIMM) , ServerView Suite DVD, 電源ケーブル, ラックレールなどを含む構成時

(*1) ServerView Suiteの使用権はサーバ本体に対し無償で付与しておりますが、インストール時等、本媒体が必要となりますので添付品の内容をご確認の上、必ず手配をお願いいたします。
(*2) エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置 (CPU)、補助記憶装置 (ストレージ) および主記憶装置 (メインメモリ) の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。
(*3) ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、専用室への設置をお願いいたします。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/) をご参照ください。
※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.12) を参照ください。
※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表 (P.13) を参照ください。
※搭載可能メモリの詳細はメモリ一覧表 (P.15) を参照ください。
※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.16) を参照ください。

第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー

SATAハードディスク注意事項

■SATAハードディスクを搭載したモデルは、小規模かつアクセス頻度の比較的低い用途において、1日8時間程度で5年間のご使用を前提とした設計となっております。
■BC-SATAハードディスク (Business Critical)、ニアラインSAS ハードディスクを搭載したモデルでは、バックアップ時間が1日数時間程度のバックアップサーバ、サーバのOS Boot専用 (アプリケーションを搭載しない) ハードディスクなど、大容量かつアクセス頻度の低い用途において、24時間365日の連続使用が可能です。
■24時間365日の連続使用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース用途、高い信頼性が求められる基幹業務用途等の場合は、高性能なSASハードディスク/SSDをご利用ください。
(SATAハードディスク、BC-SATAハードディスクとSASハードディスク、SSDの違いは、https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/harddisk/をご参照ください。)
■なお、大切なデータの損失を防ぐため、日頃からのデータバックアップを推奨します。

RX2530 M6

※2024年3月29日販売終息予定

500W電源
900W電源
1600W電源

900W電源

2 WAY | 最大40コア | 2.5" SAS HDD | 2.5" SAS SSD | 2.5" SATA SSD | 2.5" PCIe SSD | 3.5" BC-SATA HDD | 3.5" ニアライン SAS HDD | 3.5" SAS HDD | 3.5" SAS SSD | 3.5" SATA SSD | ラック | 3年 標準保証 | 1U

1Uの筐体ながら、優れた性能・拡張性、高密度省スペースでお客様システムの更なる高速化を実現し、様々な用途で利用可能な2WAYラック型サーバ

インテル社CPU「第 3 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー」を採用

1Uの筐体にインテル社の第 3 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサーを採用、最大40コアのCPUを2個まで搭載可能で、メモリバンド幅も強化し、大幅な性能向上実現。また、PCI Express Gen 4にも対応し、お客様は、より多くのラインナップから、用途に応じてオプション選択していただけます。

Short Depth筐体を追加ラインナップ

通常のRX2530 M6より奥行きが短い727mmのShort Depth筐体を追加でラインナップ（通常モデル808mm）。これにより、奥行の短いサーバラックに対しても搭載可能となる場合があります。

※奥行の短いサーバラックへの搭載可否については、https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/peripheral/rack/をご参照ください。

大容量メモリを採用し、最大4096GBまで搭載可能

メモリ動作クロックは従来の2933MHzから3200MHzへ高速化し、最大4096GBのメモリを実装可能。データ処理が大きいアプリケーションや仮想化環境においても快適な動作を実現します。

柔軟なストレージ構成を実現

1Uの筐体ながら、大容量（15.36TB）SSDに対応することで、最大容量153.6TBと高い拡張性を実現。高信頼で耐障害性の高いSAS HDD、読み出し性能、低消費電力に優れたSSD、高速転送に優れたPCIe SSDを採用、お客様の用途に応じて選択いただけます。

OSブート専用モジュールの採用

システムボード上の専用スロットに挿入するOSブート専用製品「M.2 Flashモジュール」を選択可能。システム領域とすることで、内蔵ストレージベイに搭載されるストレージを全てデータ領域として使用することが可能です。

多様なOSラインナップ

Windows Server 2019をベースに、3つの主要テーマ（セキュリティ、ハイブリッド、アプリケーションプラットフォーム）を強化したマイクロソフト社最新OS Windows Server 2022をサポート。また、Linux OSは、Red Hat Enterprise Linux 7/8/9およびSUSE Linux Enterprise Server 15をサポート。VMwareもサポートしており、お客様の運用に合わせて、様々な選択が可能です。

サーバ管理機能の拡充

「リモートマネジメントコントローラ」を標準搭載。 システムボード上に搭載されている専用ハードウェアで本体の電源/OSの状態に依存しない、サーバ監視、電源制御が可能です。管理LAN経由での監視/制御を実現しており、モバイル端末からの操作も可能。HTTPS接続で利便性、セキュリティも向上しています。また、追加オプション「リモートマネジメントコントローラアップグレード」により、サーバ設定画面をそのまま遠隔地の端末に転送し操作する、アドバンストビデオリダイレクション他の機能が有効になります。

先進の技術で省電力化を実現

使用環境の周囲温度5℃～45℃（オプション適用時）での動作をサポート（従来10℃～35℃）し、サーバ設置環境のさらなる省電力化を促進します。オプションで、使用環境の周囲温度の拡張が可能です。これによりデータセンターや企業において、空調などのファシリティ設備全体を含めて、大幅な省電力化が可能となります。

視認性や操作性などのユーザビリティ向上のデザイン採用と物理的セキュリティ向上の実現

稼働状況を目視するフロントパネルでは、アイコン自体を点灯させ、視認性向上を実現します。また、ドライブカバーやHDDベゼルなどを直感的に操作可能なデザインで高ユーザビリティを実現します。さらに、フロントパネルやHDDベゼルのデザインを共通化することにより、異なる機種の運用性の統一を実現し、お客様の負担を軽減します。また、鍵付きフロントベゼルオプションで、ラック型サーバ前面の内蔵ストレージに対する物理セキュリティをより高めることができます。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/を参照ください。

安定稼働/運用管理の省力化

サーバ監視ツール「ServerView Operations Manager/ServerView Agents」ではサーバの状態をグラフィカルな画面で監視、CPU/メモリ/内蔵ストレージ/ファンの稼働状況や筐体内の温度、電圧等のサーバステータスを確実に把握します。また、システム全体の効率的な運用管理が可能な、運用管理ソフトウェア「Fujitsu Software Infrastructure Manager」（以下ISM）の「アノマリ検知」機能により、平常値の範囲とは異なる状態を示した場合に素早く検知。従来はシステム管理者の勘と経験で設定されていた閾値をISMが運用開始直後に自動設定、その後は運用データを蓄積し自律的に精度向上し改善。お客様の業務影響の予防や、更なる運用管理軽減を実現します。

万全なセキュリティ

米国政府機関が定める政府調達のためのセキュリティ規格「NIST SP800」に準拠し、グローバル基準のセキュリティで、お客様に安全なITインフラをご提供します。自己暗号化機能付きの内蔵ストレージおよびSASアレイコントローラカードをご提供。内蔵ストレージの暗号化機能によりCPUに負荷をかけずにデータの暗号化が可能。また、TPM2.0（TCG準拠）に対応した「セキュリティチップ」をご提供。ハードウェアレベルでのセキュリティ強化により、安全なシステム環境とプライバシー保護を実現します。

仕様一覧

PRIMERGY RX2530 M6

モデル	3.5インチ (x4) モデル / 2.5インチ (x8/x10) モデル
形状	ラックマウント
CPUソケット数・種類	2, インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー ※詳細は、P.13 CPU一覧表をご参照ください。
メモリスロット数・種類	32 (3200 RDIMM / 3200 LRDIMM / 3200 Optane PMem)
メモリ最大容量	2048GB (3200 RDIMM) / 4096GB (3200 LRDIMM) / 9216GB (3200 RDIMM+3200 Optane PMem)
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類 ※ホットプラグ対応	3.5インチ：[前面] 最大4 {HDD：SAS/ニアラインSAS/BC-SATA} {SSD：SAS/SATA} 2.5インチ：[前面] 最大10 {HDD：SAS} {SSD：SAS/SATA/PCIe} [背面] 最大2 {SSD：SAS/SATA}
内蔵ストレージ最大容量 (物理容量)	3.5インチ：[前面] 9.6TB (SAS HDD) /72TB (ニアラインSAS HDD) /72TB (BC-SATA HDD) /61.44TB (SAS SSD) /30.72TB (SATA SSD) 2.5インチ：[前面] 24TB (SAS HDD) /153.6TB (SAS SSD) /76.8TB (SATA SSD) /153.6TB (PCIe SSD) [背面] 30.6TB (SAS SSD) /15.36TB (SATA SSD)
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量 (物理容量)	2, M.2 Flash モジュール, 1.92TB
光学ドライブ	オプション (Ultra Slim ODD：DVD-ROMユニット, DVD-RAMユニット, Blu-ray Writerユニット)
内蔵バックアップ装置	なし
拡張バススロット	PCI Express 4.0/3.0 (x16レーン) ×3 [Low Profile] PCI Express 4.0/3.0 (x8レーン) ×1 (ストレージコントローラ専用スロット) [Low Profile]
ストレージコントローラ	標準搭載のストレージコントローラはモデルによって異なります。詳細はシステム構成図をご参照ください。 オプション [SASコントローラカード / SASアレイコントローラカード]
ネットワークインターフェース (オンボード)	オプション (1000BASE-T×4/10GBASE-T×4/10GBASE-T×2/10GBASE×4/10GBASE×2/25GBASE×4/25GBASE×2/100GBASE×2) ×2
ディスプレイインターフェース	標準搭載：ディスプレイ (VGAポート) ×1 [背面]　※3.5インチ (x4) モデル, 2.5インチ (x8) モデルは、オプション適用で [前面 x1] を追加可能
USBインターフェース	USB 5ポート：USB3.0 前面×2 / 背面×2 / 内部×1
シリアルインターフェース	オプション：シリアルポート (D-SUB9ピン) ×1 [背面]
ハードウェア監視	コンポーネントランプ
ソフトウェア監視	ServerView Suite (ServerView Operations Manager & ServerView Agents) (*1)、オプション (Infrastructure Manager)
キーボード/マウス	オプション (USBキーボード, USBマウス)
セキュリティチップ	オプション (TPM2.0モジュール：TCG準拠)
電源入力電圧 (周波数) [入力コンセント形状]	AC100V (50Hz/60Hz) 平行2Pアース付き [NEMA5-15準拠] / AC200V (50Hz/60Hz) [NEMA L6-15準拠 / IEC 60320準拠]
電源冗長	オプション (ホットプラグ対応)
消費電力 / 発熱量	AC200V：最大1,738W / 6,255kJ/h、AC100V：最大1,153W / 4,150kJ/h
皮相電力	1868VA (200V 環境) / 1252VA (100V 環境)
冗長ファン ※ホットプラグ対応	標準搭載
エネルギー消費効率 (2021年度基準) (*2)	19.9 (区分2)
外形寸法 (W×D×H) / 質量	435 [483 (突起部含む)] ×808 [871 (突起部含む)] ×43 (1U) mm / 最大18.2kg [22.4kg (ラックレール含む)] 435 [483 (突起部含む)] ×727 [791 (突起部含む)] ×43 (1U) mm / 最大16.7kg [20.0kg (ラックレール含む)] (Short Depth筐体モデル)
使用環境	周囲温度：10～35℃ (オプション適用時：5～45℃) / 湿度：8～85% (ただし結露しないこと)
騒音値 (*3)	約50dB (A)～約88dB (A)
標準保証	3年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9:00～17:00 (祝日および年末年始を除く))
希望小売価格 構成価格例	3.5インチモデル：800,000 円 2.5インチモデル：803,300 円 インテル® Xeon® プロセッサー Silver 4309Y (2.80GHz) , 8GB (3200MHz RDIMM) , ServerView Suite DVD, 電源ケーブル, ラックレール, 内蔵DVD-ROMを含む構成時

(*1) ServerView Suiteの使用権はサーバ本体に対し無償で付与しておりますが、インストール時等、本媒体が必要となりますので添付品の内容をご確認の上、必ず手配をお願いいたします。
(*2) エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置 (CPU)、補助記憶装置 (ストレージ) および主記憶装置 (メインメモリ) の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。
(*3) ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、専用室への設置をお願いいたします。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/) をご参照ください。
※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.12) を参照ください。
※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表 (P.13) を参照ください。
※搭載可能メモリの詳細はメモリ一覧表 (P.15) を参照ください。
※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.16) を参照ください。

第 3 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー

SATAハードディスク注意事項

■SATAハードディスクを搭載したモデルは、小規模かつアクセス頻度の比較的低い用途において、1日8時間程度で5年間のご使用を前提とした設計となっております。
■BC-SATAハードディスク (Business Critical)、ニアラインSAS ハードディスクを搭載したモデルでは、バックアップ時間が1日数時間程度のバックアップサーバ、サーバのOS Boot専用 (アプリケーションを搭載しない) ハードディスクなど、大容量かつアクセス頻度の低い用途において、24時間365日の連続使用が可能です。
■24時間365日の連続使用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース用途、高い信頼性が求められる基幹業務用途等の場合は、高性能なSASハードディスク/SSDをご利用ください。
(SATAハードディスク、BC-SATAハードディスクとSASハードディスク、SSDの違いは、https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/harddisk/をご参照ください。)
■なお、大切なデータの損失を防ぐため、日頃からのデータバックアップを推奨します。

RX2540 M7

500W電源
900W電源
1600W電源
2200W電源

500W電源
900W電源
1600W電源
2400W電源

2 WAY | 最大60コア | 2.5" SAS HDD | 2.5" SAS SSD | 2.5" SATA SSD | 2.5" PCIe SSD | 3.5" SAS HDD | 3.5" ニアライン SAS HDD | 3.5" BC-SATA HDD | 3.5" SAS SSD | 3.5" SATA SSD | ラック | 3年 標準保証 | 2U

充実した機能により高性能・高信頼とお客様システムの更なる高速化を実現し、お客様のデジタルイノベーションを支える幅広い用途に最適な2WAYラック型サーバ

インテル社最新CPU「第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー」を採用

インテル社最新の第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサーを採用、最大60コアのCPUを2個まで搭載可能。PCI Express Gen 5にも対応し、お客様は多くのラインナップから用途に応じてオプション選択していただけます。仮想化基盤を始め、昨今のテレワークを実現する仮想デスクトップシステム、高性能が求められるデータベースやAIシステム等、お客様のデジタルイノベーションを支える幅広い用途に最適です。

筐体の新設計により消費電力を削減しTCO削減に貢献

冷却ファンを含めた消費電力の最適化のためサーバ筐体内のレイアウトを再設計。冗長電源の両側配置によりエアフローの改善を行い、サーバ内部に熱だまりができないような設計で、効率的なエアフローでサーバ内を冷却し、TCO削減と安定稼働を実現します。

大容量、高速メモリを採用し、最大8TBまで搭載可能

メモリクロックは4800MHzに高速化。最大8TBまで搭載可能で、仮想化システムやインメモリデータベースにおけるデータ処理時間を大幅に短縮。お客様の業務効率化をご支援します。

柔軟なストレージ構成を実現

大容量（15.36TB）SSDに対応することで、最大容量368.64TBを実現。高信頼で耐障害性の高いSAS HDD、読み出し性能、低消費電力に優れたSSD、高速転送に優れたPCIe SSDを採用、お客様の用途に応じて選択でき、様々なニーズにお応えします。

OSブート専用モジュールの採用

システムボード上の専用スロットに挿入するOSブート専用製品「M.2 Flash モジュール」を選択可能。システム領域とすることで、内蔵ストレージベイに搭載されるストレージを全てデータ領域として使用することが可能です。

80PLUS® Platinum/Titanium認証の電源ユニットを採用

80PLUS® プログラムが推進する電気機器の省電力プログラムにおいて、80PLUS® PlatinumおよびTitanium（AC200Vのみ）認証電源を採用し、電源冗長化にも対応。効率よくサーバに電力を供給し、省エネ化を推進します。

多様なOSラインナップ

Windows Server 2019をベースに、3つの主要テーマ（セキュリティ、ハイブリッド、アプリケーションプラットフォーム）を強化したマイクロソフト社最新OS Windows Server 2022をサポート。また、Linux OSは、Red Hat Enterprise Linux 8/9およびSUSE Linux Enterprise Server 15をサポート。VMware vSphere 7/8もサポートしており、お客様の運用に合わせて、様々な選択が可能です。

サーバ管理機能の拡充

「リモートマネジメントコントローラ」を標準搭載。システムボード上に搭載されている専用ハードウェアで本体の電源/OSの状態に依存しない、サーバ監視、電源制御が可能です。管理LAN経由での監視/制御を実現しており、モバイル端末からの操作も可能。HTTPS接続で利便性、セキュリティも向上しています。また、追加オプション「リモートマネジメントコントローラアップグレード」により、サーバ設定画面をそのまま遠隔地の端末に転送し操作する、アドバンストビデオリダイレクション他の機能が有効になります。

先進の技術で省電力化を実現

使用環境の周囲温度10℃～35℃での動作をサポートし、サーバ設置環境のさらなる省電力化を促進します。オプションで、使用環境の周囲温度の拡張が可能です。これによりデータセンターや企業において、空調などのファシリティ設備全体を含めて、大幅な省電力化が可能となります。

視認性や操作性などのユーザビリティ向上のデザイン採用と物理的セキュリティ向上の実現

稼働状況を目視するフロントパネルでは、アイコン自体を点灯させ、視認性向上を実現します。また、ドライブカバーやHDDベゼルなどを直感的に操作可能なデザインで高ユーザビリティを実現します。さらに、フロントパネルやHDDベゼルのデザインを共通化することにより、異なる機種の運用性の統一を実現し、お客様の負担を軽減します。また、鍵付きフロントベゼルオプションで、ラック型サーバ前面の内蔵ストレージに対する物理セキュリティをより高めることができます。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/を参照ください。

安定稼働/運用管理の省力化

「ServerView Agentless Service」を導入し、iRMC Webインターフェースでの CPU/メモリ/内蔵ストレージ/ファンの稼働状況や筐体内の温度、電圧等のサーバステータスを確実に把握します。また、システム全体の効率的な運用管理が可能な、運用管理ソフトウェア「Fujitsu Software Infrastructure Manager」は、複雑化したITインフラをシンプルに管理し、仮想化プラットフォーム導入・運用の自動化・省力化を実現します。運用データに基づいたトラブルの未然防止設定支援を自律的に行い、AI技術を用いたアノマリ検知機能は、普段と異なる振る舞いを自動検知、顕著化する前に問題を検出します。また、運用データから未来のリソース変動を予測する機能により、システムライフサイクルを通じた安定稼働やコストの最適化を両立させます。

万全なセキュリティ

米国政府機関が定める政府調達のためのセキュリティ規格「NIST SP800」に準拠し、グローバル基準のセキュリティで、お客様に安全なITインフラをご提供します。自己暗号化機能付きの内蔵ストレージおよびSASアレイコントローラカードをご提供。内蔵ストレージの暗号化機能によりCPUに負荷をかけずにデータの暗号化が可能。また、TPM2.0（TCG準拠）に対応した「セキュリティチップ」をご提供。ハードウェアレベルでのセキュリティ強化により、安全なシステム環境とプライバシー保護を実現します。

高解像度画像処理やGPUコンピューティングを実現

高解像度画像処理やGPGPU用途、さらに仮想GPU技術を活用したvGPUとして利用可能なGPUカードを提供。

※GPUカードの詳細については、拡張カードオプション【GPUカード】を参照ください。
https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/peripheral/card/gpu.html

仕様一覧

PRIMERGY RX2540 M7

モデル	3.5インチ (x6/x10/x12) モデル / 2.5インチ (x8/x16/x24) モデル
形状	ラックマウント
CPUソケット数・種類	2, インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー ※詳細は、P.13 CPU一覧表をご参照ください。
メモリスロット数・種類	32 (4800 RDIMM / 4800 RDIMM 3DS)
メモリ最大容量	2048GB (4800 RDIMM) / 8192GB (4800 RDIMM 3DS)
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類 ※ホットプラグ対応	[前面] 3.5インチ 最大12 {HDD:SAS/ニアラインSAS/BC-SATA} {SSD:SAS/SATA} [前面] 2.5インチ 最大24 {HDD:SAS} {SSD:SAS/SATA/PCIe} [背面] 2.5インチ 最大6 {HDD:SAS} {SSD:SAS/SATA/PCIe}
内蔵ストレージ最大容量 (物理容量)	[前面] 3.5インチ:28.8TB (SAS HDD) /240TB (ニアラインSAS HDD) /216TB (BC-SATA HDD) /184.32TB (SAS SSD) /92.16TB (SATA SSD) [前面] 2.5インチ:57.6TB (SAS HDD) /368.64TB (SAS SSD) /184.32TB (SATA SSD) /245.76TB (PCIe SSD) [背面] 2.5インチ:14.4TB (SAS HDD) /92.16TB (SAS SSD) /46.08TB (SATA SSD) /92.16TB (PCIe SSD)
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量 (物理容量)	2, M.2 Flash モジュール, 1.92TB
光学ドライブ	オプション (Ultra Slim ODD:DVD-ROMユニット, DVD-RAMユニット, Blu-ray Writerユニット)
内蔵バックアップ装置	オプション (LTO9ユニット, LTO8ユニット, LTO7ユニット, データカートリッジドライブユニット)
拡張バススロット	PCI Express 4.0 (x16レーン) ×1 (ストレージコントローラ専用スロット) [Low Profile] PCI Express 4.0 (x8レーン) ×1 (ストレージコントローラ専用スロット) [Low Profile] PCI Express 5.0/4.0 (x16レーン) ×4 [Low Profile] PCI Express 5.0/4.0 (x8レーン) ×2 [Low Profile]
ストレージコントローラ	標準搭載のストレージコントローラはモデルによって異なります。詳細はシステム構成図をご参照ください。 オプション [SASコントローラカード / SASアレイコントローラカード]
ネットワークインターフェース (オンボード)	標準搭載 [1ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一)] オプション (1000BASE-T×4/10GBASE-T×4/10GBASE-T×2/10GBASE×4/10GBASE×2/25GBASE×2/100GBASE×2)
ディスプレイインターフェース	標準搭載:ディスプレイ (VGAポート) ×1 [背面]　※3.5インチモデル (x10/x6) , 2.5インチ (x16) モデルは、オプション適用で [前面 x1] を追加可能
USBインターフェース	USB 4ポート:USB3.0 前面×2 / 背面×2
シリアルインターフェース	オプション (D-SUB9ピン x1)
ハードウェア監視	コンポーネントランプ
ソフトウェア監視	ServerView Suite (iRMC、ServerView Agentless Service (*1))、オプション (Infrastructure Manager)
キーボード/マウス	オプション (USBキーボード, USBマウス)
セキュリティチップ	オプション (TPM2.0モジュール:TCG準拠)
電源入力電圧 (周波数) [入力コンセント形状]	電源ユニット (500W/900W/1600W) の場合:AC100V (50/60Hz) / 平行2Pアース付き [NEMA 5-15準拠] (最大2) AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-15準拠/IEC60320準拠 (最大2) 電源ユニット (2200W/2400W) の場合:AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-20準拠/IEC60320準拠 (最大2)
電源冗長	オプション (ホットプラグ対応)
消費電力 / 発熱量	AC200V:最大2,608.6W / 9,391kJ/h、AC100V:最大1,146W / 4,126kJ/h
皮相電力	2635VA (200V 環境) / 1164VA (100V 環境)
冗長ファン	標準搭載 (ホットプラグ対応)
エネルギー消費効率 (2021年度基準) (*2)	24.9 (区分2)
外形寸法 (W×D×H) / 質量	435 [483 (突起部含む)] ×812 [873 (突起部含む)] ×87 (2U) mm / 最大35.0kg [39.1kg (ラックレール含む)]
使用環境	周囲温度:10～35℃ / 湿度:8～85% (ただし結露しないこと)
騒音値 (*3)	約53dB (A)～約74dB (A)
標準保証	3年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9:00～17:00 (祝日および年末年始を除く))
希望小売価格 構成価格例	3.5インチモデル:1,630,200 円 2.5インチモデル:1,637,200 円 インテル® Xeon® プロセッサー Gold 6430 (2.1Ghz) , 16GB (4800MHz RDIMM) , ServerView Suite DVD, 電源ケーブル, ラックレールなどを含む構成時

(*1) ServerView Suiteの使用権はサーバ本体に対し無償で付与しておりますが、インストール時等、本媒体が必要となりますので添付品の内容をご確認の上、必ず手配をお願いいたします。
(*2) エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置 (CPU)、補助記憶装置 (ストレージ) および主記憶装置 (メインメモリ) の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。
(*3) ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、専用室への設置をお願いいたします。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/) をご参照ください。
※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.12) を参照ください。
※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表 (P.13) を参照ください。
※搭載可能メモリの詳細はメモリ一覧表 (P.15) を参照ください。
※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.16) を参照ください。

第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー

SATAハードディスク注意事項

■SATAハードディスクを搭載したモデルは、小規模かつアクセス頻度の比較的低い用途において、1日8時間程度で5年間のご使用を前提とした設計となっております。
■BC-SATAハードディスク (Business Critical)、ニアラインSAS ハードディスクを搭載したモデルでは、バックアップ時間が1日数時間程度のバックアップサーバ、サーバのOS Boot専用 (アプリケーションを搭載しない) ハードディスクなど、大容量かつアクセス頻度の低い用途において、24時間365日の連続使用が可能です。
■24時間365日の連続使用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース用途、高い信頼性が求められる基幹業務用途等の場合は、高性能なSASハードディスク/SSDをご利用ください。
(SATAハードディスク、BC-SATAハードディスクとSASハードディスク、SSDの違いは、https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/harddisk/をご参照ください。)
■なお、大切なデータの損失を防ぐため、日頃からのデータバックアップを推奨します。

RX2540 M6

※2024年3月29日販売終息予定

500W電源
900W電源
1600W電源
2200W電源

900W電源

2 WAY | 最大40コア | 2.5" SAS HDD | 2.5" SAS SSD | 2.5" SATA SSD | 2.5" PCIe SSD | 3.5" SAS HDD | 3.5" ニアライン SAS HDD | 3.5" BC-SATA HDD | 3.5" SAS SSD | 3.5" SATA SSD | ラック | 3年 標準保証 | 2U

充実した機能により高性能・高信頼とお客様システムの更なる高速化を実現し、ビジネス革新を支えるシステム基盤構築に最適な2WAYラック型サーバ

インテル社CPU「第 3 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー」を採用

インテル社の第 3 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサーを採用。最大40コアのCPUを2個まで搭載可能で、メモリバンド幅も強化し、大幅な性能向上実現。また、PCI Express Gen 4にも対応し、お客様は、より多くのラインナップから、用途に応じてオプション選択していただけます。

大容量メモリを採用し、最大8192GBまで搭載可能

メモリ動作クロックは従来の2933MHzから3200MHzへ高速化し、最大8192GBのメモリを実装可能。データ処理が大きいアプリケーションや仮想化環境においても快適な動作を実現します。

柔軟なストレージ構成を実現

大容量（15.36TB）SSDに対応することで、最大容量368.64TBを実現。高信頼で耐障害性の高いSAS HDD、読み出し性能、低消費電力に優れたSSD、高速転送に優れたPCIe SSDを採用、お客様の用途に応じて選択でき、様々なニーズにお応えします。

OSブート専用モジュールの採用

システムボード上の専用スロットに挿入するOSブート専用製品「M.2 Flashモジュール」を選択可能。システム領域とすることで、内蔵ストレージベイに搭載されるストレージを全てデータ領域として使用することが可能です。

80PLUS® Platinum認証の電源ユニットを採用

80PLUS® プログラムが推進する電気機器の省電力プログラムにおいて、80PLUS® Platinum認証電源を採用し、電源冗長化にも対応。効率よくサーバに電力を供給し、省エネ化を推進します。

多様なOSラインナップ

Windows Server 2019をベースに、3つの主要テーマ（セキュリティ、ハイブリッド、アプリケーションプラットフォーム）を強化したマイクロソフト社最新OS Windows Server 2022をサポート。また、Linux OSは、Red Hat Enterprise Linux 7/8/9およびSUSE Linux Enterprise Server 15をサポート。VMwareもサポートしており、お客様の運用に合わせて、様々な選択が可能です。

サーバ管理機能の拡充

「リモートマネジメントコントローラ」を標準搭載。 システムボード上に搭載されている専用ハードウェアで本体の電源/OSの状態に依存しない、サーバ監視、電源制御が可能です。管理LAN経由での監視/制御を実現しており、モバイル端末からの操作も可能。HTTPS接続で利便性、セキュリティも向上しています。また、追加オプション「リモートマネジメントコントローラアップグレード」により、サーバ設定画面をそのまま遠隔地の端末に転送し操作する、アドバンストビデオリダイレクション他の機能が有効になります。

先進の技術で省電力化を実現

使用環境の周囲温度5℃～45℃（オプション適用時）での動作をサポート（従来10℃～35℃）し、サーバ設置環境のさらなる省電力化を促進します。オプションで、使用環境の周囲温度の拡張が可能です。これによりデータセンターや企業において、空調などのファシリティ設備全体を含めて、大幅な省電力化が可能となります。

視認性や操作性などのユーザビリティ向上のデザイン採用と物理的セキュリティ向上の実現

稼働状況を目視するフロントパネルでは、アイコン自体を点灯させ、視認性向上を実現します。また、ドライブカバーやHDDベゼルなどを直感的に操作可能なデザインで高ユーザビリティを実現します。さらに、フロントパネルやHDDベゼルのデザインを共通化することにより、異なる機種の運用性の統一を実現し、お客様の負担を軽減します。また、鍵付きフロントベゼルオプションで、ラック型サーバ前面の内蔵ストレージに対する物理セキュリティをより高めることができます。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/を参照ください。

安定稼働/運用管理の省力化

サーバ監視ツール「ServerView Operations Manager/ServerView Agents」ではサーバの状態をグラフィカルな画面で監視、CPU/メモリ/内蔵ストレージ/ファンの稼働状況や筐体内の温度、電圧等のサーバステータスを確実に把握します。また、システム全体の効率的な運用管理が可能な、運用管理ソフトウェア「Fujitsu Software Infrastructure Manager」（以下ISM）の「アノマリ検知」機能により、平常値の範囲とは異なる状態を示した場合に素早く検知。従来はシステム管理者の勘と経験で設定されていた閾値をISMが運用開始直後に自動設定、その後は運用データを蓄積し自律的に精度向上し改善。お客様の業務影響の予防や、更なる運用管理軽減を実現します。

万全なセキュリティ

自己暗号化機能付きの内蔵ストレージおよびSASアレイコントローラカードを提供。内蔵ストレージの暗号化機能によりCPUに負荷をかけずにデータの暗号化が可能。また、TPM2.0（TCG準拠）に対応した「セキュリティチップ」を提供。ハードウェアレベルでのセキュリティ強化により、安全なシステム環境とプライバシー保護を実現します。また、米国政府機関が定める政府調達のためのセキュリティ規格「NIST SP800」に準拠し、グローバル基準のセキュリティで、お客様に安全なITインフラをご提供します。

GPGPU機能や画像処理を高速化するGPUカードを採用

GPGPU機能や画像処理をスムーズに行う新しいGPUカードを提供。

※GPUカードの詳細については、拡張カードオプション【GPUカード】を参照ください。
https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/peripheral/card/gpu.html

仕様一覧

PRIMERGY RX2540 M6

モデル	3.5インチ (x10/x12) モデル / 2.5インチ (x16/x24) モデル
形状	ラックマウント
CPUソケット数・種類	2, インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー ※詳細は、P.13 CPU一覧表をご参照ください。
メモリスロット数・種類	32 (3200 RDIMM / 3200 RDIMM 3DS / 3200 LRDIMM / 3200 Optane PMem)
メモリ最大容量	2048GB (3200 RDIMM) / 8192GB (3200 RDIMM 3DS) / 4096GB (3200 LRDIMM) / 9216GB (3200 RDIMM+3200 Optane PMem) / 12288GB (3200 RDIMM 3DS+3200 Optane PMem)
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類 ※ホットプラグ対応	[前面] 3.5インチ 最大12 {HDD:SAS/ニアラインSAS/BC-SATA} {SSD:SAS/SATA} [前面] 2.5インチ最大24 {HDD:SAS} {SSD:SAS/SATA/PCIe} [背面] 2.5インチ最大6 {HDD:SAS} {SSD:SAS/SATA/PCIe}
内蔵ストレージ最大容量 (物理容量)	[前面] 3.5インチ:28.8TB (SAS HDD) /216TB (ニアラインSAS HDD) /216TB (BC-SATA HDD) /184.32TB (SAS SSD) /92.16TB (SATA SSD) [前面] 2.5インチ:57.6TB (SAS HDD) /368.64TB (SAS SSD) /184.32TB (SATA SSD) /368.64TB (PCIe SSD) [背面] 2.5インチ:14.4TB (SAS HDD) /92.16TB (SAS SSD) /46.08TB (SATA SSD) /92.16TB (PCIe SSD)
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量 (物理容量)	2, M.2 Flash モジュール, 1.92TB
光学ドライブ	オプション (Ultra Slim ODD:DVD-ROMユニット, DVD-RAMユニット, Blu-ray Writerユニット)
内蔵バックアップ装置	オプション (LTO9ユニット, LTO8ユニット, LTO7ユニット, データカートリッジドライブユニット)
拡張バススロット	PCI Express 4.0/3.0 (x8レーン) ×1 (ストレージコントローラ専用スロット) [Low Profile] PCI Express 4.0/3.0 (x16レーン) ×4 [Low Profile] PCI Express 4.0/3.0 (x8レーン) ×2 [Low Profile]
ストレージコントローラ	標準搭載のストレージコントローラはモデルによって異なります。詳細はシステム構成図をご参照ください。 オプション [SASコントローラカード / SASアレイコントローラカード]
ネットワークインターフェース (オンボード)	オプション (1000BASE-T×4/10GBASE-T×4/10GBASE-T×2/10GBASE×4/10GBASE×2/25GBASE×4/25GBASE×2/100GBASE×2)
ディスプレイインターフェース	標準搭載:ディスプレイ (VGAポート) ×1 [背面]　※3.5インチ (x10) モデル, 2.5インチ (x16) モデルは、オプション適用で [前面 x1] を追加可能
USBインターフェース	USB 6ポート:USB3.0 前面×2 / 背面×2 / 内部×2
シリアルインターフェース	オプション (D-SUB9ピン x1)
ハードウェア監視	コンポーネントランプ
ソフトウェア監視	ServerView Suite (ServerView Operations Manager & ServerView Agents) (*1)、オプション (Infrastructure Manager)
キーボード/マウス	オプション (USBキーボード, USBマウス)
セキュリティチップ	オプション (TPM2.0モジュール:TCG準拠)
電源入力電圧 (周波数) [入力コンセント形状]	電源ユニット (500W/900W/1600W) の場合:AC100V (50/60Hz) / 平行2Pアース付き [NEMA 5-15準拠] (最大2) AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-15準拠/IEC60320準拠 (最大2) 電源ユニット (2200W) の場合:AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-20準拠/IEC60320準拠 (最大2)
電源冗長	オプション (ホットプラグ対応)
消費電力 / 発熱量	AC200V:最大2,191W / 7,887kJ/h、AC100V:最大1,154W / 4,153kJ/h
皮相電力	2570VA (200V 環境) / 1252VA (100V 環境)
冗長ファン ※ホットプラグ対応	標準搭載
エネルギー消費効率 (2021年度基準) (*2)	20.1 (区分2)
外形寸法 (W×D×H) / 質量	435 [482.5 (突起部含む)] ×813.3 [873.1 (突起部含む)] ×86.9 (2U) mm / 最大32kg [36.2kg (ラックレール含む)]
使用環境	周囲温度:10～35℃ (オプション適用時:5～45℃) / 湿度:8～85% (ただし結露しないこと)
騒音値 (*3)	約55dB (A)～約86dB (A)
標準保証	3年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9:00～17:00 (祝日および年末年始を除く))
希望小売価格 構成価格例	3.5インチモデル:793,400 円 2.5インチモデル:803,300 円 インテル® Xeon® プロセッサー Silver 4309Y (2.80GHz) , 8GB (3200MHz RDIMM) , ServerView Suite DVD, 電源ケーブル, ラックレール, 内蔵DVD-ROMを含む構成時

(*1) ServerView Suiteの使用権はサーバ本体に対し無償で付与しておりますが、インストール時等、本媒体が必要となりますので添付品の内容をご確認の上、必ず手配をお願いいたします。
(*2) エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置 (CPU)、補助記憶装置 (ストレージ) および主記憶装置 (メインメモリ) の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。
(*3) ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、専用室への設置をお願いいたします。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/) をご参照ください。
※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.12) を参照ください。
※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表 (P.13) を参照ください。
※搭載可能メモリの詳細はメモリ一覧表 (P.15) を参照ください。
※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.16) を参照ください。

第 3 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー

SATAハードディスク注意事項

■SATAハードディスクを搭載したモデルは、小規模かつアクセス頻度の比較的低い用途において、1日8時間程度で5年間のご使用を前提とした設計となっております。
■BC-SATAハードディスク (Business Critical)、ニアラインSAS ハードディスクを搭載したモデルでは、バックアップ時間が1日数時間程度のバックアップサーバ、サーバのOS Boot専用 (アプリケーションを搭載しない) ハードディスクなど、大容量かつアクセス頻度の低い用途において、24時間365日の連続使用が可能です。
■24時間365日の連続使用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース用途、高い信頼性が求められる基幹業務用途等の場合は、高性能なSASハードディスク/SSDをご利用ください。
(SATAハードディスク、BC-SATAハードディスクとSASハードディスク、SSDの違いは、https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/harddisk/をご参照ください。)
■なお、大切なデータの損失を防ぐため、日頃からのデータバックアップを推奨します。

RX4770 M7

1600W電源 2200W電源　1600W電源 2400W電源

4 WAY　最大60コア　2.5" SAS HDD　2.5" SAS SSD　2.5" SATA SSD　2.5" PCIe SSD　ラック　3年標準保証　3U

大規模な仮想化、インメモリデータベースに最適な高いパフォーマンスと十分な拡張性、信頼性を備え、お客様のデジタルイノベーションを支える4WAYラック型サーバ

インテル社最新CPU「第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー」を採用

3Uの筐体にインテル社最新の第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサーを採用、最大60コアのCPUを4個まで搭載可能。PCI Express Gen 5にも対応し、お客様は多くのラインナップから用途に応じてオプション選択していただけます。仮想化基盤を始め、高性能が求められるデータベースやAIシステム等、お客様のデジタルイノベーションを支える幅広い用途に最適です。

大容量、高速メモリを採用し、最大16TBまで搭載可能

メモリクロックは4800MHzに高速化。最大16TBまで搭載可能で、仮想化システムやインメモリデータベースにおけるデータ処理時間を大幅に短縮。お客様の業務効率化をご支援します。

柔軟なストレージ構成を実現

内蔵ストレージベイ数は最大24で、大容量（15.36TB）SSDに対応することで、最大容量368.64TBと高い拡張性を実現。高信頼で耐障害性の高いSAS HDD、読み出し性能、低消費電力に優れたSSD、高速転送に優れたPCIe SSDを採用、お客様の用途に応じて選択していただけます。

OSブート専用モジュールの採用

システムボード上の専用スロットに挿入するOSブート専用製品「M.2 Flash モジュール」を選択可能。システム領域とすることで、内蔵ストレージベイに搭載されるストレージを全てデータ領域として使用することが可能です。

80PLUS® Platinum/Titanium認証の電源ユニットを採用

80PLUS® プログラムが推進する電気機器の省電力プログラムにおいて、80PLUS® PlatinumおよびTitanium（AC200Vのみ）認証電源を採用し、電源冗長化にも対応。効率よくサーバに電力を供給し、省エネ化を推進します。

多様なOSラインナップ

Windows Server 2019をベースに、3つの主要テーマ（セキュリティ、ハイブリッド、アプリケーションプラットフォーム）を強化したマイクロソフト社最新OS Windows Server 2022をサポート。また、Linux OSは、Red Hat Enterprise Linux 8/9およびSUSE Linux Enterprise Server 15をサポート。VMwareもサポートしており、お客様の運用に合わせて、様々な選択が可能です。

サーバ管理機能の拡充

「リモートマネジメントコントローラ」を標準搭載。システムボード上に搭載されている専用ハードウェアで本体の電源/OSの状態に依存しない、サーバ監視、電源制御が可能です。管理LAN経由での監視/制御を実現しており、モバイル端末からの操作も可能。HTTPS接続で利便性、セキュリティも向上しています。また、追加オプション「リモートマネジメントコントローラアップグレード」により、サーバ設定画面をそのまま遠隔地の端末に転送し操作する、アドバンストビデオリダイレクション他の機能が有効になります。

先進の技術で省電力化を実現

使用環境の周囲温度10℃～35℃での動作をサポートし、サーバ設置環境のさらなる省電力化を促進します。オプションで、使用環境の周囲温度の拡張が可能です。これによりデータセンターや企業において、空調などのファシリティ設備全体を含めて、大幅な省電力化が可能となります。

視認性や操作性などのユーザビリティ向上のデザイン採用と物理的セキュリティ向上の実現

稼働状況を目視するフロントパネルでは、アイコン自体を点灯させ、視認性向上を実現します。また、ドライブカバーやHDDベゼルなどを直感的に操作可能なデザインで高ユーザビリティを実現します。さらに、フロントパネルやHDDベゼルのデザインを共通化することにより、異なる機種の運用性の統一を実現し、お客様の負担を軽減します。また、鍵付きフロントベゼルオプションで、ラック型サーバ前面の内蔵ストレージに対する物理セキュリティをより高めることができます。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/を参照ください。

安定稼働/運用管理の省力化

「ServerView Agentless Service」を導入し、iRMC Webインターフェースでの CPU/メモリ/内蔵ストレージ/ファンの稼働状況や筐体内の温度、電圧等のサーバステータスを確実に把握します。また、システム全体の効率的な運用管理が可能な、運用管理ソフトウェア「Fujitsu Software Infrastructure Manager」は、複雑化したITインフラをシンプルに管理し、仮想化プラットフォーム導入・運用の自動化・省力化を実現します。運用データに基づいたトラブルの未然防止設定支援を自律的に行い、AI技術を用いたアノマリ検知機能は、普段と異なる振る舞いを自動検知、顕著化する前に問題を検出します。また、運用データから未来のリソース変動を予測する機能により、システムライフサイクルを通じた安定稼働やコストの最適化を両立させます。

万全なセキュリティ

米国政府機関が定める政府調達のためのセキュリティ規格「NIST SP800」に準拠し、グローバル基準のセキュリティで、お客様に安全なITインフラをご提供します。また、TPM2.0（TCG準拠）に対応した「セキュリティチップ」をご提供。ハードウェアレベルでのセキュリティ強化により、安全なシステム環境とプライバシー保護を実現します。

高解像度画像処理やGPUコンピューティングを実現

高解像度画像処理やGPGPU用途、さらに仮想GPU技術を活用したvGPUとして利用可能なGPUカードを提供。

※GPUカードの詳細については、拡張カードオプション【GPUカード】を参照ください。
https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/peripheral/card/gpu.html

仕様一覧

PRIMERGY RX4770 M7

モデル	2.5インチ (x8/x24) モデル
形状	ラックマウント
CPUソケット数・種類	4, インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー ※詳細は、P.13 CPU一覧表をご参照ください。
メモリスロット数・種類	64 (4800 RDIMM / 4800 RDIMM 3DS)
メモリ最大容量	4096GB (4800 RDIMM) / 16384GB (4800 RDIMM 3DS)
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類 ※ホットプラグ対応	[前面] 2.5インチ 最大24 {HDD:SAS} {SSD:SAS/SATA/PCIe}
内蔵ストレージ最大容量 (物理容量)	[前面] 2.5インチ:57.6TB (SAS HDD) /368.64TB (SAS SSD) /184.32TB (SATA SSD) /368.64TB (PCIe SSD)
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量 (物理容量)	2, M.2 Flash モジュール, 1.92TB
光学ドライブ	オプション (Ultra Slim ODD:DVD-ROMユニット, DVD-RAMユニット, Blu-ray Writerユニット)
拡張バススロット	PCI Express 5.0/4.0 (x16レーン) ×8 [4 (Low Profile) / 4 (Full Height)] , PCI Express 5.0 (x8レーン) ×2 (Low Profile)
ストレージコントローラ	標準搭載のストレージコントローラはモデルによって異なります。詳細はシステム構成図をご参照ください。 オプション [SASコントローラカード / SASアレイコントローラカード]
ネットワークインターフェース (オンボード)	標準搭載 [1ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一)]、 オプション (1000BASE-T×4/10GBASE-T×4/10GBASE-T×2/10GBASE×4/10GBASE×2/25GBASE×4/25GBASE×2/100GBASE×2)
ディスプレイインターフェース	標準搭載 (ディスプレイ (VGAポート) ×2 [前面:1 (オプション) / 背面:1])
USBインターフェース	USB4ポート (USB3.1:前面×2 / 背面×2)
シリアルインターフェース	オプション (D-SUB9ピン x1 [背面])
ハードウェア監視	—
ソフトウェア監視	ServerView Suite (iRMC、ServerView Agentless Service (*1))、オプション (Infrastructure Manager)
キーボード/マウス	オプション
セキュリティチップ	オプション (TPM2.0モジュール:TCG準拠)
電源入力電圧 (周波数) [入力コンセント形状]	AC100V (50Hz/60Hz) 平行2Pアース付き [NEMA 5-15準拠] AC200V (50Hz/60Hz) NEMA L6-15準拠 / IEC 60320準拠またはNEMA L6-20準拠 / IEC60320準拠
電源冗長 ※ホットプラグ対応	オプション (最大3)
消費電力 / 発熱量	AC200V:最大3,700W / 13,320kJ/h、AC100V:最大2,480W / 8,928kJ/h
冗長ファン ※ホットプラグ対応	標準搭載:4
エネルギー消費効率 (2021年度基準) (*2)	24.9 (区分3)
外形寸法 (W×D×H) / 質量	435 [483 (突起部含む)] ×800 [859 (突起部含む)] ×130 (3U) mm / 最大38.6kg [42.74kg (ラックレール含む)]
使用環境	周囲温度:10～35℃ / 湿度:8～85% (ただし結露しないこと)
騒音値 (*3)	約65dB (A) (実測値)
標準保証	3年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9:00～17:00 (祝日および年末年始を除く))
希望小売価格 構成価格例	3,148,500 円 インテル® Xeon® プロセッサー Gold 6416H (2.20GHz) , 16GB (DDR5 4800MHz RDIMM) , ServerView Suite DVD, 電源ケーブル, ラックレールなどを含む構成時

(*1) ServerView Suiteの使用権はサーバ本体に対し無償で付与しておりますが、インストール時等、本媒体が必要となりますので添付品の内容をご確認の上、必ず手配をお願いいたします。
(*2) エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置 (CPU)、補助記憶装置 (ストレージ) および主記憶装置 (メインメモリ) の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。
(*3) ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、専用室への設置をお願いいたします。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/) をご参照ください。
※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.12) を参照ください。
※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表 (P.13) を参照ください。
※搭載可能メモリの詳細はメモリ一覧表 (P.15) を参照ください。
※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.16) を参照ください。

第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー

SATAハードディスク注意事項

■SATAハードディスクを搭載したモデルは、小規模かつアクセス頻度の比較的低い用途において、1日8時間程度で5年間のご使用を前提とした設計となっております。
■BC-SATAハードディスク (Business Critical)、ニアラインSAS ハードディスクを搭載したモデルでは、バックアップ時間が1日数時間程度のバックアップサーバ、サーバのOS Boot専用 (アプリケーションを搭載しない) ハードディスクなど、大容量かつアクセス頻度の低い用途において、24時間365日の連続使用が可能です。
■24時間365日の連続使用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース用途、高い信頼性が求められる基幹業務用途等の場合は、高性能なSASハードディスク/SSDをご利用ください。
(SATAハードディスク、BC-SATAハードディスクとSASハードディスク、SSDの違いは、https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/harddisk/をご参照ください。)
■なお、大切なデータの損失を防ぐため、日頃からのデータバックアップを推奨します。

RX4770 M6

※2024年3月29日販売終息予定

80 PLUS PLATINUM
1600W電源
2200W電源

4 WAY | 最大28コア | 2.5" SAS HDD | 2.5" SAS SSD | 2.5" SATA SSD | 2.5" PCIe SSD | ラック | 3年標準保証 | 3U

大規模な仮想化、インメモリデータベースに最適な高いパフォーマンスと十分な拡張性、信頼性を備え、変化するビジネスニーズに適応する4WAYラック型サーバ

インテル社最新CPU「第 3 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー」を採用

3Uの筐体にインテル社最新の第 3 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサーを4個搭載可能で、TDP250WまでのCPUに対応し、最大112コアの拡張性。お客様は、14種類の中から用途に応じて選択していただけます。

大容量メモリを採用し、最大12TBまで搭載可能

メモリ動作クロックは従来の2933MHzから3200MHzへ高速化し、最大12TBのメモリを実装可能。データ処理が大きいアプリケーションや仮想化環境においても快適な動作を実現します。

柔軟なストレージ構成を実現

内蔵ストレージベイ数は24ベイへ増加し拡張性アップ。大容量（15.36TB）SSDに対応することで、最大容量368.64TBと高い拡張性を実現。高信頼で耐障害性の高いSAS HDD、読み出し性能、低消費電力に優れたSSD、高速転送に優れたPCIe SSDを採用、お客様の用途に応じて選択していただけます。

Platform Firmware Resilienceタイプをラインナップ

「内蔵ストレージ×16モデル」にはPlatform Firmware Resilienceタイプをラインナップし、サーバ内ファームウェアに対する攻撃リスクを低減しセキュリティ向上を図ります。

OSブート専用モジュールの採用

システムボード上の専用スロットに挿入するOSブート専用製品「M.2 Flashモジュール」を選択可能。システム領域とすることで、内蔵ストレージベイに搭載されるストレージを全てデータ領域として使用することが可能です。

80PLUS® Platinum認証の電源ユニットを採用

80PLUS® プログラムが推進する電気機器の省電力プログラムにおいて、80PLUS® Platinum認証電源を採用し、電源冗長化にも対応。効率よくサーバに電力を供給し、省エネ化を推進します。

多様なOSラインナップ

Windows Server 2019をベースに、3つの主要テーマ（セキュリティ、ハイブリッド、アプリケーションプラットフォーム）を強化したマイクロソフト社最新OS Windows Server 2022をサポート。また、Linux OSは、Red Hat Enterprise Linux 7/8/9およびSUSE Linux Enterprise Server 15をサポート。VMwareもサポートしており、お客様の運用に合わせて、様々な選択が可能です。

サーバ管理機能の拡充

「リモートマネジメントコントローラ」を標準搭載。システムボード上に搭載されている専用ハードウェアで本体の電源/OSの状態に依存しない、サーバ監視、電源制御が可能です。管理LAN経由での監視/制御を実現しており、モバイル端末からの操作も可能。HTTPS接続で利便性、セキュリティも向上しています。また、追加オプション「リモートマネジメントコントローラアップグレード」により、サーバ設定画面をそのまま遠隔地の端末に転送し操作する、アドバンストビデオリダイレクション他の機能が有効になります。

先進の技術で省電力化を実現

使用環境の周囲温度5℃～45℃（オプション適用時）での動作をサポート（従来10℃～35℃）し、サーバ設置環境のさらなる省電力化を促進します。オプションで、使用環境の周囲温度の拡張が可能です。これによりデータセンターや企業において、空調などのファシリティ設備全体を含めて大幅な省電力化が可能となります。

視認性や操作性などのユーザビリティ向上のデザイン採用と物理的セキュリティ向上の実現

稼働状況を目視するフロントパネルでは、アイコン自体を点灯させ、視認性向上を実現します。また、ドライブカバーやHDDベゼルなどを直感的に操作可能なデザインで高ユーザビリティを実現します。さらに、フロントパネルやHDDベゼルのデザインを共通化する事により、異なる機種の運用性の統一を実現し、お客様の負担を軽減します。また、鍵付きフロントベゼルオプションで、ラック型サーバ前面の内蔵ストレージに対する物理セキュリティをより高めることができます。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/を参照ください。

安定稼働/運用管理の省力化

サーバ監視ツール「ServerView Operations Manager/ServerView Agents」ではサーバの状態をグラフィカルな画面で監視、CPU/メモリ/内蔵ストレージ/ファンの稼働状況や筐体内の温度、電圧等のサーバステータスを確実に把握します。

サーバのセットアップ作業の簡易化

セットアップ支援ツール「ServerView Installation Manager」をご利用いただく事で、ハードウェア設定やOSインストール作業をサポートします。

品質と信頼性へのこだわり

日本のお客様の高い要求にお応えするために、多彩なシステム開発で培った経験と技術力をベースに、PRIMERGY本体の製造（部品受入検査・CPU組込み・装置組込み・最終組立て・出荷試験（品質管理））からサポートを、国内で実施しています。

MADE IN JAPAN

仕様一覧

PRIMERGY RX4770 M6

モデル	2.5インチ (x16/x24) モデル
形状	ラックマウント
CPUソケット数・種類	4, インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー ※詳細は、P.13 CPU一覧表をご参照ください。
メモリスロット数・種類	48 (3200 RDIMM / 3200 RDIMM 3DS / 3200 LRDIMM / 3200 Optane PMem)
メモリ最大容量	3072GB (3200 RDIMM) / 12288GB (3200 RDIMM 3DS) / 6144GB (3200 LRDIMM) / 7680GB (3200 RDIMM+3200 Optane PMem) / 15360GB (3200 RDIMM 3DS/3200 LRDIMM+3200 Optane PMem)
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類 ※ホットプラグ対応	[前面] 2.5インチ 最大24 {HDD:SAS} {SSD:SAS/SATA/PCIe}
内蔵ストレージ最大容量 (物理容量)	[前面] 2.5インチ:57.6TB (SAS HDD) /367.2TB (SAS SSD) /184.32TB (SATA SSD) /368.64TB (PCIe SSD)
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量 (物理容量)	2, M.2 Flash モジュール, 1.92TB
光学ドライブ	オプション (Ultra Slim ODD:DVD-ROMユニット, DVD-RAMユニット, Blu-ray Writerユニット)
拡張バススロット	PCI Express 3.0 (x16レーン) ×7 [3 (Low Profile) / 4 (Full Height)], PCI Express 3.0 (x8レーン) ×4 (Low Profile)
ストレージコントローラ	標準搭載のストレージコントローラはモデルによって異なります。詳細はシステム構成図をご参照ください。 オプション [SASコントローラカード / SASアレイコントローラカード]
ネットワークインターフェース (オンボード)	オプション (1000BASE-T×4/10GBASE-T×4/10GBASE-T×2)
ディスプレイインターフェース	標準搭載 (ディスプレイ (VGAポート) ×2 [前面:1 / 背面:1])
USBインターフェース	USB5ポート (USB3.0:前面×2 / 背面×2 / 内部×1)
シリアルインターフェース	標準搭載 (D-SUB9ピン x1 [背面])
ハードウェア監視	—
ソフトウェア監視	ServerView Suite (ServerView Operations Manager & ServerView Agents) (*1)、オプション (Infrastructure Manager)
キーボード/マウス	オプション
セキュリティチップ	オプション (TPM2.0モジュール:TCG準拠)
電源入力電圧 (周波数) [入力コンセント形状]	AC100V (50Hz/60Hz) 平行2Pアース付き [NEMA 5-15準拠] AC200V (50Hz/60Hz) NEMA L6-15準拠 / IEC 60320準拠またはNEMA L6-20準拠 / IEC60320準拠
電源冗長	オプション (最大2) (ホットプラグ対応)
消費電力 / 発熱量	AC200V:最大2,545W / 9,162kJ/h、AC100V:最大1,240W / 4,464kJ/h
冗長ファン ※ホットプラグ対応	標準搭載:4
エネルギー消費効率 (2021年度基準) (*2)	16.5 (区分3)
外形寸法 (W×D×H) / 質量	435 [484.0 (突起部含む)] ×800 [859.7 (突起部含む)] ×129.4 (3U) mm / 最大37.5kg [41.7kg (ラックレール含む)]
使用環境	周囲温度:10～35℃ (オプション適用時:5～45℃) / 湿度:8～85% (ただし結露しないこと)
騒音値 (*3)	約48dB (A) (実測値)
標準保証	3年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9:00～17:00 (祝日および年末年始を除く))
希望小売価格 構成価格例	1,857,100円 インテル® Xeon® プロセッサー Gold 5318H (2.50GHz), 8GB (DDR4 3200MHz RDIMM), ServerView Suite DVD, 電源ケーブル, ラックレール, 内蔵DVD-ROMを含む構成時

(*1) ServerView Suiteの使用権はサーバ本体に対し無償で付与しておりますが、インストール時等、本媒体が必要となりますので添付品の内容をご確認の上、必ず手配をお願いいたします。
(*2) エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置 (CPU)、補助記憶装置 (ストレージ) および主記憶装置 (メインメモリ) の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。
(*3) ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、専用室への設置をお願いいたします。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/) をご参照ください。
※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.12) を参照ください。
※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表 (P.13) を参照ください。
※搭載可能メモリの詳細はメモリ一覧表 (P.15) を参照ください。
※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.16) を参照ください。

第 3 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー

SATAハードディスク注意事項

■SATAハードディスクを搭載したモデルは、小規模かつアクセス頻度の比較的低い用途において、1日8時間程度で5年間のご使用を前提とした設計となっております。
■BC-SATAハードディスク (Business Critical)、ニアラインSAS ハードディスクを搭載したモデルでは、バックアップ時間が1日数時間程度のバックアップサーバ、サーバのOS Boot専用 (アプリケーションを搭載しない) ハードディスクなど、大容量かつアクセス頻度の低い用途において、24時間365日の連続使用が可能です。
■24時間365日の連続使用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース用途、高い信頼性が求められる基幹業務用途等の場合は、高性能なSASハードディスク/SSDをご利用ください。
(SATAハードディスク、BC-SATAハードディスクとSASハードディスク、SSDの違いは、https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/harddisk/をご参照ください。)
■なお、大切なデータの損失を防ぐため、日頃からのデータバックアップを推奨します。

RX1440 M2

900W電源
1600W電源
2200W電源

900W電源
1600W電源
2400W電源

1 WAY | 最大128コア | 3.5" ニアライン SAS HDD | 3.5" BC-SATA HDD | 3.5" SAS SSD | 3.5" SATA SSD | 2.5" SAS HDD | 2.5" SAS SSD | 2.5" SATA SSD | 2.5" PCIe SSD | 3年 標準保証 | 1U

AMD社最新CPU「AMD EPYC™ 9004シリーズ・プロセッサー」を搭載し、高性能、コストパフォーマンスを追求した、クラウド基盤や仮想化集約に最適な1WAYラック型サーバ

AMD社最新CPU「AMD EPYC™ 9004シリーズ・プロセッサー」を採用

AMD EPYC™ 9004シリーズ・プロセッサーを採用。1CPUにもかかわらず最大128コア（256スレッド）まで搭載可能で、高い仮想集約率、優れた低消費電力、高性能を実現。また、AMD Secure Memory Encryption、AMD Secure Encrypted Virtualizationといった独自の暗号化機能を含むAMD Infinity Guardにより高度なセキュリティ機能を提供。

TCO削減

優れた低消費電力、高性能の実現で、システムのランニングコストを低減でき、HPC、各種サービス基盤、仮想化基盤やデータベース、さらにテレワークの基盤となる仮想デスクトップなどの様々な用途に最適。お客様システムのTCOを削減可能。

大容量、高速メモリを採用し、最大6TBまで搭載可能

メモリクロックは4800MHzに高速化。最大6TBまで搭載可能で、仮想化システムやインメモリデータベースにおけるデータ処理時間を大幅に短縮。お客様の業務効率化をご支援します。

柔軟なストレージ構成を実現

1Uの筐体ながら、大容量（15.36TB）のSSDに対応することで、最大容量153.6TBと高い拡張性を実現。高信頼で耐障害性の高いSAS HDD、価格あたり容量に優れた3.5インチニアラインSAS HDD、読み出し・書き込み性能に優れ、消費電力が低いSSD、高速転送が可能なPCIe SSDを採用、お客様の用途に応じて選択いただけます。

OSブート専用モジュールの採用

システムボード上の専用スロットに挿入するOSブート専用製品「M.2 Flashモジュール」を選択可能。システム領域とすることで、内蔵ストレージベイに搭載されるストレージを全てデータ領域として使用することが可能です。

80PLUS® Platinum/Titanium認証の電源ユニットを採用

80PLUS® プログラムが推進する電気機器の省電力プログラムにおいて、80PLUS® PlatinumおよびTitanium（AC200Vのみ）認証電源を採用し、電源冗長化にも対応。効率よくサーバに電力を供給し、省エネ化を推進します。

多様なOSラインナップ

3つの主要テーマ（セキュリティ、ハイブリッド、アプリケーションプラットフォーム）を強化したマイクロソフト社最新OS Windows Server 2022をサポート。また、Linux OSは、Red Hat Enterprise Linux 8/9およびSUSE Linux Enterprise Server 15をサポート。VMwareもサポートしており、お客様の運用に合わせて、様々な選択が可能です。

※詳細についてはシステム構成図を参照ください。
https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/

先進の技術で省電力化を実現

使用環境の周囲温度10℃～35℃での動作をサポートし、サーバ設置環境のさらなる省電力化を促進します。オプションで、使用環境の周囲温度の拡張が可能です。これによりデータセンターや企業において、空調などのファシリティ設備全体を含めて、大幅な省電力化が可能となります。

視認性や操作性などのユーザビリティ向上を実現したデザインを採用

稼働状況を目視するフロントパネルでは、アイコン自体を点灯させ、視認性向上を実現します。また、ドライブカバーやHDDベゼルなどを直感的に操作可能なデザインで高ユーザビリティを実現します。さらに、フロントパネルやHDDベゼルのデザインを共通化する事により、異なる機種の運用性の統一を実現し、お客様の負担を軽減します。

サーバ管理機能の充実

「リモートマネジメントコントローラ」を標準搭載。システムボード上に搭載されている専用ハードウェアで本体の電源/OSの状態に依存しない、サーバ監視、電源制御が可能です。管理LAN経由での監視/制御を実現しており、モバイル端末からの操作も可能。HTTPS接続で利便性、セキュリティも向上しています。また、追加オプション「リモートマネジメントコントローラアップグレード」により、サーバ設定画面をそのまま遠隔地の端末に転送し操作する、アドバンストビデオリダイレクション他の機能が有効になります。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/を参照ください。

安定稼働/運用管理の省力化

「ServerView Agentless Service」を導入し、iRMC Webインターフェースで CPU/メモリ/内蔵ストレージ/ファンの稼働状況や筐体内の温度、電圧等のサーバステータスを確実に把握します。また、システム全体の効率的な運用管理が可能な、運用管理ソフトウェア「Fujitsu Software Infrastructure Manager」は、複雑化したITインフラをシンプルに管理し、仮想化プラットフォーム導入・運用の自動化・省力化を実現します。運用データに基づいたトラブルの未然防止設定支援を自律的に行い、AI技術を用いたアノマリ検知機能は、普段と異なる振る舞いを自動検知、顕著化する前に問題を検出します。また、運用データから未来のリソース変動を予測する機能により、システムライフサイクルを通じた安定稼働やコストの最適化を両立させます。

万全なセキュリティ

米国政府機関が定める政府調達のためのセキュリティ規格「NIST SP800」に準拠し、グローバル基準のセキュリティで、お客様に安全なITインフラをご提供します。自己暗号化機能付きの内蔵ストレージおよびSASアレイコントローラカードをご提供。内蔵ストレージの暗号化機能によりCPUに負荷をかけずにデータの暗号化が可能。また、TPM2.0（TCG準拠）に対応した「セキュリティチップ」をご提供。ハードウェアレベルでのセキュリティ強化により、安全なシステム環境とプライバシー保護を実現します。

GPGPU機能や画像処理を高速化するGPUカードを採用

GPGPU機能や画像処理をスムーズに行う各種GPUカードを提供。

※GPUカードの詳細については、拡張カードオプション【GPUカード】を参照ください。
https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/peripheral/card/gpu.html

仕様一覧

PRIMERGY RX1440 M2

モデル	3.5インチ (x4) モデル / 2.5インチ (x8/x10) モデル
形状	ラックマウント
CPUソケット数・種類	1, AMD EPYC™ プロセッサー ※詳細はシステム構成図をご参照ください。https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/
メモリスロット数・種類	24 (4800 RDIMM / 4800 RDIMM 3DS)
メモリ最大容量	1536GB (4800 RDIMM) / 6144GB (4800 RDIMM 3DS)
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類 ※SSD:PCIe以外はホットプラグ対応	3.5インチ:[前面] 最大4 {HDD:ニアラインSAS/BC-SATA} {SSD:SAS/SATA} 2.5インチ:[前面] 最大10 {HDD:SAS} {SSD:SAS/SATA/PCIe} 2.5インチ:[背面] 最大3 {HDD:SAS} {SSD:SAS/SATA/PCIe}
内蔵ストレージ最大容量 (物理容量)	3.5インチ:[前面] 80TB (ニアラインSAS HDD) /32TB (BC-SATA HDD) /61.44TB (SAS SSD) /30.72TB (SATA SSD) 2.5インチ:[前面] 24TB (SAS HDD) /153.6TB (SAS SSD) /76.8TB (SATA SSD) /153.6TB (PCIe SSD) 2.5インチ:[背面] 7.2TB (SAS HDD) /46.08TB (SAS SSD) /23.04TB (SATA SSD) /46.08TB (PCIe SSD)
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量 (物理容量)	2, M.2 Flash モジュール, 1.92TB
拡張バススロット	PCI Express 5.0 (x16レーン) ×1 (ストレージコントローラ専用スロット) (Low Profile) (PYR1442RAN, PYR1442RBNは除く) PCI Express 5.0 (x16レーン) ×3 (Low Profile)
ストレージコントローラ	標準搭載のストレージコントローラはモデルによって異なります。詳細はシステム構成図をご参照ください。 オプション [SASコントローラカード / SASアレイコントローラカード]
ネットワークインターフェース (オンボード)	標準搭載 [1ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一)]、 オプション (1000BASE-T×4/10GBASE-T×2/10GBASE×4/10GBASE×2/25GBASE×2/100GBASE×2) ×2
ディスプレイインターフェース	ディスプレイ (VGAポート) ×1 [前面:1 (オプション) / 背面:1] ※3.5インチ (x4) モデル, 2.5インチ (x8) モデルは、オプション適用で [前面 x1] を追加可能
USBインターフェース	USB×4 (USB3.2:前面×2 / 背面×2)
シリアルインターフェース	シリアルポート×1 (オプション) [D-SUB9ピン] [背面]
ハードウェア監視	コンポーネントランプ
ソフトウェア監視	ServerView Suite (iRMC、ServerView Agentless Service、オプション (Infrastructure Manager)
キーボード/マウス	オプション (USBキーボード, USBマウス)
リモートサービス機能	標準搭載 (リモートマネジメントコントローラ)
専用コネクター	Management LAN 1ポート [背面] (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一)
セキュリティチップ	オプション (TPM2.0モジュール:TCG準拠)
電源入力電圧 (周波数) [入力コンセント形状]	電源ユニット (900W/1600W) の場合 :AC100V (50/60Hz) / 平行2Pアース付き [NEMA 5-15準拠] (最大2) AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-15準拠/IEC60320準拠 (最大2) 電源ユニット (2200W/2400W) の場合 :AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-20準拠/IEC60320準拠 (最大2)
電源冗長	オプション (ホットプラグ対応)
消費電力 / 発熱量	AC200V:最大2,608.6W / 9,391kJ/h、AC100V:最大1,240W / 4,464kJ/h
冗長ファン	標準搭載 (ホットプラグ対応)
エネルギー消費効率 (2021年度基準) (*1)	46.3 (区分1)
外形寸法 (W×D×H) / 質量	3.5インチ:435 (483 (突起部含む)) ×779 (842 (突起部含む)) ×43 (1U) mm/最大18.9kg (23.0kgラックレール含む) 2.5インチ:435 (483 (突起部含む)) ×739 (802 (突起部含む)) ×43 (1U) mm/最大18.9kg (23.0kgラックレール含む)
使用環境	周囲温度:10～35℃ / 湿度:8～85% (ただし結露しないこと)
騒音値 (*2)	約39dB (A)～約74dB (A)
標準保証	3年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9:00～17:00 (祝日および年末年始を除く))

(*1) エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置 (CPU)、補助記憶装置 (ストレージ) および主記憶装置 (メインメモリ) の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。
(*2) ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、専用室への設置をお願いいたします。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/) をご参照ください。
※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.12) を参照ください。
※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表 (P.15) を参照ください。
※搭載可能メモリの詳細はメモリ一覧表 (P.15) を参照ください。
※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.16) を参照ください。

AMD EPYC

SATAハードディスク注意事項

■SATAハードディスクを搭載したモデルは、小規模かつアクセス頻度の比較的低い用途において、1日8時間程度で5年間のご使用を前提とした設計となっております。
■BC-SATAハードディスク (Business Critical)、ニアラインSAS ハードディスクを搭載したモデルでは、バックアップ時間が1日数時間程度のバックアップサーバ、サーバのOS Boot専用 (アプリケーションを搭載しない) ハードディスクなど、大容量かつアクセス頻度の低い用途において、24時間365日の連続使用が可能です。
■24時間365日の連続使用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース用途、高い信頼性が求められる基幹業務用途等の場合は、高性能なSASハードディスク/SSDをご利用ください。
(SATAハードディスク、BC-SATAハードディスクとSASハードディスク、SSDの違いは、https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/harddisk/をご参照ください。)
■なお、大切なデータの損失を防ぐため、日頃からのデータバックアップを推奨します。

RX2450 M2

900W電源
1600W電源
2200W電源

900W電源
1600W電源
2400W電源

2 WAY | 最大128コア | 3.5" ニアライン SAS HDD | 3.5" BC-SATA HDD | 3.5" SAS SSD | 3.5" SATA SSD | 2.5" SAS HDD | 2.5" SAS SSD | 2.5" SATA SSD | 2.5" PCIe SSD | 3年標準保証 | 2U

AMD社最新CPU「AMD EPYC™ 9004シリーズ・プロセッサー」を最大2個搭載し、高性能、コストパフォーマンスを追求した、仮想化集約、VDIやHPCに最適な2WAYラック型サーバ

AMD社最新CPU「AMD EPYC™ 9004シリーズ・プロセッサー」を採用

AMD EPYC™ 9004シリーズ・プロセッサーを採用し、最大2個搭載可能。2CPUで合計256コア（512スレッド）ものサーバ構成が可能となり（1CPUあたり最大128コア）、高い仮想集約率、優れた低消費電力、高性能を実現。また、AMD Secure Memory Encryption、AMD Secure Encrypted Virtualizationといった独自の暗号化機能を含むAMD Infinity Guardにより高度なセキュリティ機能を提供。

TCO削減

優れた低消費電力、高性能の実現で、システムのランニングコストを低減でき、HPC（ハイパフォーマンス・コンピューティング）、各種サービス基盤、仮想化基盤やデータベース、さらにテレワークの基盤となる仮想デスクトップなどの様々な用途に最適。お客様システムのTCOを削減可能。

大容量、高速メモリを採用し、最大6TBまで搭載可能

メモリクロックは4800MHzに高速化。最大6TBまで搭載可能で、仮想化システムやインメモリデータベースにおけるデータ処理時間を大幅に短縮。お客様の業務効率化をご支援します。

柔軟なストレージ構成を実現

大容量（15.36TB）のSSDに対応することで、最大容量368.64TBを実現。高信頼で耐障害性の高いSAS HDD、価格あたり容量に優れた3.5インチニアラインSAS HDD、読み出し・書き込み性能に優れ、消費電力が低いSSD、高速転送が可能なPCIe SSDを採用、お客様の用途に応じて選択でき、様々なニーズにお応えします。

OSブート専用モジュールの採用

システムボード上の専用スロットに挿入するOSブート専用製品「M.2 Flashモジュール」を選択可能。システム領域とすることで、内蔵ストレージベイに搭載されるストレージを全てデータ領域として使用することが可能です。

80PLUS® Platinum/Titanium認証の電源ユニットを採用

80PLUS® プログラムが推進する電気機器の省電力プログラムにおいて、80PLUS® PlatinumおよびTitanium（AC200Vのみ）認証電源を採用し、電源冗長化にも対応。効率よくサーバに電力を供給し、省エネ化を推進します。

多様なOSラインナップ

3つの主要テーマ（セキュリティ、ハイブリッド、アプリケーションプラットフォーム）を強化したマイクロソフト社最新OS Windows Server 2022をサポート。また、Linux OSは、Red Hat Enterprise Linux 8/9およびSUSE Linux Enterprise Server 15をサポート。VMwareもサポートしており、お客様の運用に合わせて、様々な選択が可能です。

※詳細についてはシステム構成図を参照ください。
https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/

先進の技術で省電力化を実現

使用環境の周囲温度10℃～35℃での動作をサポートし、サーバ設置環境のさらなる省電力化を促進します。オプションで、使用環境の周囲温度の拡張が可能です。これによりデータセンターや企業において、空調などのファシリティ設備全体を含めて、大幅な省電力化が可能となります。

視認性や操作性などのユーザビリティ向上を実現したデザインを採用

稼働状況を目視するフロントパネルでは、アイコン自体を点灯させ、視認性向上を実現します。また、ドライブカバーやHDDベゼルなどを直感的に操作可能なデザインで高ユーザビリティを実現します。さらに、フロントパネルやHDDベゼルのデザインを共通化する事により、異なる機種の運用性の統一を実現し、お客様の負担を軽減します。

サーバ管理機能の充実

「リモートマネジメントコントローラ」を標準搭載。システムボード上に搭載されている専用ハードウェアで本体の電源/OSの状態に依存しない、サーバ監視、電源制御が可能です。管理LAN経由での監視/制御を実現しており、モバイル端末からの操作も可能。HTTPS接続で利便性、セキュリティも向上しています。また、追加オプション「リモートマネジメントコントローラアップグレード」により、サーバ設定画面をそのまま遠隔地の端末に転送し操作する、アドバンストビデオリダイレクション他の機能が有効になります。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/を参照ください。

安定稼働/運用管理の省力化

「ServerView Agentless Service」を導入し、iRMC Webインターフェースで CPU/メモリ/内蔵ストレージ/ファンの稼働状況や筐体内の温度、電圧等のサーバステータスを確実に把握します。また、システム全体の効率的な運用管理が可能な、運用管理ソフトウェア「Fujitsu Software Infrastructure Manager」は、複雑化したITインフラをシンプルに管理し、仮想化プラットフォーム導入・運用の自動化・省力化を実現します。運用データに基づいたトラブルの未然防止設定支援を自律的に行い、AI技術を用いたアノマリ検知機能は、普段と異なる振る舞いを自動検知、顕著化する前に問題を検出します。また、運用データから未来のリソース変動を予測する機能により、システムライフサイクルを通じた安定稼働やコストの最適化を両立させます。

万全なセキュリティ

米国政府機関が定める政府調達のためのセキュリティ規格「NIST SP800」に準拠し、グローバル基準のセキュリティで、お客様に安全なITインフラをご提供します。自己暗号化機能付きの内蔵ストレージおよびSASアレイコントローラカードをご提供。内蔵ストレージの暗号化機能によりCPUに負荷をかけずにデータの暗号化が可能。また、TPM2.0（TCG準拠）に対応した「セキュリティチップ」をご提供。ハードウェアレベルでのセキュリティ強化により、安全なシステム環境とプライバシー保護を実現します。

GPGPU機能や画像処理を高速化するGPUカードを採用

GPGPU機能や画像処理をスムーズに行う各種GPUカードを提供。

※GPUカードの詳細については、拡張カードオプション【GPUカード】を参照ください。
https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/peripheral/card/gpu.html

仕様一覧

PRIMERGY RX2450 M2

モデル	3.5インチ (x8/x10/x12) モデル / 2.5インチ (x16/x24) モデル
形状	ラックマウント
CPUソケット数・種類	2, AMD EPYC™ プロセッサー ※詳細はシステム構成図をご参照ください。https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/
メモリスロット数・種類	24 (4800 RDIMM / 4800 RDIMM 3DS)
メモリ最大容量	1536GB (4800 RDIMM) / 6144GB (4800 RDIMM 3DS)
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類 ※SSD:PCIe以外はホットプラグ対応	3.5インチ:[前面] 最大12 {HDD:ニアラインSAS/BC-SATA} {SSD:SAS/SATA} 2.5インチ:[前面] 最大24 {HDD:SAS} {SSD:SAS/SATA/PCIe} 2.5インチ:[背面] 最大12 {HDD:SAS} {SSD:SAS/SATA/PCIe}
内蔵ストレージ最大容量 (物理容量)	3.5インチ:[前面] 216TB (ニアラインSAS HDD) /96TB (BC-SATA HDD) /184.32TB (SAS SSD) /92.16TB (SATA SSD) 2.5インチ:[前面] 57.6TB (SAS HDD) /368.64TB (SAS SSD) /184.32TB (SATA SSD) /122.88TB (PCIe SSD) 2.5インチ:[背面] 14.4TB (SAS HDD) /92.16TB (SAS SSD) /46.08TB (SATA SSD) /92.16TB (PCIe SSD)
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量 (物理容量)	2, M.2 Flash モジュール, 1.92TB
拡張バススロット	PCI Express 5.0 (x16レーン) ×1 (ストレージコントローラ専用スロット) (Low Profile) (PYR2452RJN, PYR2452REN, PYR2452RGNは除く), PCI Express 5.0 (x16レーン) ×4 (Low Profile), PCI Express 5.0 (x8レーン) ×2 (Low Profile)
ストレージコントローラ	標準搭載のストレージコントローラはモデルによって異なります。詳細はシステム構成図をご参照ください。 オプション [SASコントローラカード / SASアレイコントローラカード]
ネットワークインターフェース (オンボード)	標準搭載 [1ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一)]、 オプション (1000BASE-T×4/10GBASE-T×4/10GBASE-T×2/10GBASE×4/10GBASE×2/25GBASE×2/100GBASE×2)
ディスプレイインターフェース	標準搭載 (ディスプレイ (VGAポート)) ×1 [背面] ※3.5インチ (x8/x10) モデル, 2.5インチ (x16) モデルは、オプション適用で [前面 x1] を追加可能
USBインターフェース	USB×4 (USB3.2:前面×2 / 背面×2)
シリアルインターフェース	シリアルポート×1 (オプション) [D-SUB9ピン] [背面]
ハードウェア監視	コンポーネントランプ
ソフトウェア監視	ServerView Suite (iRMC、ServerView Agentless Service、オプション (Infrastructure Manager)
キーボード/マウス	オプション (USBキーボード, USBマウス)
リモートサービス機能	標準搭載 (リモートマネジメントコントローラ)
専用コネクター	Management LAN 1ポート [背面] (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一)
セキュリティチップ	オプション (TPM2.0モジュール:TCG準拠)
電源入力電圧 (周波数) [入力コンセント形状]	電源ユニット (900W/1600W) の場合 :AC100V (50/60Hz) / 平行2Pアース付き [NEMA 5-15準拠] (最大2) AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-15準拠/IEC60320準拠 (最大2) 電源ユニット (2200W/2400W) の場合 :AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-20準拠/IEC60320準拠 (最大2)
電源冗長	オプション (ホットプラグ対応)
消費電力 / 発熱量	AC200V:最大2,608.6W / 9,391kJ/h、AC100V:最大1,240W / 4,464kJ/h
冗長ファン	標準搭載 (ホットプラグ対応)
エネルギー消費効率 (2021年度基準) (*1)	57.5 (区分2)
外形寸法 (W×D×H) / 質量	435 [483 (突起部を含む)] ×813 [874 (突起部を含む)] ×87 (2U) mm/最大34.1kg [38.2kg (ラックレール含む)]
使用環境	周囲温度:10～35℃ / 湿度:8～85% (ただし結露しないこと)
騒音値 (*2)	約50dB (A)～約77dB (A)
標準保証	3年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9:00～17:00 (祝日および年末年始を除く))

(*1) エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置 (CPU)、補助記憶装置 (ストレージ) および主記憶装置 (メインメモリ) の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。
(*2) ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、専用室への設置をお願いいたします。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/) をご参照ください。
※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.12) を参照ください。
※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表 (P.15) を参照ください。
※搭載可能メモリの詳細はメモリ一覧表 (P.15) を参照ください。
※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.16) を参照ください。

AMD EPYC

SATAハードディスク注意事項

■SATAハードディスクを搭載したモデルは、小規模かつアクセス頻度の比較的低い用途において、1日8時間程度で5年間のご使用を前提とした設計となっております。
■BC-SATAハードディスク (Business Critical)、ニアラインSAS ハードディスクを搭載したモデルでは、バックアップ時間が1日数時間程度のバックアップサーバ、サーバのOS Boot専用 (アプリケーションを搭載しない) ハードディスクなど、大容量かつアクセス頻度の低い用途において、24時間365日の連続使用が可能です。
■24時間365日の連続使用や、頻繁にアクセスが繰り返されるデータベース用途、高い信頼性が求められる基幹業務用途等の場合は、高性能なSASハードディスク/SSDをご利用ください。
(SATAハードディスク、BC-SATAハードディスクとSASハードディスク、SSDの違いは、https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/harddisk/をご参照ください。)
■なお、大切なデータの損失を防ぐため、日頃からのデータバックアップを推奨します。

LX1430 M1

※2024年5月31日販売終息予定

80 PLUS PLATINUM
650W電源

1 WAY | 最大64コア | 2.5" SATA SSD | 2.5" PCIe SSD | 3年標準保証 | 1U

7nmプロセスの AMD EPYC™ 7002シリーズ・プロセッサーを搭載し 高性能・コストパフォーマンスを追求した1Uラック型サーバ

AMD社最新CPU「AMD EPYC™ 7002シリーズ・プロセッサー」を採用

7nmプロセスのAMD EPYC™ 7002シリーズ・プロセッサーを搭載し3200MHz DIMMをサポート。

TCO削減

1CPUあたり最大64コア搭載の高い仮想集約率、優れた消費電力、ソフトウェアライセンス削減によりお客様のシステムのTCOを削減。

利用シーン

仮想化 & VDI、クラウド等に最適。

高信頼性を追求

ハードウェアログ機能をサポート。異常検出時、NVRAMにログされ、ベースボードの搭載された専用ハードウェア（BMC）にLAN接続してハードウェアログの参照が可能。エラー発生時、ベースボードに搭載された専用ハードウェア（BMC）およびLED点灯によるエラー通知。ファンの速度が変化する「プロアクティブファン機能」により、ファン故障や周囲温度の上昇により自動的にファンの回転数を上げ、サーバ内部温度を低下させ信頼性を維持。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/を参照ください。

仕様一覧

PRIMERGY LX1430 M1

モデル	2.5インチ HDD/SSD/PCIe SSD×8+2.5インチ PCIe SSD×2
形状	ラックマウント
CPUソケット数・種類	1, AMD EPYC™ プロセッサー ※詳細はシステム構成図をご参照ください。https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/
メモリスロット数・種類	16（3200 RDIMM / 3200 LRDIMM）
メモリ最大容量	512GB（3200 RDIMM）/ 1024GB（3200 LRDIMM）
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類	2.5インチ最大8｛HDD：BC-SATA｝｛SSD：SATA｝、最大2｛SSD：PCIe｝
内蔵ストレージ最大容量（物理容量）	2.5インチ：16TB（BC-SATA HDD）/61.44TB（SATA SSD）/30.72TB（PCIe SSD）
拡張バススロット	PCI Express 4.0（x16レーン）×1（Full Height）
ストレージコントローラ	標準搭載［CPU内蔵SATAコントローラ］、オプション［SASアレイコントローラカード］
ネットワークインターフェース（オンボード）	標準搭載［2ポート（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一）］、オプション適用時（25GBASE×2）
ディスプレイインターフェース	標準搭載（ディスプレイ（VGAポート））×1［背面］
USBインターフェース	USB 4ポート（USB3.0：前面×1 / 背面×3）
シリアルインターフェース	標準搭載（D-SUB9ピン）×1［背面］
ハードウェア監視	–
ソフトウェア監視	オプション（Infrastructure Manager）
キーボード/マウス	オプション（USBキーボード, USBマウス）
リモートサービス機能	標準搭載（リモートマネジメントコントローラ）
専用コネクター	Management LAN 1ポート［背面］（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一）
セキュリティチップ	–
電源入力電圧（周波数）［入力コンセント形状］	AC100V（50/60Hz）/ 平行2Pアース付き［NEMA 5-15準拠］（最大2） AC200V（50/60Hz）/ NEMA L6-15準拠/IEC60320準拠（最大2）
電源冗長	オプション（最大2）（ホットプラグ対応）
消費電力 / 発熱量	AC200V：最大721.6W / 2597.8kJ/h、AC100V：最大770.9W / 2775.2kJ/h
冗長ファン	–
エネルギー消費効率（2021年度基準）（*1）	25.6（区分1）
外形寸法（W×D×H）/ 質量	438×660×43.4（1U）mm / 最大14.4kg［18.8kg（ラックレール含む）］
使用環境	周囲温度：10～35℃ / 湿度：10～85%（ただし結露しないこと）
騒音値（*2）	約50dB（A）～約71dB（A）（実測値）
標準保証	3年間翌営業日以降訪問修理（月曜～金曜、9：00～17：00（祝日および年末年始を除く））

（*1）エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置（CPU）、補助記憶装置（ストレージ）および主記憶装置（メインメモリ）の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。
（*2）ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、専用室への設置をお願いいたします。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図（https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/）をご参照ください。

RX2450 M1

※2024年5月31日販売終息予定

1600W電源

2 WAY | 最大64コア | 2.5" SAS HDD | 2.5" SATA SSD | 2.5" PCIe SSD | 3年標準保証 | 2U

AMD社最新CPU「AMD EPYC™ 7003/7002シリーズ・プロセッサー」を2個搭載し、高性能、コストパフォーマンスを追求した、仮想化集約に最適な2WAYラック型サーバ

AMD社最新CPU「AMD EPYC™ 7003/7002シリーズ・プロセッサー」を採用

AMD EPYC™ 7003/7002シリーズ・プロセッサーを採用し、2個搭載可能。2CPUで合計128コアものサーバ構成が可能となり（1CPU あたり最大64コア）、高い仮想集約率、優れた低消費電力、高性能を実現。

80PLUS® Platinum認証の電源ユニットを採用

80PLUS® プログラムが推進する電気機器の省電力プログラムにおいて、80PLUS® Platinum認証電源を採用し、電源冗長化にも対応。効率よくサーバに電力を供給し、省エネ化を推進します。

多様なOSラインナップ

Windows Server 2019をベースに、3つの主要テーマ（セキュリティ、ハイブリッド、アプリケーションプラットフォーム）を強化したマイクロソフト社最新OS Windows Server 2022をサポート。また、Linux OSは、Red Hat Enterprise Linux 8/9およびSUSE Linux Enterprise Server 15をサポート。VMwareもサポートしており、お客様の運用に合わせて、様々な選択が可能です。

※詳細についてはシステム構成図を参照ください。
https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/

TCO削減

多コアCPU（64、32コア）を利用いただくことで、大規模な仮想環境を実現できるため、CPUライセンスが適用されているソフトウェアについては、ソフトウェアライセンスの削減が可能。これにより、お客様システムのTCOを削減可能。

サーバ管理機能の充実

「リモートマネジメントコントローラ」を標準搭載。システムボード上に搭載されている専用ハードウェアで本体の電源/OSの状態に依存しない、サーバ監視、電源制御が可能です。管理LAN経由での監視/制御を実現しており、モバイル端末からの操作も可能。HTTPS接続で利便性、セキュリティも向上しています。また、追加オプション「リモートマネジメントコントローラアップグレード」により、サーバ設定画面をそのまま遠隔地の端末に転送し操作する、アドバンストビデオリダイレクション他の機能が有効になります。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/を参照ください。

GPGPU機能や画像処理を高速化するGPUカードを採用

GPGPU機能や画像処理をスムーズに行う各種GPUカードを提供。

※GPUカードの詳細については、拡張カードオプション【GPUカード】を参照ください。
https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/peripheral/card/gpu.html

仕様一覧

PRIMERGY RX2450 M1

モデル	2.5インチ（x20/x24）モデル
形状	ラックマウント
CPUソケット数・種類	2, AMD EPYC™ プロセッサー ※詳細はシステム構成図をご参照ください。https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/
メモリスロット数・種類	32（3200 RDIMM / 3200 LRDIMM）
メモリ最大容量	2048GB（3200 RDIMM）/ 4096GB（3200 LRDIMM）
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類 ※SSD：PCIe以外はホットプラグ対応	[ベイ0～19] 2.5インチ　最大20 {HDD：BC-SATA} {SSD：SATA} 最大4 {HDD：SAS/ニアラインSAS}　※2.5インチ（x24）モデルのみ搭載可能 [ベイ20～23] 2.5インチ 最大4 {SSD：PCIe}
内蔵ストレージ最大容量（物理容量）	2.5インチ：4.8TB（SAS HDD）/8TB（ニアラインSAS HDD）/40TB（BC-SATA HDD）/153.6TB（SATA SSD）/61.44TB（PCIe SSD）
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量（物理容量）	2, M.2 Flash モジュール, 960GB（480GB×2 RAID1）　※デュアルM.2 コントローラカードが必要です。
拡張バススロット	PCI Express 4.0（x16レーン）×4（Full Height）, PCI Express 3.0（x8レーン）1（デュアルM.2 コントローラカード専用スロット）（Low Profile）
ストレージコントローラ	標準搭載［オンボード SATA コントローラ］, オプション［SASコントローラカード/SASアレイコントローラカード］
ネットワークインターフェース（オンボード）	標準搭載［2ポート（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一）］
ディスプレイインターフェース	標準搭載（ディスプレイ（VGAポート））×1［背面］
USBインターフェース	USB 2ポート（USB3.0：背面×2）
シリアルインターフェース	標準搭載：シリアルポート（D-SUB 9ピン）×1［背面］
ハードウェア監視	–
ソフトウェア監視	オプション（Infrastructure Manager）
キーボード/マウス	オプション（USBキーボード, USBマウス）
リモートサービス機能	標準搭載（リモートマネジメントコントローラ）
専用コネクター	Management LAN 1ポート［背面］（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一）
セキュリティチップ	–
電源入力電圧（周波数）［入力コンセント形状］	AC100V（50/60Hz）/ 平行2Pアース付き［NEMA 5-15準拠］（最大2） AC200V（50/60Hz）/ NEMA L6-15準拠/IEC60320準拠（最大2）
電源冗長	オプション（ホットプラグ対応）
消費電力 / 発熱量	AC200V：最大1,489W / 5,360.4kJ/h、AC100V：最大988W / 3,556.8kJ/h
冗長ファン	–
エネルギー消費効率（2021年度基準）（*1）	31.8（区分2）
外形寸法（W×D×H）/ 質量	437×705.3×89（2U）mm（突起部を含まない）/最大26kg［32kg（ラックレール含む）］
使用環境	周囲温度：10～35℃ / 湿度：10～85%（ただし結露しないこと）
騒音値（*2）	約48dB（A）～約62dB（A）
標準保証	3年間翌営業日以降訪問修理（月曜～金曜、9：00～17：00（祝日および年末年始を除く））

（*1）エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置（CPU）、補助記憶装置（ストレージ）および主記憶装置（メインメモリ）の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。
（*2）ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、専用室への設置をお願いいたします。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図（https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/）をご参照ください。

GX2460 M1

※2024年3月29日販売終息予定

2200W電源

2 WAY | 最大32コア | 2.5" SAS HDD | 2.5" SAS SSD | 2.5" SATA SSD | 3年標準保証 | 2U

AMD社最新CPU「AMD EPYC™ 7003/7002シリーズ・プロセッサー」と最大4枚のGPUカードを搭載可能で、より規模の大きな解析業務やAI/ディープラーニング用途に最適な2Uラック型サーバ

最大4枚のGPUカードを搭載

最大4枚のGPUカードを1台のラック型（2U）サーバに搭載可能。

AMD社最新CPU「AMD EPYC™ 7003/7002シリーズ・プロセッサー」を採用

AMD EPYC™ 7003/7002シリーズ・プロセッサーを2個搭載可能。

柔軟な構成を実現

お客様の業務規模に応じて、8～32コアCPU×2、1～4GPU構成を柔軟に選択可能で、また、LANからInfiniBandまで柔軟なネットワーク構成を実現。

利用シーン

より規模の大きな解析業務や人工知能（AI）/ディープラーニング用途に最適で、GPUを使ったVDI用途や、多画面表示のデジタルサイネージ用途等にも適している。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/を参照ください。

仕様一覧

PRIMERGY GX2460 M1

モデル	3.5インチ HDD/SSD/PCIe SSD×8
形状	ラックマウント
CPUソケット数・種類	2, AMD EPYC™ プロセッサー ※詳細はシステム構成図をご参照ください。https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/
メモリスロット数・種類	16（3200 RDIMM / 3200 LRDIMM）
メモリ最大容量	1024GB（3200 RDIMM / 3200 LRDIMM）
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類	3.5インチ最大8 {HDD：SAS} {SSD：SAS/SATA}
内蔵ストレージ最大容量（物理容量）	3.5インチ：19.2TB（SAS HDD）/25.6TB（SAS SSD）/61.44TB（SATA SSD）
拡張バススロット	PCI Express 4.0（x16レーン）×6［2（Low Profile）/ 4（Full Height）］
ストレージコントローラ	標準搭載［CPU内蔵SATAコントローラ］、オプション［SASアレイコントローラカード］
ネットワークインターフェース（オンボード）	標準搭載［2ポート（10GBase-T/1000Base-T/100Base-TX択一）］
ディスプレイインターフェース	標準搭載（ディスプレイ（VGAポート））×1［背面］
USBインターフェース	USB 5ポート（USB3.0：前面×2 / 背面×2 / 内部×1）
ハードウェア監視	SVRM
ソフトウェア監視	オプション（Infrastructure Manager）
キーボード/マウス	オプション（USBキーボード, USBマウス）
リモートサービス機能	標準搭載（リモートマネジメントコントローラ）
専用コネクター	Management LAN 1ポート［背面］（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一）
セキュリティチップ	–
電源入力電圧（周波数）［入力コンセント形状］	AC200V（50/60Hz）/ NEMA L6-20準拠/IEC60320準拠（最大2）
電源冗長	標準搭載：2200W（80PLUS® Platinum認定取得）×2（最大2）（ホットプラグ対応）
消費電力 / 発熱量	AC200V：最大1,934W / 6,962.4kJ/h
冗長ファン	標準搭載（ホットプラグ非対応）
エネルギー消費効率（2021年度基準）（*1）	22.2（区分2）
外形寸法（W×D×H）/ 質量	438.4×831×87（2U）mm（突起部を含まない）/ 最大33.1kg［37.3kg（ラックレール含む）］
使用環境	周囲温度：10～35℃ / 湿度：10～85%（ただし結露しないこと）
騒音値（*2）	約54dB（A）～約76dB（A）（実測値）
標準保証	3年間翌営業日以降訪問修理（月曜～金曜、9:00～17:00（祝日および年末年始を除く））

（*1）エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置（CPU）、補助記憶装置（ストレージ）および主記憶装置（メインメモリ）の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。
（*2）ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、専用室への設置をお願いいたします。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図（https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/）をご参照ください。

GX2560 M7

80 PLUS TITANIUM
3000W電源

2 WAY | 最大60コア | 2.5" SAS HDD | 2.5" SATA SSD | 2.5" SAS SSD | 3年標準保証 | 4U

NVIDIA HGX H100（80GBモデル）を標準搭載、より大規模な解析業務や人工知能（AI）/ディープラーニング用途に最適な2WAYラック型（4U）サーバ

NVIDIA HGX H100（80GBモデル）を標準搭載

標準搭載の「NVIDIA HGX H100」は、単一ベースボード上に4基のNVIDIA H100（GPUメモリ80GB）を搭載しており、GPUメモリの合計は320GBです。

利用シーン

より大規模な解析業務や人工知能（AI）/ディープラーニング用途に最適。4基のGPGPUはNVLinkで相互接続されており、高速なマルチGPU動作が可能。

インテル社最新CPU「第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー」を採用

インテル社最新CPU「第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー」をラインナップ。最大60コアのCPUを2個搭載可能。PCI Express Gen 5にも対応し、お客様は用途に応じてオプション選択していただけます。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/を参照ください。

万全なセキュリティ

米国政府機関が定める政府調達のためのセキュリティ規格「NIST SP800」に準拠し、グローバル基準のセキュリティで、お客様に安全なITインフラをご提供します。

仕様一覧

PRIMERGY GX2560 M7

モデル	空冷 2.5インチ HDD/SSD/PCIe SSD×6、NVIDIA HGX H100 80GB
形状	ラックマウント
CPUソケット数・種類	インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー ※詳細はシステム構成図をご参照ください。https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/
メモリスロット数・種類	32（4800 RDIMM）
メモリ最大容量	2048GB（4800 RDIMM）
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類 ※ホットプラグ対応	[前面] 2.5インチ 最大6 {HDD：SAS} {SSD：SAS/SATA}
内蔵ストレージ最大容量（物理容量）	14.4TB（SAS HDD）/23.04TB（SAS SSD）/46.08TB（SATA SSD）
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量（物理容量）	1, M.2 Flash モジュール, 960GB
拡張バススロット	GPUモジュール　標準搭載 [NVIDIA HGX H100（80GBモデル）] PCI Express 5.0（x16レーン）6（Low Profile）
ストレージコントローラ	標準搭載 [オンボード SATA コントローラ]，オプション [SASコントローラカード/SASアレイコントローラカード]
ネットワークインターフェース（オンボード）	標準搭載 [2ポート（10GBASE-T/1000BASE-T/100BASE-TX択一）]
ディスプレイインターフェース	標準搭載（ディスプレイ（VGAポート））×1 [背面]
USBインターフェース	USB 2ポート（USB3.0：背面×2）
ハードウェア監視	–
ソフトウェア監視	オプション（Infrastructure Manager）
キーボード/マウス	オプション（USBキーボード, USBマウス）
リモートサービス機能	標準搭載（リモートマネジメントコントローラ）
専用コネクター	Management LAN 1ポート [背面]（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一）
セキュリティチップ	–
電源入力電圧（周波数）[入力コンセント形状]	AC200V（50/60Hz）/ NEMA L6-20準拠/IEC60320準拠（最大4）
電源冗長 ※ホットプラグ対応	標準搭載 [電源ユニット<3000W>（80PLUS® Titanium認定取得）]：4（最大4）
消費電力 / 発熱量	AC200V：最大6,098.1W / 21,953.3kJ/h
冗長ファン	–
エネルギー消費効率（2021年度基準）（*1）	18.8（区分2）
外形寸法（W×D×H）/ 質量	448 [483（突起部含む）]×843 [869（突起部含む）]×176（4U）mm / 最大49.2kg [55.2kg（ラックレール含む）]
使用環境	周囲温度：10～35℃ / 湿度：10～85%（ただし結露しないこと）
標準保証	3年間翌営業日以降訪問修理（月曜～金曜、9：00～17：00（祝日および年末年始を除く））

（*1）エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置（CPU）、補助記憶装置（ストレージ）および主記憶装置（メインメモリ）の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。

※ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、専用室への設置をお願いいたします。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図（https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/）をご参照ください。

intel. XEON PLATINUM

第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー

GX2570 M6

※2024年3月29日販売終息予定

80 PLUS PLATINUM
3000W電源

2 WAY | 最大36コア | 2.5" SAS HDD | 2.5" SATA SSD | 2.5" PCIe SSD | 3年標準保証 | 4U

NVIDIA HGX A100(80GBモデル)を標準搭載、より大規模な解析業務や人工知能(AI)/ディープラーニング用途に最適な2WAYラック型(4U)サーバ

NVIDIA HGX A100 (80GBモデル) を標準搭載

標準搭載の「NVIDIA HGX A100」は、単一ベースボード上に8基のNVIDIA A100(GPUメモリ80GB)を搭載しており、GPUメモリの合計は640GBです。

利用シーン

より大規模な解析業務や人工知能 (AI) /ディープラーニング用途に最適。8基のGPGPUはNVSwitchで相互接続されており、高速なマルチGPU動作が可能。

インテル社最新CPU「第 3 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー」を採用

インテル社最新CPU「第 3 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー」をラインナップ。お客様は用途に応じて選択していただけます。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証 (翌営業日以降訪問修理) に対応。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/を参照ください。

仕様一覧

PRIMERGY GX2570 M6

モデル	空冷 2.5インチ HDD/SSD×6+2.5インチ PCIe SSD×4、NVIDIA HGX A100 80GB
形状	ラックマウント
CPUソケット数・種類	インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー ※詳細はシステム構成図をご参照ください。https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/
メモリスロット数・種類	32 (3200 RDIMM)
メモリ最大容量	2048GB (3200 RDIMM)
内蔵ストレージ搭載位置・数・種類 ※ホットプラグ対応	[前面] 2.5インチ 最大6 {HDD:SAS/BC-SATA} {SSD:SATA/PCIe}
内蔵ストレージ最大容量 (物理容量)	2.5インチ:7.2TB (SAS HDD) /12TB (BC-SATA HDD) /11.52TB (SATA SSD) /153.6TB (PCIe SSD)
拡張バススロット	GPUモジュール　標準搭載 [NVIDIA HGX A100 (80GBモデル)] PCI Express 4.0 (x16レーン) [前面] 2 (Low Profile)、[背面] 8 (Low Profile)
ストレージコントローラ	標準搭載 [オンボード SATA コントローラ], オプション [SASアレイコントローラカード]
ネットワークインターフェース (オンボード)	オプション (1000BASE-T×4/10GBASE-T×2/10GBASE×4/10GBASE×2/25GBASE×2/100GBASE×2)
ディスプレイインターフェース	標準搭載 (ディスプレイ (VGAポート)) ×1 [前面]
USBインターフェース	USB 2ポート (USB3.0:前面×2)
ハードウェア監視	–
ソフトウェア監視	オプション (Infrastructure Manager)
キーボード/マウス	オプション (USBキーボード, USBマウス)
リモートサービス機能	標準搭載 (リモートマネジメントコントローラ)
専用コネクター	Management LAN 1ポート [前面] (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一)
セキュリティチップ	–
電源入力電圧 (周波数) [入力コンセント形状]	AC200V (50/60Hz) / NEMA L6-20準拠/IEC60320準拠 (最大4)
電源冗長 ※ホットプラグ対応	標準搭載 [電源ユニット<3000W> (80PLUS® Platinum認定取得)]:4 (最大4)
消費電力 / 発熱量	AC200V:最大6,000W / 21,600kJ/h
冗長ファン	–
エネルギー消費効率 (2021年度基準) (*1)	8.5 (区分2)
外形寸法 (W×D×H) / 質量	485×947×175 (4U) mm (突起部を含まない) / 最大81.5kg (ラックレール含む)
使用環境	周囲温度:10～35℃ / 湿度:10～85% (ただし結露しないこと)
標準保証	3年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9:00～17:00 (祝日および年末年始を除く))

(*1) エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置 (CPU)、補助記憶装置 (ストレージ) および主記憶装置 (メインメモリ) の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。

※ファンが高速回転する電源投入時や高温環境下では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、専用室への設置をお願いいたします。
※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/) をご参照ください。

intel. XEON PLATINUM

第 3 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー

CX400 M7 シャーシ

2600W電源

冗長電源ホットプラグ　冗長ファンホットプラグ　3年標準保証　2U　マルチノード

高集積・省電力設計と高性能アーキテクチャーを兼ね備えた高密度マルチノードサーバ

実装効率2倍の高密度設計

PRIMERGY CX400 M7は、高さ2Uのシャーシと、シャーシ内に搭載した最大4台のサーバノードからなるスケールアウト型システムに適した製品です。一般的な1Uラック型サーバに比べ、2倍の実装密度を実現します。

前面に内蔵ストレージを搭載

シャーシ前面にサーバノードと接続する内蔵ストレージを搭載。熱の影響を受けやすい内蔵ストレージを前面に搭載し、耐障害性を考慮した設計です。

サーバ管理機能の拡充

「リモートマネジメントコントローラ」をサーバノード側に標準実装。SASアレイコントローラカード搭載時、OSに依存しないRAID監視を実現するなど、サーバ監視の向上に貢献します。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/を参照ください。

前面のランプによるスムーズなサーバ監視

背面に搭載される各サーバノードの電源ボタン/状態表示灯と識別ボタン/識別灯を前面に装備。電源ボタン操作や状態確認を背面に回らずに実施することが可能です。

効率的な電源供給

2台の電源をシャーシ内のサーバノードで共有する事で効率的な電源供給を実現。また、80PLUS® Titanium認証電源を採用し、交流から直流への変換時の電力ロスを低減します。

ホットプラグに対応したサーバノード

ホットプラグ対応により、他のサーバノードを止めずに交換することにより、継続したサーバ運用が可能です。

効率的な冷却

前面から背面へスムーズに冷却する空気の流れを形成し、高密度でも高い冷却効率を実現します。

セキュリティー向上の実現

フロントベゼル（鍵付き）オプションを追加することで、ラックサーバ前面の内蔵ストレージに対する物理セキュリティをより高めることができます。

仕様一覧

PRIMERGY CX400 M7 シャーシ

搭載可能サーバノード			PRIMERGY CX2550 M7/CX2560 M7		
			CX2550 M7搭載時	CX2560 M7搭載時	CX2560 M7（2.5インチ PCIe SSD）搭載時
型名			PY-MC4065		PY-MC4066
サーバノード			4台		
水冷サポート			可	不可	
内蔵2.5インチベイ	ベイ数		8（ホットプラグ対応）	24（ホットプラグ対応）	
	最大容量（1ノードあたり）	SAS HDD	–	14.4TB	–
		SAS SSD	–	91.8TB	–
		SATA SSD	15.36TB	46.08TB	–
		PCIe SSD	–		※2023年度第4四半期サポート予定
電源			電源ユニット（2600W）［80PLUS® Titanium認定取得］（最大2）		
電源入力電圧（周波数）/ 入力コンセント形状			AC100V（50/60Hz）/ 平行2Pアース付き［NEMA 5-15準拠］（最大2） AC200V（50/60Hz）/ NEMA L6-20準拠/IEC60320準拠（最大2）		
消費電力 / 発熱量			AC100V：最大 2,000W / 7,200kJ/h AC200V：最大 4,216W / 15,177kJ/h	AC100V：最大 2,000W / 7,200kJ/h AC200V：最大 2,350W / 8,460kJ/h	
冗長電源ユニット			オプション（ホットプラグ対応）		
冗長ファン			標準搭載（ホットプラグ対応）		
外形寸法（W×D×H）/ 質量			482×866.3（突起部含む）×86.5mm / 最大41kg［44kg（ラックレール含む）］		
使用環境			周囲温度：10～35℃ / 湿度：8～85%（ただし結露しないこと）		
騒音値（*1）			約80dB（A）		
標準保証			3年間 翌営業日以降訪問修理（月曜～金曜、9:00～17:00（祝日および年末年始を除く））		

（*1）本装置（シャーシ+サーバノード全搭載）の通常運用時の騒音値（ISO7779に準拠した実測値）です。ファンが高速回転する電源投入時、高温環境下および高負荷動作時では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、専用室への設置をお願いいたします。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図（https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/）をご参照ください。

CX400 M6 シャーシ

※2024年3月29日販売終息予定

2600W電源

冗長電源ホットプラグ　冗長ファンホットプラグ　3年標準保証　2U　マルチノード

高集積・省電力設計と高性能アーキテクチャーを兼ね備えた高密度マルチノードサーバ

実装効率2倍の高密度設計

PRIMERGY CX400 M6は、高さ2Uのシャーシと、シャーシ内に搭載した最大4台のサーバノードからなるスケールアウト型システムに適した製品です。一般的な1Uラック型サーバに比べ、2倍の実装密度を実現します。

前面に内蔵ストレージを搭載

シャーシ前面にサーバノードと接続する内蔵ストレージを搭載。熱の影響を受けやすい内蔵ストレージを前面に搭載し、耐障害性を考慮した設計です。

サーバ管理機能の拡充

「リモートマネジメントコントローラ」をサーバノード側に標準実装。SASアレイコントローラカード搭載時、OSに依存しないRAID監視を実現するなど、サーバ監視の向上に貢献します。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/を参照ください。

前面のランプによるスムーズなサーバ監視

背面に搭載される各サーバノードの電源ボタン/状態表示灯と識別ボタン/識別灯を前面に装備。電源ボタン操作や状態確認を背面に回らずに実施することが可能です。

効率的な電源供給

2台の電源をシャーシ内のサーバノードで共有する事で効率的な電源供給を実現。また、80PLUS® Titanium認証電源を採用し、交流から直流への変換時の電力ロスを低減します。

ホットプラグに対応したサーバノード

ホットプラグ対応により、他のサーバノードを止めずに交換することにより、継続したサーバ運用が可能です。

効率的な冷却

前面から背面へスムーズに冷却する空気の流れを形成し、高密度でも高い冷却効率を実現します。

セキュリティー向上の実現

フロントベゼル（鍵付き）オプションを追加することで、ラックサーバ前面の内蔵ストレージに対する物理セキュリティをより高めることができます。

仕様一覧

PRIMERGY CX400 M6 シャーシ

搭載可能サーバノード			PRIMERGY CX2550 M6/CX2560 M6	
			CX2550 M6搭載時	CX2560 M6搭載時
型名			PY-MC4061	
サーバノード			4台	
内蔵2.5インチベイ	ベイ数		8（ホットプラグ対応）	24（ホットプラグ対応）
	最大容量（物理容量）	SAS HDD	–	7.2TB（1ノード）
		ニアラインSAS	–	12TB（1ノード）
		BC-SATA HDD	4TB（1ノード）	12TB（1ノード）
		SAS SSD	–	91.8TB（1ノード）
		SATA SSD	15.36TB（1ノード）	46.08TB（1ノード）
電源			電源ユニット（2600W）[80PLUS® Titanium認定取得]（最大2）	
電源入力電圧（周波数）/ 入力コンセント形状			AC100V（50/60Hz）/ 平行2Pアース付き [NEMA 5-15準拠]（最大2） AC200V（50/60Hz）/ NEMA L6-20準拠/IEC60320準拠（最大2）	
消費電力 / 発熱量			AC100V：最大 2,000W / 7,200kJ/h AC200V：最大 3,100W / 11,160kJ/h	AC100V：最大 2,000W / 7,200kJ/h AC200V：最大 3,509W / 12,632kJ/h
冗長電源ユニット			オプション（ホットプラグ対応）	
冗長ファン			標準搭載（ホットプラグ対応）	
外形寸法（W×D×H）/ 質量			443.5 [480（突起部含む）] ×850 [891.3（突起部含む）] ×86.9mm / 最大42kg [45kg（ラックレール含む）]	
使用環境			周囲温度：10～35℃ / 湿度：10～85%（ただし結露しないこと）	
騒音値（*1）			約65dB（A）	
標準保証			3年間 翌営業日以降訪問修理（月曜～金曜、9:00～17:00（祝日および年末年始を除く））	

（*1）本装置（シャーシ+サーバノード全搭載）の通常運用時の騒音値（ISO7779に準拠した実測値）です。ファンが高速回転する電源投入時、高温環境下および高負荷動作時では、装置構成により通常運用時の騒音値を上回る場合がありますので、専用室への設置をお願いいたします。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図（https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/）をご参照ください。

CX2550 M7 マルチノードサーバ

2 WAY | 最大32コア | 2.5" SATA SSD | マルチノード | 3年標準保証

インテル社最新CPUを搭載し、2Uに4台搭載可能な高密度設計を実現したマルチノードサーバ

2Uに4台搭載可能な高密度設計

2UのCX400 M7シャーシに4台実装可能。サーバノード1台あたりにCPUを2個搭載でき、1Uラック型サーバと比較して2倍の実装密度を実現します。

インテル社最新CPU「第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー」を採用

インテル社最新の第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサーを採用。最大32コアのCPUを2個まで搭載可能。PCI Express Gen 5にも対応し、お客様は用途に応じてオプション選択していただけます。

大容量、高速メモリを採用し、最大4TBまで搭載可能

メモリクロックは4800MHzに高速化。最大4TBまで搭載可能で、仮想化システムやインメモリデータベースにおけるデータ処理時間を大幅に短縮。お客様の業務効率化をご支援します。

セキュリティー向上の実現

フロントベゼル（鍵付き）オプションを追加することで、ラックサーバ前面の内蔵ストレージに対する物理セキュリティをより高めることができます。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/を参照ください。

水冷タイプをラインナップ

水冷冷却で搭載可能な水冷タイプをラインナップ。水冷タイプは、1CPUあたり最大60コアのCPUを搭載可能。

※詳細はシステム構成図を参照ください。
https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/

利用シーン

高性能と高密度設計を兼ね備えているため、PCサーバ複数台を高速ネットワークで相互接続し、高速並列処理を実現するHPCシステムに最適です。

仕様一覧

PRIMERGY CX2550 M7 マルチノードサーバ

CPUソケット数・種類	2, インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー ※詳細は、P.13 CPU一覧表をご参照ください。
メモリ スロット数・種類	16 (4800 RDIMM / 4800 RDIMM 3DS)
メモリ 最大容量	1024GB (4800 RDIMM) / 4096GB (4800 RDIMM 3DS)
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量 (物理容量)	1, M.2 Flash モジュール, 960GB
拡張バススロット	PCI Express 5.0 (x16レーン) ×2 (Low Profile)
ストレージコントローラ	標準搭載 [オンボードSATAコントローラ×2]、オプション [SASコントローラカード / SASアレイコントローラカード]
ネットワークインターフェース (オンボード)	標準搭載 [1ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一)]、 オプション適用時 (1000BASE-T×4/10GBASE-T×4/10GBASE-T×2/10GBASE×4/10GBASE×2/25GBASE×2/25GBASE×4/100GBASE×2)
ディスプレイインターフェース	オプション (ディスプレイ (VGAポート) ×1)
USBインターフェース	オプション〔USB 2ポート (USB3.0×2)〕
ハードウェア監視	—
ソフトウェア監視	ServerView Suite (iRMC、ServerView Agentless Service (*1))、オプション (Infrastructure Manager)
リモートサービス機能	標準搭載 (リモートマネジメントコントローラ)
専用コネクター	Management LAN 1ポート [背面] (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一) [標準搭載LANポートと共有]
セキュリティチップ	オプション (TPM2.0モジュール：TCG準拠)
電源入力電圧	DC12V
エネルギー消費効率 (2021年度基準) (*2)	20.4 (区分2)
外形寸法 (W×D×H) / 質量	193.5×605.8×40.0mm / 最大4.75kg
使用環境	周囲温度：10～35℃ / 湿度：8～85% (ただし結露しないこと)
標準保証	3年間 翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9：00～17：00 (祝日および年末年始を除く))

(*1) ServerView Suiteの使用権はサーバ本体に対し無償で付与しておりますが、インストール時等、本媒体が必要となりますので添付品の内容をご確認の上、必ず手配をお願いいたします。
(*2) エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置 (CPU)、補助記憶装置 (ストレージ) および主記憶装置 (メインメモリ) の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図 (https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/) をご参照ください。
※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表 (P.12) を参照ください。
※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表 (P.13) を参照ください。
※搭載可能メモリの詳細はメモリ一覧表 (P.15) を参照ください。
※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表 (P.16) を参照ください。

intel. XEON PLATINUM

第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー

CX2560 M7 マルチノードサーバ

2 WAY | 最大 32コア | 2.5" SAS HDD | 2.5" SATA SSD | 2.5" SAS SSD | マルチノード | 3年 標準保証

インテル社最新CPUを搭載し、高密度設計と柔軟なストレージ・ネットワークI/Oを兼ね備えたマルチノードサーバ

2Uに4台搭載可能な高密度設計

2UのCX400 M7シャーシに4台実装可能。サーバノード1台あたりにCPUを2個搭載でき、1Uラック型サーバと比較して2倍の実装密度を実現します。

インテル社最新CPU「第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー」を採用

インテル社最新の第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサーを採用。最大32コアのCPUを2個まで搭載可能。PCI Express Gen 5にも対応し、お客様は用途に応じてオプション選択していただけます。

大容量、高速メモリを採用し、最大6TBまで搭載可能

メモリクロックは4800MHzに高速化。最大6TBまで搭載可能で、仮想化システムやインメモリデータベースにおけるデータ処理時間を大幅に短縮。お客様の業務効率化をご支援します。

セキュリティー向上の実現

フロントベゼル（鍵付き）オプションを追加することで、ラックサーバ前面の内蔵ストレージに対する物理セキュリティをより高めることができます。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/を参照ください。

利用シーン

柔軟な内蔵ストレージ構成、ネットワーク構成が可能なため、仮想化基盤を始めとする様々な用途に適用できます。

仕様一覧

PRIMERGY CX2560 M7 マルチノードサーバ

CPUソケット数・種類	2, インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー ※詳細は、P.13 CPU一覧表をご参照ください。
メモリ スロット数・種類	24（4800 RDIMM / 4800 RDIMM 3DS）
メモリ 最大容量	1536GB（4800 RDIMM）/ 6144GB（4800 RDIMM 3DS）
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量（物理容量）	2, M.2 Flash モジュール, 1.92GB
拡張バススロット	PCI Express 5.0（x16レーン）×2（Low Profile）
ストレージコントローラ	標準搭載［オンボードSATAコントローラ×2］※PCIeSSDx6モデルは［オンボードPCIe×6ポート］ オプション［SASコントローラカード / SASアレイコントローラカード］
ネットワークインターフェース（オンボード）	標準搭載［1ポート（10GBASE-T/1000BASE-T/100BASE-TX択一）］ オプション適用時（1000BASE-T×4/10GBASE-T×4/10GBASE-T×2/10GBASE×4/10GBASE×2/25GBASE×2/25GBASE×4/100GBASE×2）
ディスプレイインターフェース	オプション（ディスプレイ（VGAポート）×1）
USBインターフェース	オプション〔USB 2ポート（USB3.0×2）〕
ハードウェア監視	—
ソフトウェア監視	ServerView Suite（iRMC、ServerView Agentless Service（*1））、オプション（Infrastructure Manager）
リモートサービス機能	標準搭載（リモートマネジメントコントローラ）
専用コネクター	Management LAN 1ポート［背面］（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一）［標準搭載LANポートと共有］
セキュリティチップ	オプション（TPM2.0モジュール：TCG準拠）
電源入力電圧	DC12V
エネルギー消費効率（2021年度基準）（*2）	15.8（区分2）
外形寸法（W×D×H）/ 質量	193.5×643.2（FBU含む）×40.0mm / 最大4.8kg
使用環境	周囲温度：10～35℃ / 湿度：8～85%（ただし結露しないこと）
標準保証	3年間 翌営業日以降訪問修理（月曜～金曜、9：00～17：00（祝日および年末年始を除く））

（*1）ServerView Suiteの使用権はサーバ本体に対し無償で付与しておりますが、インストール時等、本媒体が必要となりますので添付品の内容をご確認の上、必ず手配をお願いいたします。
（*2）エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置（CPU）、補助記憶装置（ストレージ）および主記憶装置（メインメモリ）の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図（https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/）をご参照ください。
※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表（P.12）を参照ください。
※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表（P.13）を参照ください。
※搭載可能メモリの詳細はメモリ一覧表（P.15）を参照ください。
※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表（P.16）を参照ください。

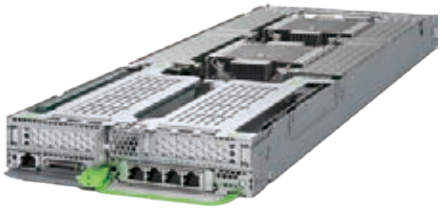
intel. XEON PLATINUM

第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー

CX2550 M6 マルチノードサーバ

※2024年3月29日販売終息予定

2 WAY　最大24コア　2.5" SATA SSD　マルチノード　3年標準保証



インテル社最新CPUを搭載し、2Uに4台搭載可能な高密度設計を実現したマルチノードサーバ

2Uに4台搭載可能な高密度設計

2UのCX400 M6シャーシに4台実装可能。サーバノード1台あたりにCPUを2個搭載でき、1Uラック型サーバと比較して2倍の実装密度を実現します。

インテル社最新CPU「第 3 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー」を採用

インテル社最新の第 3 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサーを採用。最大24コアのCPUを2個まで搭載可能で、メモリバンド幅も強化し、大幅な性能向上実現。また、PCI Express Gen 4にも対応し、お客様は用途に応じてオプション選択していただけます。

セキュリティー向上の実現

フロントベゼル（鍵付き）オプションを追加することで、ラックサーバ前面の内蔵ストレージに対する物理セキュリティをより高めることができます。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/を参照ください。

利用シーン

高性能と高密度設計を兼ね備えているため、PCサーバ複数台を高速ネットワークで相互接続し、高速並列処理を実現するHPCシステムに最適です。

仕様一覧

PRIMERGY CX2550 M6 マルチノードサーバ

CPUソケット数・種類	2, インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー ※詳細は、P.13 CPU一覧表をご参照ください。
メモリ スロット数・種類	16（3200 RDIMM / 3200 LRDIMM）
メモリ 最大容量	1024GB（3200 RDIMM） / 2048GB（3200 LRDIMM）
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量（物理容量）	2, M.2 Flash モジュール, 1.92TB
拡張バススロット	PCI Express 4.0（x16レーン）×2（Low Profile）
ストレージコントローラ	標準搭載［オンボードSATAコントローラ×2、オンボードPCIe×2ポート］、オプション［SASコントローラカード / SASアレイコントローラカード］
SATAインターフェース（オンボード）	SATA×2ポート, M.2 SSD接続用×2ポート
ネットワークインターフェース（オンボード）	標準搭載［1ポート（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一）］、 オプション適用時（1000BASE-T×4/10GBASE-T×4/10GBASE-T×2/10GBASE×4/10GBASE×2/25GBASE×2/100GBASE×2）
ディスプレイインターフェース	オプション（ディスプレイ（VGAポート）×1）
USBインターフェース	オプション〔USB 2ポート（USB3.0×2）〕
ハードウェア監視	—
ソフトウェア監視	ServerView Suite（ServerView Operations Manager & ServerView Agents）（*1）、オプション（Infrastructure Manager）
リモートサービス機能	標準搭載（リモートマネジメントコントローラ）
専用コネクター	Management LAN 1ポート［背面］（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一）［標準搭載LANポートと共有］
セキュリティチップ	—
電源入力電圧	DC12V
エネルギー消費効率（2021年度基準）（*2）	24.9（区分2）
外形寸法（W×D×H）/ 質量	193.5×572.8×40.0mm / 最大5.1kg
使用環境	周囲温度：10～35℃ / 湿度：10～85%（ただし結露しないこと）
標準保証	3年間 翌営業日以降訪問修理（月曜～金曜、9:00～17:00（祝日および年末年始を除く））

（*1）ServerView Suiteの使用権はサーバ本体に対し無償で付与しておりますが、インストール時等、本媒体が必要となりますので添付品の内容をご確認の上、必ず手配をお願いいたします。
（*2）エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置（CPU）、補助記憶装置（ストレージ）および主記憶装置（メインメモリ）の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図（https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/）をご参照ください。
※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表（P.12）を参照ください。
※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表（P.13）を参照ください。
※搭載可能メモリの詳細はメモリ一覧表（P.15）を参照ください。
※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表（P.16）を参照ください。

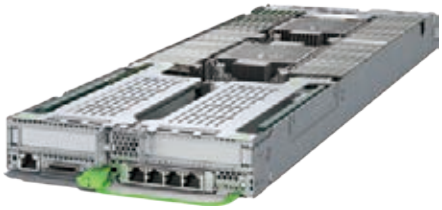
intel. XEON PLATINUM

第 3 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー

CX2560 M6 マルチノードサーバ

※2024年3月29日販売終息予定

2 WAY | 最大24コア | 2.5" SAS HDD | 2.5" SATA SSD | 2.5" SAS SSD | マルチノード | 3年標準保証



インテル社最新CPUを搭載し、高密度設計と柔軟なストレージ・ネットワークI/Oを兼ね備えたマルチノードサーバ

2Uに4台搭載可能な高密度設計

2UのCX400 M6シャーシに4台実装可能。サーバノード1台あたりにCPUを2個搭載でき、1Uラック型サーバと比較して2倍の実装密度を実現します。

インテル社最新CPU「第 3 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー」を採用

インテル社最新の第 3 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサーを採用。最大24コアのCPUを2個まで搭載可能で、メモリバンド幅も強化し、大幅な性能向上実現。また、PCI Express Gen 4にも対応し、お客様は用途に応じてオプション選択していただけます。

大容量メモリを採用し、3072GBまで搭載可能

メモリ動作クロックは従来の2933MHzから3200MHzへ高速化し、最大3072GBのメモリを実装可能。データ処理が大きいアプリケーションや仮想化環境においても快適な動作を実現します。

セキュリティー向上の実現

フロントベゼル（鍵付き）オプションを追加することで、ラックサーバ前面の内蔵ストレージに対する物理セキュリティをより高めることができます。

充実のサポートメニュー

3年間の標準保証（翌営業日以降訪問修理）に対応。さらに、当日中の訪問修理やリモート通報による予防保守などを実施する運用・保守サービス「SupportDesk」をご用意。充実したサービス内容でお客様システムの安定稼働を支えます。

※SupportDeskの詳細については、https://www.fujitsu.com/jp/services/infrastructure/service-desk/を参照ください。

利用シーン

柔軟な内蔵ストレージ構成、ネットワーク構成が可能なため、仮想化基盤を始めとする様々な用途に適用できます。

仕様一覧

PRIMERGY CX2560 M6 マルチノードサーバ

CPUソケット数・種類	2, インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー ※詳細は、P.13 CPU一覧表をご参照ください。
メモリ スロット数・種類	24（3200 RDIMM / 3200 LRDIMM）/ 16（3200 RDIMM）+8（3200 Optane PMem）
メモリ 最大容量	1536GB（3200 RDIMM）/ 3072GB（3200 LRDIMM）/ 2048GB（3200 RDIMM+3200 Optane PMem）
OSブート専用モジュール数・種類・最大容量（物理容量）	2, M.2 Flash モジュール, 1.92TB
拡張バススロット	PCI Express 4.0（x16レーン）×2（Low Profile）
ストレージコントローラ	標準搭載［オンボードSATAコントローラ×2］※PCIeSSDx6モデルは［オンボードPCIe×6ポート］ オプション［SASコントローラカード / SASアレイコントローラカード］
SATAインターフェース（オンボード）	SATA×6ポート※PCIe SSDx6モデルには非搭載 M.2 SSD接続用×2ポート
ネットワークインターフェース（オンボード）	標準搭載［1ポート（10GBASE-T/1000BASE-T/100BASE-TX択一）］ オプション適用時（1000BASE-T×4/10GBASE-T×4/10GBASE-T×2/10GBASE×4/10GBASE×2/25GBASE×2/100GBASE×2）
ディスプレイインターフェース	オプション（ディスプレイ（VGAポート）×1）
USBインターフェース	オプション［USB 2ポート（USB3.0×2）］
ハードウェア監視	—
ソフトウェア監視	ServerView Suite（ServerView Operations Manager & ServerView Agents）（*1）、オプション（Infrastructure Manager）
リモートサービス機能	標準搭載（リモートマネジメントコントローラ）
専用コネクター	Management LAN 1ポート［背面］（1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一）［標準搭載LANポートと共有］
セキュリティチップ	オプション（TPM2.0モジュール：TCG準拠）
電源入力電圧	DC12V
エネルギー消費効率（2021年度基準）（*2）	23.8（区分2）
外形寸法（W×D×H）/ 質量	193.5×572.8×40.0mm / 最大4.9kg
使用環境	周囲温度：10～35℃ / 湿度：10～85%（ただし結露しないこと）
標準保証	3年間 翌営業日以降訪問修理（月曜～金曜、9:00～17:00（祝日および年末年始を除く））

（*1）ServerView Suiteの使用権はサーバ本体に対し無償で付与しておりますが、インストール時等、本媒体が必要となりますので添付品の内容をご確認の上、必ず手配をお願いいたします。
（*2）エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置（CPU）、補助記憶装置（ストレージ）および主記憶装置（メインメモリ）の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。

※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図（https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/）をご参照ください。
※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表（P.12）を参照ください。
※搭載可能CPUの詳細はCPU一覧表（P.13）を参照ください。
※搭載可能メモリの詳細はメモリ一覧表（P.15）を参照ください。
※搭載可能な容量については内蔵ストレージ一覧表（P.16）を参照ください。

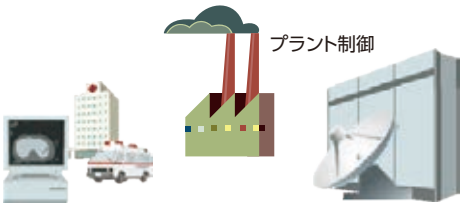
第 3 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー

長期保守対応タイプ

RX2530 M7　RX2540 M7　TX1330 M5

RX2530 M6/RX2540 M6長期保守対応タイプについてはシステム構成図をご参照ください。
https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/

プラント制御や監視などの産業用コンピュータ、医療機器、および放送機器に代表される組込み用コンピュータの分野においても、ICT機器のオープン化が進み、ビジネス分野でご利用されているサーバをそのまま組込み用コンピュータとしてお使いになるお客様が増えてきております。この組込み用コンピュータは、これを取り巻く装置設備やファシリティの利用環境から、長期間（10年間程度）の安定稼働を実現することが求められます。
このようなご要望にお応えするため、PCサーバ「PRIMERGY」では、10年間の保守サポートを可能とする「長期保守対応タイプ」を提供。お客様のICT投資コストの削減、システムの長期安定稼働を支えます。



PRIMERGYで提供する長期保守対応タイプ

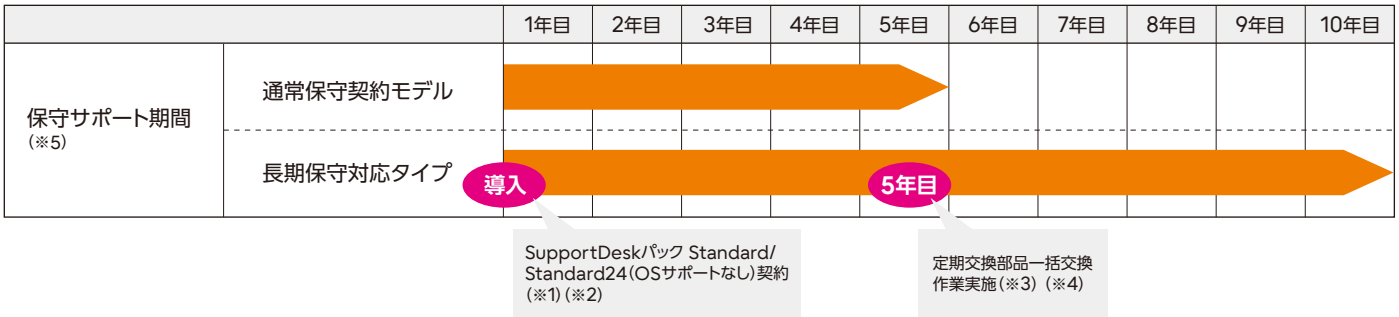
組込み市場等で長期保守へのご要望が特に多い、Fujitsu Server PRIMERGY「RX2530 M7」・「RX2540 M7」、1WAYタワーサーバ「TX1330 M5」にて、長期保守対応タイプをご提供します。

活用事例

- 産業現場　：プラント、組立製造分野
- SCM分野：生産/物流
- CRM分野：金融/コールセンター
- ITS分野　：高速道路など社会インフラ

10年間のハードウェア保守対応

高信頼のハードウェアと保守・運用支援サービス「SupportDesk」契約を組み合わせることにより、長期に渡るシステムの安定稼働を実現します。PRIMERGY長期保守対応タイプでは、ハードウェアのご購入と同時に本タイプ専用の「SupportDeskパックStandard / Standard24（OSサポートなし）」をご契約いただくことにより、最長10年間の保守サポートをご提供します。



※1：本製品ご購入と同時に長期保守対応タイプ用SupportDeskパック Standard/Standard24（OSサポートなし）をご契約いただくことで「10年間」の保守サポートをご利用いただけます。SupportDeskパック未契約の場合、保守サポート期間は通常保守契約モデルと同様「5年間」となりますので、ご注意ください。
※2：本保守サポートの対象はハードウェアのみです。OSのサポートが必要な場合は別途ご契約が必要です。OSサポート期間については、各OSのサポートポリシーにより異なりますので、ご注意ください。
※3：本製品は、導入から5年目に「定期交換部品一括交換作業」が必要となります。その際、一時的にシステムの停止が必要となりますので、予めご了承ください。
※4：定期交換部品の交換に伴う、ハードディスクに保存されているデータのバックアップおよびリストア作業については、サービスの対象外となります。
※5：本製品の一般モデルでの保守終息以降は、製品に搭載または添付しているドライバ、ファームウェア、BIOS、添付ソフトウェア等のアップデートに関して、当社が提供する無償サービス（ホームページからのドライバ、ファームウェア、BIOSのアップデート版のダウンロードを含む）は終了となります。新たに問題が発見された場合には、これまでのようなサービスが提供できない場合があります。

留意事項

定期交換部品の交換対応について

下記定期交換部品は、導入から5年目に一括交換作業が必要となります。
交換作業には、通常120分程度要すると想定されます。その際一時的にシステムの停止が必要となります。

主な定期交換部品	・電源ユニット　・内蔵ハードディスク　・ファン ・メインボード　・Dualportファイバーチャネルカード（16Gbps）

仕様一覧

長期保守対応タイプ

品名		PRIMERGY RX2530 M7 (3.5インチ HDD/SSD×4) 長期保守対応タイプ	PRIMERGY RX2540 M7 (3.5インチ HDD/SSD×10モデル) 長期保守対応タイプ	PRIMERGY TX1330 M5 (2.5インチモデル) 長期保守対応タイプ
型名		PYR2537ZLX	PYR2547ZLX	PYT1335ZLU
希望小売価格(税別)		1,450,000円	1,580,000円	470,800円
形状		ラックマウント		タワー
CPU	ソケット数	2		1
	標準搭載CPU	インテル® Xeon® Silver 4410Y プロセッサー (2GHz, 12C/24T, 30MB, 4000MHz, 16GT/s, 150W)		インテル® Xeon® プロセッサーE-2334 (3.4GHz/4C/8MB)×1
メインメモリ	搭載可能メモリ	4800 RDIMM		3200 UDIMM
	標準	16GB 4800 RDIMM×1		8GB 3200 UDIMM×1
	最大	512GB (4800 RDIMM)		32GB (3200 UDIMM)
内蔵ストレージベイ		3.5インチ　4(ホットプラグ対応)	3.5インチ　10(ホットプラグ対応)	2.5インチ　8(ホットプラグ対応)
	空きベイ数	4	10	8
	搭載可能内蔵ストレージ	BC-SATA HDD:1TB(7.2krpm)		SAS HDD:600GB(10krpm)
	標準	–		
	最大(物理容量)	4TB(1TB BC-SATA×4)	10TB(1TB BC-SATA×10)	4.8TB(600GB SAS HDD×8)
内蔵ODDベイ		標準搭載[DVD-RAMドライブユニット(Ultra Slim)]		標準搭載[DVD-ROMドライブユニット(HH)]
拡張バススロット	PCI Express 3.0(x4レーン)	–		2(Full Height)
	PCI Express 4.0(x16レーン)	–	1(ストレージコントローラ専用スロット) [Low Profile]	–
	PCI Express 4.0(x8レーン)	–		2(Full Height)
	PCI Express 5.0(x16レーン)	3[Low Profile]	4[Low Profile]	–
	PCI Express 5.0(x8レーン)	–	2[Low Profile]	–
ストレージコントローラ		オプション		オプション
ネットワークインターフェース(オンボード)		4ポート (1000BASE-T)		2ポート (1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T択一)
インターフェース		ディスプレイ(VGAポート)×1、USB×4 (USB3.0:前面×2 / 背面×2)	ディスプレイ(VGAポート)×1、USB×4 (USB3.0:前面×2 / 背面×2)	ディスプレイ(VGAポート)×1[背面]、USB×10 [USB3.2(Gen2x2 Type C:前面×1 / Gen1x1 Type A:前面×1 / Gen2x1 Type A:背面×2 / Gen1x1:内部×2)、USB2.0 Type A:背面×4]
キーボード/マウス		オプション		標準添付
ハードウェア監視		標準搭載(コンポーネントランプ)		–
	ソフトウェア	ServerView Suite(iRMC、ServerView Agentless Service(*1))、オプション(Infrastructure Manager)		
セキュリティチップ		オプション(TPM2.0モジュール:TCG準拠)		
電源	標準搭載電源	標準搭載 900W電源 (80PLUS® Platinum 認定取得)×2	標準搭載 1600W電源 (80PLUS® Platinum 認定取得)×2	標準搭載 500W電源 (80PLUS® Platinum 認定取得)×2
	入力電圧(周波数)/入力コンセント	AC100V(50/60Hz) / 平行2Pアース付き(NEMA 5-15準拠)(最大2) AC200V(50/60Hz) / (NEMA L6-15準拠 / IEC60320準拠)(最大2)		
	消費電力 / 発熱量	AC200V:最大2,608.6W / 9,391kJ/h AC100V:最大1,146W / 4,126kJ/h	AC200V:最大2,608.6W / 9,391kJ/h AC100V:最大1,146W / 4,126kJ/h	AC200V:最大436W / 1,569.6kJ/h AC100V:最大458W / 1,648.8kJ/h
	冗長電源	標準搭載(ホットプラグ対応)		
冗長ファン		標準搭載(ホットプラグ対応)		標準搭載(ホットプラグ非対応)
エネルギー消費効率(2021年度基準)(*2)		24.6(区分2)	24.9(区分2)	11.8(区分1)
外形寸法[W×D×H(mm)]		435[483(突起部含む)]× 808[871(突起部含む)]×43(1U)	435[483(突起部含む)]× 812[873(突起部含む)]×87(2U)	177.2×521.7[546.7(突起部含む)]×456.2
質量		最大19.2kg[23.4kg(ラックレール含む)]	最大35.0kg[39.1kg(ラックレール含む)]	最大26.4kg
使用環境		周囲温度:10～35℃ / 湿度:8～85%(ただし結露しないこと)		
騒音値(実測値)		約52dB(A)～約74dB(A)	約53dB(A)～約78dB(A)	約22dB(A)
インストールOS / バンドルOS		–		
標準保証		3年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9:00～17:00(祝日および年末年始を除く))		1年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9:00～17:00 (祝日および年末年始を除く))
ハードウェア保守サポート期間		10年(*3)(*4)		

(*1) ServerView Suiteの媒体および使用権は本体に対し無償で付与しております。ServerView Suiteの最新版メディアは、有償にて購入いただけます。
(*2) エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した中央演算処理装置(CPU)、補助記憶装置(ストレージ)および主記憶装置(メインメモリ)の消費電力あたりの性能を幾何平均したものです。
(*3) 長期保守対応タイプ用SupportDeskパック Standard/Standard24(OSサポートなし)10年の同時手配が必須となります。
(*4) OSのサポートは含まれません。
※製品仕様および制限の詳細、オプション製品の搭載についての詳細は、システム構成図(https://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/system/)をご参照ください。
※サポートOSについては、PRIMERGY OS対応表(P.12)を参照ください。

intel. XEON PLATINUM

第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー

ICT基盤をシンプル化する富士通のハイパーコンバージドインフラストラクチャー

Fujitsu Integrated System PRIMEFLEX for VMware vSAN

第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー

富士通が提案する新たなインフラのスタイル

ICT基盤が企業の経営戦略を支える重要な役割を担い、広がりを見せる中、そのシステムは日々複雑化し、インフラの維持、運用にかかるコストや負荷も増大しています。Fujitsu Integrated System PRIMEFLEX for VMware vSANは、Software-Defined Storage技術により、ストレージをサーバに統合することでシンプルな構成を実現しました。また、富士通独自ソフトウェア「Infrastructure Manager for PRIMEFLEX」(以下、ISM for PRIMEFLEX) によって導入・運用・拡張における煩雑さを排除します。シンプルで手軽な次世代プラットフォームとして、お客様の経営環境の変化に合わせた、簡単・柔軟なインフラ運用を可能とし、投資の最適化を実現します。

特長1:安心のスピード導入

設計済み・セットアップ済みで導入、導入後も安心のワンストップサポート

設計作業を大幅に削減

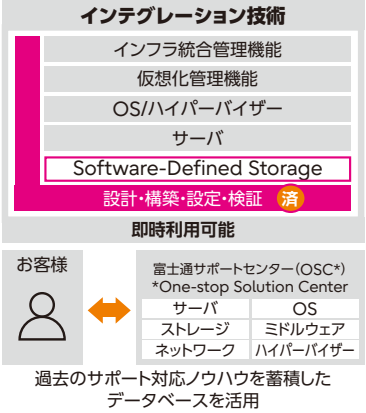
富士通のノウハウで統合された検証済みの仮想化基盤が導入前の設計作業を大幅に削減します。
また導入時に、お客様のご要望に合わせた機器構成のカスタマイズを可能としており、スピーディーな導入が可能です。

工場セットアップ済みで即時利用可能

PRIMEFLEX for VMware vSANの導入サービスを組み合わせることで、工場でセットアップまで実施して納品されるため、設定不要で**電源投入後、即時利用可能**です。システム稼働までの期間を大幅に削減します。

安心のワンストップサポート(運用・保守サービス SupportDesk)

ハードウェア/ソフトウェアに関する各種専門技術者が、お客様の問題を一括でサポートし、ユーザーの運用負荷を軽減します。



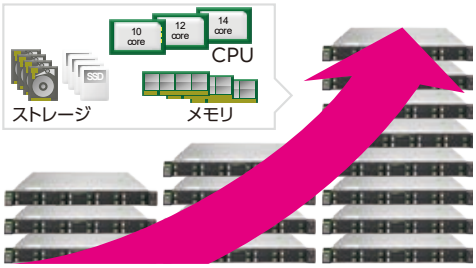
過去のサポート対応ノウハウを蓄積したデータベースを活用

特長2:優れた柔軟性と高い拡張性

インフラ投資の最適化

最小3ノードからのスモールスタート

サーバだけのシンプルな構成で最小3ノードからのスモールスタートが可能。
小さく導入して規模に応じて大きく拡張することが可能です。
最大64ノードまで増設可能で、利用者の増加や業務負荷の増大によってリソースが不足した場合、**ノード単位の増設に加えて、CPU/メモリ/内蔵ストレージ単位の増強も可能**です。



簡単かつ迅速な増設

機器増設作業は、インフラ統合運用管理ソフトウェアの機能である自動構築ツールによって、簡単、迅速に実施することが可能で、従来と比較して**作業工数50%削減*** することができます。

《操作画面》

*当社の標準手順に基づき算出。削減効果をお約束するものではありません。

特長3:簡単運用

専用ソフトウェアがもたらす新たなインフラ運用

PRIMEFLEX for VMware vSANの専用ソフトウェア「ISM for PRIMEFLEX」は、直感的な視認性と操作性、多様な自動化機能を提供。インフラの構築・運用・管理を一層、省力化させます。

わかりやすい管理画面

機器の管理は直感的な操作を可能とするGUIで一元化。
吸気温度や消費電力などの状況監視や、各機器の詳細情報の一括管理を実現します。
3Dカラー画面で機器の配置を確認することが可能で、**異常発生時などは色を変えて表示することで認識性が向上し、容易に障害箇所を特定**できます。

《機器情報確認》

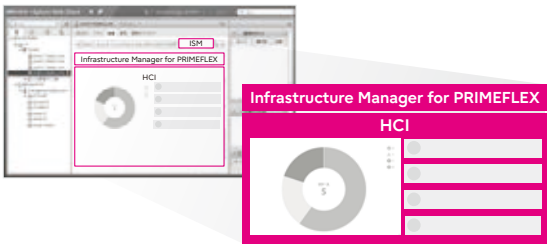
ステータス・吸気温度・消費電力を表示　　各機器の詳細情報を一括管理

使い慣れたvCenter画面からシステムを一元管理

ISM for PRIMEFLEXは、VMware vCenter Server (以下、vCenter) プラグインを提供しており、**使い慣れたVMware vSphere Web Clientからシステムを一元管理**することができます。さらに、ISM for PRIMEFLEXでは、物理環境と仮想環境をまとめて管理できるだけでなく、PRIMEFLEX for VMware vSAN以外の**他社製ハードウェア* も含めた別システムまで**も、単一の画面から管理することが可能。各々の管理画面を立ち上げる必要がなくなり、シンプルな運用を実現します。

*対象は当社担当営業、販売パートナーにお問い合わせください。

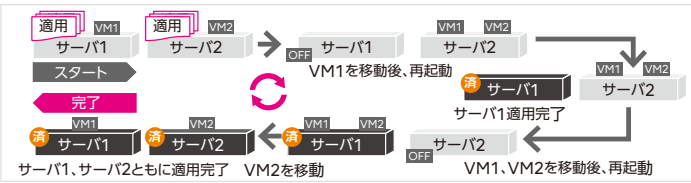
《vCenterのプラグインとして利用可能》



管理者の負荷を軽減する多様な機能

ファームウェア適用に関する作業を自動（ローリングアップデート）で行うことで、**管理者の作業工数を大幅に削減**できます。自動化することで手順違いを防止します。
ハードウェア、OSのログを一括収集することが可能です。定期的にログを収集することで管理工数削減を実現します。

《ローリングアップデート》



《仮想環境の状況確認》

正常・異常/総容量/使用率/種類/バージョン情報　etc

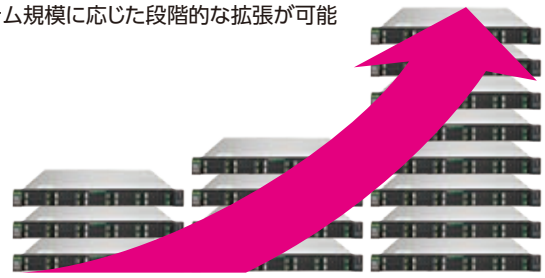
《ログの収集と管理》

利用シーン

VDI基盤

PRIMEFLEX for VMware vSAN なら

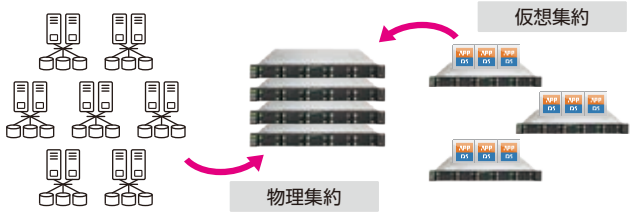
システム規模に応じた段階的な拡張が可能



仮想化基盤

PRIMEFLEX for VMware vSAN なら

ストレージを含め既存システムをサーバに集約することが可能。
専用ソフトウェアでインフラの運用管理をシンプル化



仕様概略

採用サーバ			PRIMERGY RX2530 M7		PRIMERGY RX2540 M7			
タイプ			ベースタイプ		高性能/大容量タイプ		GPU搭載タイプ	
モデル			ハイブリッド	オールフラッシュ	ハイブリッド	オールフラッシュ（SSD+SSD）	ハイブリッド	オールフラッシュ
ノード数			3～64					
ノードの追加単位			1					
ノードあたりの高さ			1U		2U			
ハイパーバイザー			VMware vSphere ESXi 8.0					
SDS			VMware vSAN 8.0					
運用管理ソフトウェア			Infrastructure Manager for PRIMEFLEX					
収容VM数（1ノードあたり）	サーバ仮想化 ※1		～67VM	～190VM	～176VM	～190VM	～117VM	～190VM
	VDI ※2		～301VM					
構成サーバ仕様（1ノードあたり）	プロセッサ搭載数		1 or 2				2	
	プロセッサ種類		インテル Xeon プロセッサー スケーラブルファミリー					
	メモリ容量		48GB～4096GB				48GB～2048GB	
	ネットワークインターフェース		10GBASE/10GBASE-T×4または25GBASE×4					
	ストレージ容量 ※4 構成設計書最大/最小	NVMeキャッシュ ※3	–					
		SSDキャッシュ ※3	240GB～23.04TB		240GB～38.4TB			
		SSDデータ領域	–	480GB～61.44TB	–	480GB～161.28TB	–	480GB～107.52TB
		HDDデータ領域	600GB～19.2TB	–	600GB～50.4TB	–	600GB～33.6TB	–
	電源		100V / 200V：500W / 900W / 1600W × 2、200V：2200W / 2400W × 2、DC48V：1300W × 2、DC380V：1600W × 2					

採用サーバ			PRIMERGY RX2530 M6		PRIMERGY RX2540 M6				
タイプ			ベースタイプ		高性能/大容量タイプ			GPU搭載タイプ	
モデル			ハイブリッド	オールフラッシュ	ハイブリッド	オールフラッシュ（SSD+SSD）	オールフラッシュ（NVMe+SSD）	ハイブリッド	オールフラッシュ
ノード数			3～64						
ノードの追加単位			1						
ノードあたりの高さ			1U		2U				
ハイパーバイザー			VMware vSphere ESXi 7.0u3						
SDS			VMware vSAN 7.0u3						
運用管理ソフトウェア			Infrastructure Manager for PRIMEFLEX						
収容VM数（1ノードあたり）	サーバ仮想化 ※1		～67VM		～147VM			～102VM	
	VDI ※2		～233VM					～162VM	
構成サーバ仕様（1ノードあたり）	プロセッサ搭載数		1 or 2					2	
	プロセッサ種類		インテル Xeon プロセッサー スケーラブルファミリー						
	メモリ容量		48GB～4096GB					48GB～2048GB	
	ネットワークインターフェース		10GBASE/10GBASE-T×4または 25GBASE×4						
	ストレージ容量 ※4 構成設計書最大/最小	NVMeキャッシュ ※3	–				1TB～25.6TB	–	
		SSDキャッシュ ※3	240GB～23.04TB		240GB～38.4TB		–	240GB～38.4TB	
		SSDデータ領域	–	480GB～61.44TB	–	480GB～161.28TB	480GB～61.44TB	–	480GB～107.52TB
		HDDデータ領域	600GB～19.2TB	–	600GB～ 50.4TB	–		600GB～33.6TB	–
	電源		100V / 200V：500W / 900W / 1600W × 2、200V：2200W / 2400W × 2、DC48V：1300W × 2、DC380V：1600W × 2						

※1 記載の VM 数は、1VM あたり CPU：1GHz、メモリ：4GB、HDD：100GB を割り当てた場合で算出した目安です。
※2 記載の VM 数は、1VM あたり CPU：630MHz、メモリ：4GB、HDD：50GB（Linked clone）を割り当てた場合で算出した目安です。
※3 キャッシュの選択可能な範囲は、データ領域の容量によって変わります。
※4 SSD/HDD を搭載した場合の物理容量

垂直統合型　仮想化・クラウド基盤

Fujitsu Integrated System PRIMEFLEX for VMware vSphere

ビジネスイノベーションを加速する垂直統合型 仮想化・クラウド基盤

第 2 世代 インテル® Xeon®
スケーラブル・プロセッサー

グローバル化の進展、異業種企業との競争の激化、顧客ニーズの多様化など、経営環境が急速に変化しつづける今、その変化にスピーディーに対応し、ビジネスイノベーションの原動力となるICTシステムが求められています。
Fujitsu Integrated System PRIMEFLEX for VMware vSphereは、既存のICTシステムを最適化し、新しい価値の創造や変革につながる新たなICTシステムを迅速かつ柔軟に実現できる次世代プラットフォームです。

PRIMEFLEX for VMware vSphereの特長

導入 運用 保守 拡張

高品質な仮想化・クラウド基盤を手間なく導入

ハードウェアとソフトウェアをシステム全体として最適化。
構築・基本設定済みのシステムとして提供するので、導入後すぐに使えます。

安定稼働を実現する仮想化・クラウド基盤

高品質なICT基盤を簡単・スピーディーに導入できます。

PRIMEFLEX for VMware vSphereは、富士通の社内実践で培った仮想化・クラウド運用のノウハウに加え、規模や要件の異なる数多くの仮想化・クラウド商談を通じて得た知見を結集した商品です。
性能、機能、価格、信頼性、保守性など、多岐にわたる観点から最適な構成品を選定し、設計・検証を実施。お客様は、高品質な仮想化・クラウド基盤をスピーディーに導入できます。

多様なニーズに応えるラインナップ

お客様の要件にマッチしたシステム構成を選択可能です。

サーバやストレージのタイプ、仮想化ソフトウェアや、運用規模に応じてご希望のモデルを選択できます。将来的な拡張性を考慮した設計になっているため、まずは小規模でスタートしたいというお客様にも最適です。
さらに、搭載するメモリや外部ストレージ容量、CPUなどの詳細なスペックも複数の選択肢からシステム要件に応じてお選びいただけます。
垂直統合型商品であることの信頼性はそのままに、お客様に最適なシステムを提供します。

あらかじめ構築・基本設定済みの状態で提供

導入後、短期間でシステムの運用を開始できます。

PRIMEFLEX for VMware vSphereは、ハードウェアの構築やソフトウェアのインストール、さらにはIPアドレスやログインIDといったお客様の固有環境情報の設定も実施した状態で納入されます。
そのため、導入後すぐに業務アプリケーション環境の構築などを開始でき、システム稼働開始までの期間を大幅に短縮することができます。

導入 運用 保守 拡張

簡単で安定したシステム運用を支援

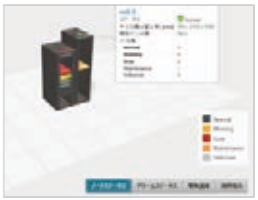
ハードウェアの監視からクラウド運用まで、システム運用を支える様々な機能を搭載しています。
これにより、管理者の負荷を軽減しTCOを削減すると同時に、利用者にも高い利便性を提供します。

ハードウェアを統合監視

**まるでラックの前にいるかのように、
機器の情報や稼働状況を直感的に把握できます。**

機器の管理は直感的な操作を可能とするGUIで一元化。吸気温度や消費電力などの状況監視や、各機器の詳細情報の一括管理を実現します。
3Dカラー画面で機器の配置を確認することが可能で、異常発生時などは色を変えて表示することで認識性が向上し、容易に障害箇所の特定できます。

《機器情報確認》


ステータス・吸気温度・消費電力を表示

各機器の詳細情報を一括管理

使い慣れたvCenter画面からシステムを一元管理

物理環境と仮想環境の関係が一目瞭然です。

Infrastructure Manager（以下、ISM）は、VMware vCenter Server（以下、vCenter）プラグインを提供しており、使い慣れたVMware vSphere Web Clientからシステムを一元管理することができます。さらに、ISMでは、物理環境と仮想環境をまとめて管理できるだけでなく、PRIMEFLEX for VMware vSphere以外の他社製ハードウェアも含めた別システムまでも、単一の画面から管理することが可能。各々の管理画面を立ち上げる必要がなくなり、シンプルな運用を実現します。

《vCenterのプラグインとして利用可能》

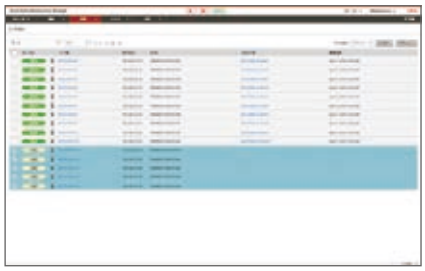
システム増設時の負担を軽減

導入後の機器の増設を考慮した設計で、お客様環境の変化に柔軟に対応します。
増設時の運用負荷を軽減し、人的ミスを排除する様々な機能を搭載しています。

機器の増設作業を大幅に簡略化

増設作業を大幅に簡略化できます。

PRIMEFLEX for VMware vSphereは、導入後の機器増設をあらかじめ考慮して設計されています。例えば、2台のサーバで導入したシステムを、業務の拡大や仮想環境への移行システムの追加に合わせて、最大60台まで増設することができます。
実際の増設作業においても、増設したサーバへのBIOSの設定やOSインストール作業の自動化機能により、作業負荷を軽減し、作業品質を向上させることができます。



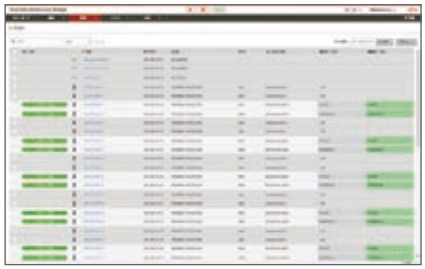
統合保守で安定稼働をサポート

充実の機能と安心のバックアップ体制で保守作業の負荷を軽減します。

手間なくファームウェアをアップデート

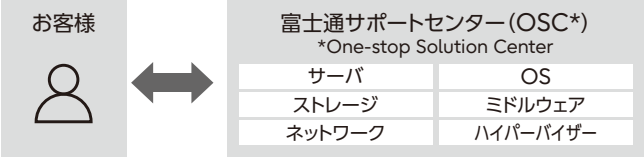
安心・簡単にファームウェアを更新できます。

構成機器に現在適用されているファームウェアの版数と、その更新の有無を一覧で表示するため、更新が必要な機器を簡単に把握できます。
また、ファームウェアを一括でアップデートすることも、その中から選択して順次アップデートすることも可能です。
さらに、更新を適用する必要があるファームウェアについては、組み合わせ検証を実施した上で集約し、定期的にサポート契約者様向けのWebサイトで提供します。



安心のワンストップサポート（運用・保守サービス SupportDesk）

ハードウェア/ソフトウェアに関する各種専門技術者が、お客様の問題を一括でサポートし、ユーザーの運用負荷を軽減します。



過去のサポート対応ノウハウを蓄積したデータベースを活用

仮想化基盤

Fujitsu Integrated System PRIMEFLEX for Nutanix Enterprise Cloud

安心のMade in Japanによる高い信頼性の「Fujitsu Server PRIMERGY」に、
Nutanix社が提供する仮想化ソフトウェア「Nutanix Enterprise Cloud OS」を搭載した
ハイパーコンバージドインフラストラクチャー

Acropolis	AHV	Prism
ソフトウェアデファインド環境の基盤OS	KVMをベースに機能追加し 実装されたハイパーバイザー	統合運用管理ソフト

第 4 世代 インテル® Xeon® スケーラブル・プロセッサー

安心の富士通サポート		高信頼性		シンプルな運用・管理	
サービス拠点 全国 850 か所	HW・SW サポートを 富士通がまとめて提供	Made In Japan	徹底した 品質管理	シンプルな 操作画面	システム 一元管理

利用シーン

- 仮想化統合 ：Nutanixの仮想化ソフトウェアでストレージもアプリケーションもサーバに一括統合。
  ソフトウェアもハードウェアも富士通から一括してサポートを提供。管理者の負担を大幅に軽減します。
- VDI導入 ：スモールスタートから無制限に増設可能。シンプルな操作性でテレワークに最適な仮想デスクトップ（VDI）を迅速に導入可能です。

最小構成：3ノード

XF1070 M7

Fujitsu Server PRIMERGY RX2530 M7 (3.5" HDD / SSD × 4)

4ドライブ搭載可能な1ノード /
1U 1CPU 3.5インチ
エントリーモデル

XF3070 M7

Fujitsu Server PRIMERGY RX2530 M7 (2.5" HDD / SSD × 10)

10ドライブ搭載可能な1ノード /
1U 2CPU 2.5インチ
スタンダードモデル

XF8050 M7

Fujitsu Server PRIMERGY RX2540 M7 (2.5" HDD / SSD × 24)

24ドライブ搭載可能な1ノード /
2U 2CPU 2.5インチ
高性能モデル

XF8055 M7

Fujitsu Server PRIMERGY RX2540 M7 (3.5" HDD / SSD × 12)

12ドライブ搭載可能な1ノード /
2U 2CPU 3.5インチ
大容量モデル

仕様概略

			PRIMEFLEX for Nutanix Enterprise Cloud							
モデル			XF1070 M7		XF3070 M7		XF8050 M7		XF8055 M7	
サーバ			PRIMERGY RX2530 M7 (3.5HDD / SSD × 4)		PRIMERGY RX2530 M7 (2.5HDD / SSD × 10)		PRIMERGY RX2540 M7 (2.5HDD / SSD × 24)		PRIMERGY RX2540 M7 (3.5HDD / SSD × 12)	
ドライブ搭載モデル			ハイブリッド	オールフラッシュ	ハイブリッド	オールフラッシュ	ハイブリッド	オールフラッシュ	ハイブリッド	オールフラッシュ
ノード数			3 ～ 無制限 (AHV) , 3 ～ 64 (ESXi)							
ノードの追加単位			1							
ノードあたりの高さ			1U				2U			
対応ハイパーバイザー ※1			Nutanix AHV, VMware ESXi							
SDS			Nutanix Acropolis							
運用管理ソフトウェア			Nutanix Prism							
構成サーバ仕様（1ノードあたり）	プロセッサー搭載数		1		2					
	プロセッサー種類		インテル Xeon プロセッサースケーラブルファミリーより選択 （プロセッサー種類は下記より仕様表を参照ください。 https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/integrated-systems/virtual/primeflex-nutanix/）							
	メモリ容量		96～4096GB		128～8192GB					
	ブートモジュール ※4		M.2 Flashモジュール (240GB / 480GB) × 2							
	セキュリティチップ (オプション)		TPM2.0モジュール (TCG準拠)							
	ネットワークインターフェース ※2※3	オンボード（ポート拡張オプション）	10GBASE-T (2port)	1枚必須		2枚まで		1枚まで		
			10GBASE-T (4port)							
			10GBASE (2port)							
			10GBASE (4port)							
			25GBASE (2port)							
			25GBASE (4port)							
		搭載LANカード ※5	Dual port LANカード (10GBASE-T)	搭載不可		3枚まで		4枚まで		
			Quad port LANカード (10GBASE-T)							
			Dual port LANカード (10GBASE)							
			Quad port LANカード (10GBASE)							
			Dual port LANカード (25GBASE)							
			Quad port LANカード (25GBASE)					4枚まで		搭載不可
		ネットワークインターフェース (オンボード)		1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T × 1 (データネットワークとしては使用不可)						
	管理ポート			1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T × 1						
	内蔵ストレージコントローラ			SASコントローラカード × 1			SASコントローラカード × 3		SASコントローラカード × 1	
	ストレージ容量	SSDデータ領域		3.84～7.68TB	3.84～15.36TB	3.84～7.68TB	3.84～38.4TB	7.68～30.72TB	7.68～92.16TB	3.84～15.36TB	7.68～46.08TB
		HDDデータ領域		2.4～36TB	–	4.8～19.2TB	–	9.6～48TB	–	48～180TB	–
	電源ユニット			100V / 200V : 500W / 900W / 1600W × 2 200V : 2200W / 2400W × 2 DC48V : 1300W × 2 DC380V : 1600W × 2						

※1 Microsoft Hyper-Vは非対応。
※2 オンボード（ポート拡張オプション）または搭載LANカードはいずれか必須。
※3 データ用ネットワークは10GbE以上での接続を推奨。
※4 ブートモジュールは必ずRAID1で構成。
※5 搭載するカードの組み合わせによって、最大搭載可能数は変動します。

高性能・省電力コンピューティング技術

Fujitsu Server PRIMERGY CDI
-Composable Disaggregated Infrastructure-

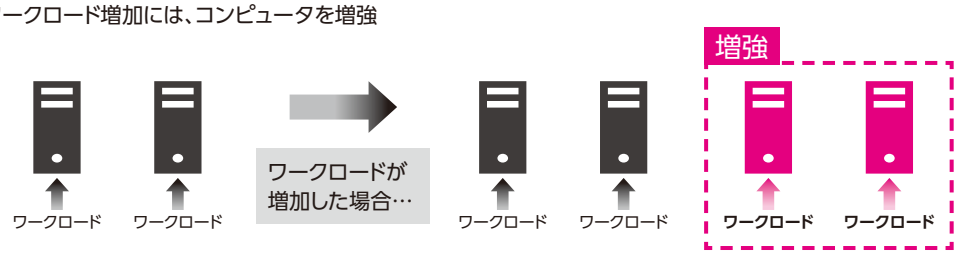
ICT基盤が企業の経営戦略を支える重要な役割を担う中、企業はSDGsの達成に向け、変化への対応や価値を迅速に高め、競争力強化を図っています。
CDIは、リソース・ワークロードの状況を検知しインフラを自動構築する仕組みにより、「インフラを気にせず、迅速なアプリ/サービスの開発、運用」を可能とする次世代技術のコンポーザブルインフラです。CDIにより、ハードウェア資源を無駄なく活用し、性能・電力・コストを最適化いたします。
Fujitsu Server PRIMERGY CDIでは、GPU、NVMe SSDなどの各ハードウェアコンポーネントを共有プール化し、ワークロードに合わせたサーバのハード構成をソフトウェアで定義することで、より柔軟で効率的な構成を実現いたします。
また、部品故障によるシステム停止で、復旧に時間がかかるという課題に対し、故障を検知し自動リソース切り替えと再構築を行うことで、システムの即時復旧を実現します。
将来的には、GPU、NVMe SSDのみならず、CPUやメモリのリソースプール化にも対応することが期待されます。

CDIの概要

CDIは、ディスアグリゲーテッドコンピューティング技術により実現する、クラウドの柔軟性をハードウェアで実現することで、高性能、省電力/省コスト、運用効率化を実現するアーキテクチャです。従来は各物理サーバに内蔵されていたデバイスリソース(GPU、ストレージ等)を共有可能なリソースとしてリソースプールに集約し、ワークロードに合わせて必要なデバイスリソースが接続された論理サーバを自由に構築できます。

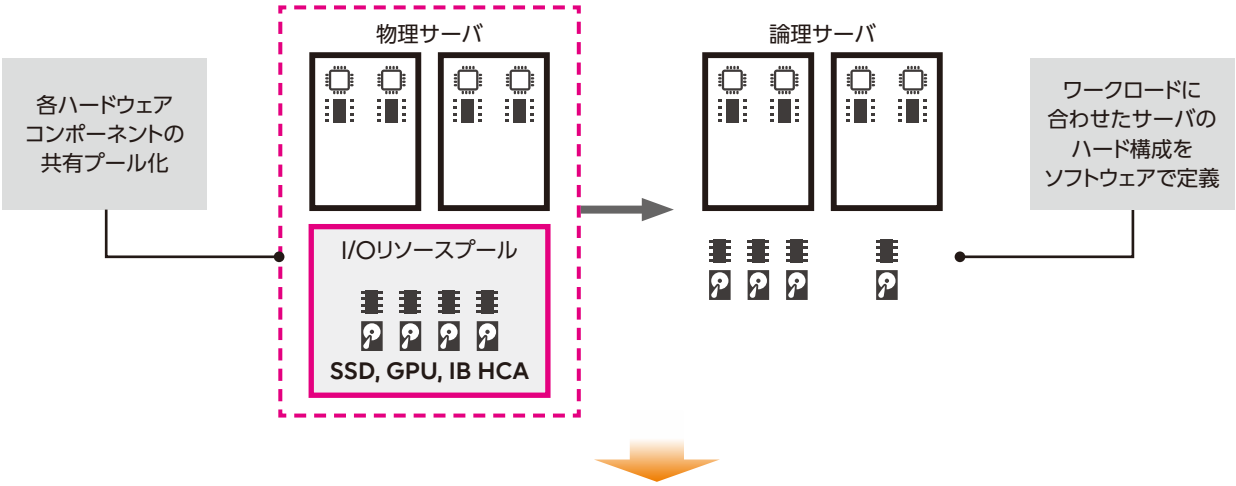
従来のコンピューティング技術の課題

コンピュータに合わせてワークロードを投入
ワークロード増加には、コンピュータを増強



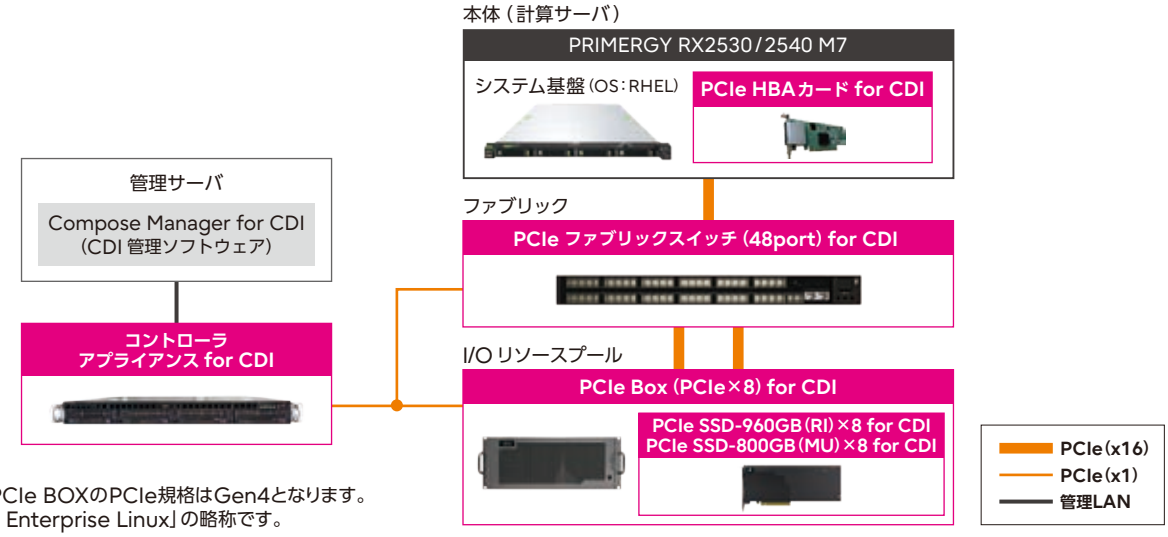
- サーバの設置や構築に時間とコストがかかる
- ピークの使用率に合わせなくてはならず時間帯により使用率が低い場合あり

CDIによる課題解決



社会やビジネス環境の変化に対し、即応し、止めず、無駄なく、を追求。 **投資・運用を効率化**

PRIMERGY CDI V1 システム最小構成



※HBAカード、スイッチ、PCIe BOXのPCIe規格はGen4となります。
※「RHEL」は、「Red Hat Enterprise Linux」の略称です。

CDIの特長と導入効果

CDIの特長

■ デバイスリソースのプール化

■ 様々なデバイスリソース（CPU、メモリ、AIC等*1）をディスアグリゲーション技術により論理的に分解し、システム全体の共有リソースプールとして管理することで、自由に組み合わせることを可能にする。
*1：V1時点ではGPU、HCA、SSDが対象
※AIC：Add-in Cards（GPU、HCA、SSD、FPGAなど）

■ インフラの自動構築

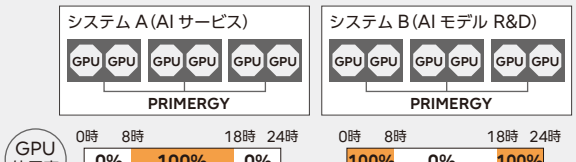
■ リソースプールの中から条件に合ったデバイスリソースを選択し、リモートで論理サーバを構築。
■ 使用後の論理サーバを自動的に解体・消去し、再利用可能な状態でリソースプールへ返却。

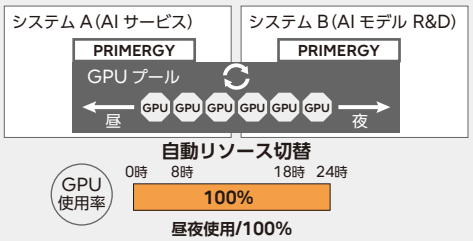
■ 監視による自動構成変更*2

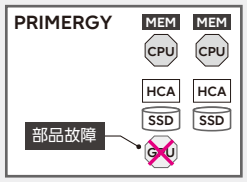
■ ワークロードの変化やリソースの状態を監視し、ポリシーに応じてインフラを自動的に増強/縮退。
*2：V2.0以降で提供予定

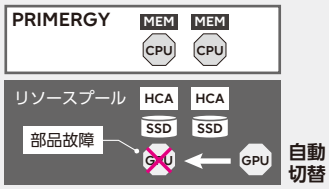
導入効果

顧客課題	解決手段	効果
例1 GPUを効率よく使えていない → **無駄なコスト大**（TCO：CAPEX、消費電力）	■ **リソースのプール化** ■ **自動リソース切替/再構築**	GPUを効率よく使用可能 → **無駄なコスト削減**　CAPEX 30%削減　消費電力 19%削減
例2 部品故障によるシステム停止 → **復旧に時間がかかる**	■ **故障の検知** ■ **自動リソース切替/再構築**	**システム即時復旧**









※ CDI は、「Composable Disaggregated Infrastructure」の略称です。

仕様概略	コントローラアプライアンス for CDI	PCIe ファブリックスイッチ (48port) for CDI	PCIe Box(PCIe×8) for CDI	PCIe HBAカード for CDI	PCIe SSD-960GB (RI) × 8 for CDI PCIe SSD-800GB (MU) × 8 for CDI
外形寸法	W437 × D503 × H43(1U) [mm]	W445 × D407 × H43(1U) [mm]	W439 × D470 × H178(4U) [mm]	W18 × D168 × H68[mm]	W18 × D269 × H122[mm]
最大質量	9.1kg	6.4kg	17.5kg	148.0g	567.0g
電源装置（PSU）	400W × 2(冗長構成) (80PLUS® Platinum 認定取得) ※1	550W × 2 (冗長構成) (80PLUS® Platinum 認定取得) ※1	2,600W × (2台、冗長時構成※2) (80PLUS® Titanium 認定取得) ※1	–	–
外部 AC 入力電圧	AC200V(50/60Hz)	AC200V(50/60Hz)	AC200V(50/60Hz)	–	–
周囲環境条件（動作時） 周囲温度	5～35℃	0～35℃	0～35℃	0～50℃	0～55℃
周囲環境条件（動作時） 周囲湿度	8～90%(結露なし)	20～80%(結露なし)	10～90%(結露なし)	10～90%RH(結露なし)	5～95%(結露なし)
消費電力	最大400W	最大225W	最大3,300W	最大60W	アクティブ時:約65W (平均値)
ポート帯域幅	–	16GB/s(全二重)4レーン	最大64GB/s (全二重)	256GB/s	–
総合帯域幅	–	768GB/s(全二重)48ポート	最大128GB/s (全二重)	–	–
レイテンシ	–	100ns	100ns	150ns(スイッチ)	リードアクセスレイテンシ：～80μs ライトアクセスレイテンシ：～20μs
その他固有の仕様 / 機能	・制御ポート： PCIe 1 レーン x4(PCIe ファブリックスイッチ・PCIe Box (PCIe × 8) for CDI に接続)	・フェイルオーバー： 冗長構成不可 ・PCIe Gen 4.0 スイッチ、48 ポート ・PCIe ケーブル： MiniSAS HD ケーブル ・制御ポート： PCIe 1 レーン（CDI コントローラアプライアンスに接続） ・拡張性： 複数スイッチのトポロジー	・データポート： PCIe Gen 4.0 x16 レーン (2 ポート) ・システム冷却： 180CFM 120mm ファン × 3 ・PCIe ケーブル： MiniSAS HD ケーブル ・制御ポート： PCIe 1 レーン（CDI コントローラアプライアンスに接続）	・コネクター： PCIe x16 カードエッジコネクター SFF-8644 コネクター（取り付け金具付き）× 4 「PCI SIG PCI Express 外部ケーブル仕様 3.0」に準拠 ・ケーブルタイプ： SFF-8644 PCIe CMI カッパーケーブル Mini-SAS-HD カッパーケーブル ・ケーブル接続モード エッジカードを経由した 1 つの x16 ホスト接続から ・x16 ケーブル接続 (1 つ) ・x8 ケーブル接続 (最大 2 つ) ・x4 ケーブル接続 (最大 4 つ) ・PCIe Switch： Broadcom PEX88032 ・16 GT/s 32 レーン PCI Express Gen4 スイッチ ・DMA コントローラー ・SSC 分離	・フォームファクター： スタンダードフォームファクター FHFL カード ・NAND タイプ： TLC 3D NAND ・リード帯域幅：最大 24GB/s ライト帯域幅：最大 24GB/s ・プロトコル：NVMe 1.3 ・バスインターフェース： PCI Express 4.0 x16 ・セキュリティ： AES データ暗号化 ・吸排気：最小 400 LFM ・ランダムリード IOPS (4k)：～ 4,000,000 ・ランダムライト IOPS (4k)：～ 4,000,000 ・耐久性：最大 61.53 PBW

※ 1 接続先のスマート PDU によってプラグの形状は異なります。詳細はシステム構成図をご確認ください。
※ 2 総消費電力が 2,600W を超えると、非冗長構成で動作します。

- 「CDI」は、「Composable Disaggregated Infrastructure」の略称です。
- 「HBA」は、「Host Bus Adapter」の略称です。
- 「CXL」は、「Compute Express Link」の略称です。
- 「RHEL」は、「Red Hat Enterprise Linux」の略称です。

PRIMERGYバックアップ製品がお客様のデータを守ります!

データ量の増大・多様化、効率化、セキュリティ、法規制によるデータ保護の重要性が高まっています。

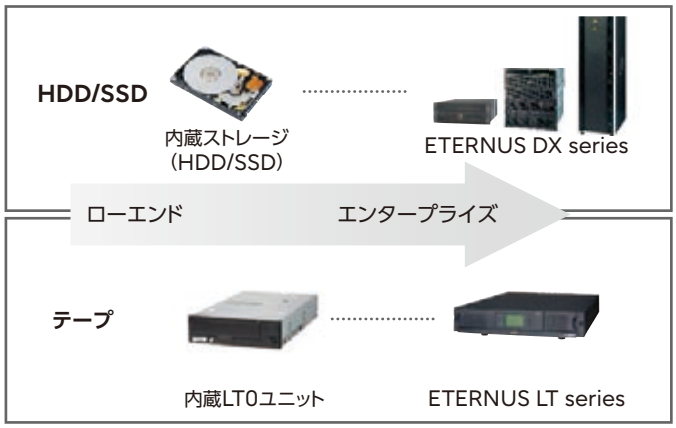
重要なデータにこんな危険はありませんか?

ハードウェア、システム障害によるデータの損失
誤って大事なデータを削除
ソフトウェアの不具合によるデータ破壊
コンピュータウイルスによるデータ破壊
自然災害(火災・震災等)によるシステム破損

バックアップとメディア保管により、データ喪失を防ぎ、ビジネス損失を回避します。

用途・規模に合わせてバックアップ製品をお選びください

富士通ではローエンドからエンタープライズまでさまざまなバックアップ製品を用意しています。



シングルドライブ装置仕様表

品名	内蔵データカートリッジドライブユニット
型名	PY-RD111 / PY-RD112
希望小売価格(税別)	39,000円
設置形態	サーバ内蔵型
搭載可能データ媒体数	1巻
記憶容量	40GB, 80GB, 120GB, 160GB, 320GB, 500GB, 1TB, 2TB, 3TB, 4TB(カートリッジによる)
最大転送速度	100MB /秒
インターフェース	USB3.0
消費電力 / 発熱量	最大20W / 72kJ/h
備考	最大転送速度で動作するためにはUSB3.0に対応した接続ポートおよび接続ケーブルが必要です。

品名		内蔵LTO7ユニット	内蔵LTO8ユニット	内蔵LTO9ユニット
型名		PY-LT711	PY-LT811	PY-LT911
希望小売価格(税別)		1,060,000円	1,182,000円	1,655,000円
設置形態		サーバ内蔵型	サーバ内蔵型	サーバ内蔵型
データ記録形式		Ultrium-7、Ultrium-6、Ultrium-5 (Ultrium 5はRead機能のみ)	Ultrium-8、Ultrium-7	Ultrium-8、Ultrium-9
搭載可能データ媒体数		1巻	1巻	1巻
記憶容量	非圧縮時	6.0TB	12.0TB	18.0TB
	圧縮時(*1)	約15.0TB	約30.0TB	約45.0TB
最大転送速度(非圧縮時)		300MB/s	300MB/s	300MB/s
インターフェース		SAS	SAS	SAS
消費電力 / 発熱量		最大 64.5W / 232.2kJ/h	最大64.5W / 232.2kJ/h	最大64.5W / 232.2KJ/h

(*1) 圧縮時の記憶容量は目安です。バックアップ対象データがすでに圧縮済であったり、データ形式により圧縮率は異なりますのでご注意ください。
注1 :対応OS / ソフトウェアについてはシステム構成図を参照してください。
注2 :テープ、カートリッジ(HDD)は添付されていません。別途手配が必要です。
注3 :最大転送速度はバックアップソフトおよびシステム環境に依存します。

バックアップソフトウェアで安心バックアップ!

Arcserve Backup [Windows]

Arcserve Backupは、PCサーバPRIMERGY上のデータおよびシステムのバックアップを行うソフトウェアです。
簡単インストールで扱いやすい操作画面、かつ作業性が非常によいソフトウェアです。
富士通は、Arcserve、PRIMERGY、バックアップ装置を組み合わせ、徹底した動作検証を行い、高い品質を確保しています。
また、Arcserveの国内最大ベンダーとしての豊富な事例と経験をベースに、ハイレベルなサポートを提供します。

価格はP.83をご覧ください。

NetVault Backup [Windows / Linux]

NetVault Backupは、あらゆる規模のシステム要求に合わせて、必要な時、必要なだけ拡張ができるバックアップ / リストア・ソフトウェアです。
今日のマルチプラットフォーム環境や、膨大なデータを扱うアプリケーションが抱えるデータ保護問題をシンプルに解決します。
NetVault Backupをお客様に安心してご利用いただくため、富士通では、PRIMERGY、OS、バックアップ装置を組み合わせた検証を実施しております。
また、システムの安全稼働、継続性を強力に支援する為のサポートデスク(有償)もご用意しています。

Symantec Backup Exec [Windows]

世界シェアNo.1バックアップソフト「Symantec Backup Exec」は、PRIMERGY上のデータのバックアップを行うソフトウェアであり、ビジネスの成長に合わせた信頼性の高いバックアップおよびリカバリを提供します。
重複排除の利用により、ストレージと管理に要するコストを削減しながら、より多くのデータを簡単に管理できます。
また、ビジネスの停止時間を削減し、仮想または物理システム上の重要情報を常に保護し短時間でリストアできるようにします。

サーバ集約ニーズや日本の使用環境を熟知した、ラックシステムソリューション

高冷却に対応した専用ラック

サーバ集約のニーズに対応できる高冷却ラック

冷却能力/ケーブル収容力を向上させたスタンダードラックです。従来のラックよりも扉の開口率を大幅にアップすることで、発熱量の大きなサーバに対しても充分な冷却能力を持たせています。また、ラックの奥行を拡張することで、ケーブルの収容能力を向上させました。UNIX製品やストレージ製品との混在した搭載もできますので、部門などに散在するサーバの集約にも最適な製品です。

耐震性に優れている富士通のラック

震度5の地震にも耐えられる富士通のラック

システム管理者の方から、万が一、地震が発生したときにラックが崩れ、搭載された機器が壊れないか心配。という声がよく聞かれます。地震は防げなくとも、ラックが耐えられれば、業務停止による損失、システム復旧のための損失（破損による新規購入など）を最小限に抑えることができます。お客様の大切なシステムやデータを守り抜くこだわりを実現しています。

試験風景

ここがすごい

日本の環境を知りつくした、富士通ならでは

システムの稼働状態で最大震度5強まで加震したテストをしています。本物の地震波で振動を与える試験を行っているので安心です。

実際の使用に役立つ、多彩なラックまわりのオプション

増設ラック

耐震キット

必要なオプションをご用意。

ラックに搭載したサーバを安心・快適に運用するためには、拡張に必要な増設ラックや地震対策用のキットも必要です。富士通はこれら必要なラック回りのオプションを多数ご用意しております。

	19インチラック ラインナップ												
収容ユニット数	42U								37U		24U		16U
	ワイド				スリム		スタンダード		スタンダード		スリム	スタンダード	スリム
	基本	増設	基本	増設	基本	増設	基本	増設	基本	増設	基本	基本	基本
型名	PY-RBRCA	PY-RBRCB	PY-RBRCA3	PY-RBRCB3	19R-264A2	19R-264B2	19R-274A2	19R-274B2	19R-273A2	19R-273B2	19R-262A2	19R-272A2	19R-261A2
外観													
希望小売価格	940,000円	700,000円	940,000円	700,000円	361,000円	350,000円	328,000円	317,000円	341,000円	330,000円	300,000円	264,000円	248,000円
サイズ（W×D×H）[mm] [ネジ・ハンドル等の突起物含む]	800×1200×2000				600×1050×2000 [600×1075×2008]		700×1050×2000 [700×1075×2008]		700×1050×1792 [700×1075×1800]		600×1050×1200 [600×1075×1208]	700×1050×1200 [700×1075×1208]	600×1050×845 [600×1075×853]
ラック質量	155kg	125kg	155kg	125kg	114kg	88kg	129kg	103kg	124kg	100kg	79kg	91kg	67kg
最大搭載質量	840Kg				840kg				740kg		480kg	480kg	320kg
用途	PRIMERGY 製品の搭載が可能なPRIMERGY専用ラックです。また、水冷対応ラックとしてRackCDUの取付け・搭載が可能です。				プラットフォーム共通ラックとしての機能を継承しつつ、設置性の改善等の新機能を加えた19インチラックです。								

■上記ラックは全てEIA規格に準拠しています。

不慮の電源障害に備えていますか?

無停電電源装置（UPS）でデータ破壊を回避、安心確保!

電源トラブルはいつ発生するかわかりません

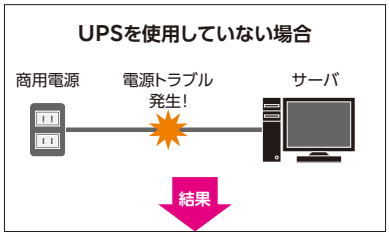
落雷などによる、停電、瞬断、電圧変動など、コンピュータ機器に影響を与える電源トラブルはいつ発生するかわかりません。こんなときUPSがあれば、コンピュータ機器のデータ損失やハードディスクの破損を防ぐことができます。電源障害によってシステムがダウンすると、業務がストップし企業活動に深刻な打撃を与えかねません。

もしものときに備えてUPSの導入をお勧めします。

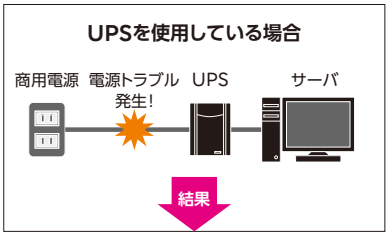
UPSを導入していないと…

電圧低下・瞬断・電圧変動などのさまざまな電源障害は、ハードウェア損傷、データ損失、ファイル破壊などを引き起こし、これらのデータの復旧には莫大な時間と費用を要します。

また、LAN・インターネットなど情報通信機器の普及により、ネットワーク全体のアベイラビリティが重要となってきています。ネットワークシステムの停止は物的損害だけでなく、ビジネス機会の損失や信用の失墜など、より大きな問題へと発展していく危険性を含んでいます。こうした事態を未然に防ぐためにUPSは欠かせないのです。

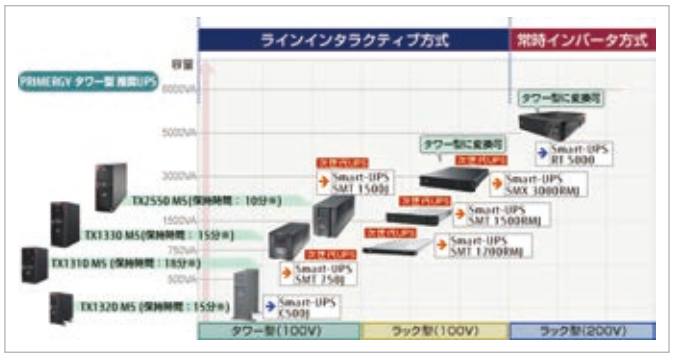


ハードウェアの損傷、データの損失などさまざまな障害にみまわれ、システムダウンにつながります。



電源のトラブル（停電、瞬断、電圧低下等）でも、サーバが正常なシャットダウン処理を行いシステムを保護し、安定運用を確保。データを守ります。

環境に合わせてUPSをお選びいただけます



UPSのラインナップにはタワー型/ラックマウント型があります。
PRIMERGYの形状と負荷側機器の消費電力に合わせて、最適なUPSをお選びいただけます。

UPSのバッテリーは、電源の投入/切断時間にかかわらず約2年または3年を経過すると寿命となります。さらに、この期間を超えて交換しないまま使用し続けた場合、バッテリー内部の化学変化により膨張し、異臭の発生や発煙などの原因になる場合があります。これらを避けるためには、適時交換が必須となります。

電源管理ソフトウェアPowerChuteでより安全な運用を!

UPS搭載のバッテリーが電力を供給できる時間には限りがあります。
そのため長時間に及ぶ電源障害の場合、データ破壊は時間の問題です。
PowerChuteは停電時にサーバシャットダウンを正常に行い、データ破壊を回避します。また、スケジュール運転も可能です。

商品ラインナップ

PowerChute Business Edition

複数のOSが混在するシステムにおいて、管理者によるUPSの一元管理を効率的に行えます。

PowerChute Network Shutdown

ネットワークマネジメントカードとの組み合わせによりWebブラウザからLAN経由でシステムを安全に自動シャットダウンすることができます。同一ネットワーク内での、遠隔地における複数台のサーバ制御が行えます。

製品・価格の詳細はP.84をご覧ください。

製品名	高機能無停電電源装置（Smart-UPS C500J）	高機能無停電電源装置（Smart-UPS SMT 750J）	高機能無停電電源装置（Smart-UPS SMT 1200RMJ）	高機能無停電電源装置（Smart-UPS SMT1500J）	高機能無停電電源装置（Smart-UPS SMT 1500RMJ）	高機能無停電電源装置（Smart-UPS SMX 3000RMJ）	高機能無停電電源装置（Smart-UPS RT 5000）
型名	PY-UPAT503	PY-UPAT752	PY-UPAR122	PY-UPAT152	PY-UPAR152	PY-UPAC3K2	PY-UPAC5K4
希望小売価格（税別）	65,000円	73,000円	174,000円	130,000円	135,000円	282,000円	662,000円
定格電圧	100V						200V
定格容量	500VA / 360W	750VA / 500W	1200VA / 1000W	1500VA / 980W	1500VA / 1200W	2400VA / 2400W	5200VA / 4600W
タイプ	タワー型		ラックマウント型	タワー型	ラックマウント型	タワー型 / ラックマウント型	タワー型 / ラックマウント型
入力コンセント	NEMA 5-15P（平行2P、アース付き）			NEMA 5-15P（平行 2P、アース付き）（*1）	NEMA 5-15P（平行2P、アース付き）（*1）	NEMA L5-30P（標準装備）×6	NEMA L6-30P
出力コンセント	3P（平行2P、アース付き）×4	3P（平行2P、アース付き）×6	3P（平行2P、アース付き）×4	3P（平行2P、アース付き）×8	3P（平行2P、アース付き）×6	3P（平行2P、アース付き）×6 / NEMA L5-30R×1	NEMA L6-20R（20A / 250V）2口 NEMA L6-30R（30A / 250V）2口

（*1）標準入力プラグのままでは最大容量を使用することはできません。（12A/1200VAまで使用可能）。最大容量を必要とする場合は、20A のプラグへの変更が必要です。

PCサーバPRIMERGY向けの工場セットアップサービス

すぐにご利用いただける高品質なITインフラを短納期でご提供します

PCサーバPRIMERGYの製造工場で実施するサービスです。
OSセットアップやサーバのラックへの搭載や複数RAID環境の構築、オプション製品のサーバへの実装などの、サーバを導入する上での初期作業を、あらかじめ製造工場で実施してお届けするため、機器納品後の作業工数の削減を可能にします。

■ OS基本導入(Windows)

<基　本>

OS基本導入(Windows)

【選 択】対象OS
・Windows Server 2019 Standard
・Windows Server 2022 Standard

<オプション>

- システムパーティション領域拡張(+50GB)
- 基本システムパーティション領域変更(60GB)
- アプリケーションインストール(PowerChute)

<凡　例>

- 富士通の標準パラメーターに設定してお届けするサービス。
- お客様指定のパラメーター、また搭載位置に搭載してお届けするサービス。本サービスはサービス実施前に、サービス依頼書を送付いただく必要があります。

<オプション>

ネットワーク情報設定(コンピュータ名/IPアドレス)

OS設定値であるコンピュータ名・IPアドレスをお客様指定の値に設定

ネットワーク情報設定(リモートマネジメントコントローラ)

リモートマネジメントコントローラのIPアドレスをお客様指定の値に設定

■ OS基本導入(Linux)

OS基本導入(Linux)

【選 択】対象OS
・Red Hat Enterprise Linux 8.6
・Red Hat Enterprise Linux 8.8

■ カスタムメイドプラスサービス

カスタムメイドプラスサービス

【選 択】
・RAID設定(レベル選択可)　・RAID設定(ホットスペア)
・PCIカード搭載　・ラック搭載　・ラベル作成/貼付※
・添付品カスタマイズ※　・情報リスト作成※
※10台以上の適用となります。

Fujitsuロゴ変更サービス

【選 択】
・Fujitsuロゴ変更サービス(BIOS・iRMC、SVS非対応版)
・Fujitsuロゴ変更サービス(BIOS・iRMC、SVS対応版)
・Fujitsuロゴ変更サービス(PRIMERGY筐体ノーブランド)
・Fujitsuロゴ変更サービス(PRIMERGY筐体オリジナルブランド)

インフラ基本導入サービス

■ OS基本導入 (Windows)

<サービス内容>
□サーバ本体にインストールされているWindows OSの開封および基本設定 (当社指定の標準パラメーター値)
□当社保守/運用支援ツール (ServerView Operations Manager、ServerView Agents、ServerView Agentless Service など) のインストール
□当社指定のOSセキュリティ更新プログラムの適用
□システムパーティション領域を100GBに設定
□出荷状態での動作確認・検査

品名	型名	希望小売価格	対象ソフトウェア/機能			
			OS バージョン	SV Agents	SVOM	SVAS
OS基本導入(Windows Server 2019 Standard/システムパーティション100GB/ServerView Agents)※	PYBDK9001	オープン価格/台	2019	○	−	−
OS基本導入(Windows Server 2019 Standard/システムパーティション100GB/ServerView Operations Manager)※	PYBDK9002	オープン価格/台	2019	○	○	−
OS基本導入(Windows Server 2019 Standard)	PYBDK9003	オープン価格/台	2019	−	−	○
OS基本導入(Windows Server 2022 Standard/システムパーティション100GB/ServerView Agents)※	PYBDK3001	オープン価格/台	2022	○	−	−
OS基本導入(Windows Server 2022 Standard/システムパーティション100GB/ServerView Operations Manager)※	PYBDK3002	オープン価格/台	2022	○	○	−
OS基本導入(Windows Server 2022 Standard)	PYBDK3003	オープン価格/台	2022	−	−	○

[表中略称]　SV Agents:ServerView Agents、SVOM:ServerView Operations Manager、SVAS:ServerView Agentless Service、2019:Windows Server 2019 Standard、2022:Windows Server 2022 Standard
※2024年3月29日販売終息。最終納品日は2024年5月8日。

■ OS基本導入（Windows）-オプション

「システムパーティション領域拡張（+50GB）」

<サービス内容>
□システムパーティション領域を100GBから“50GB”拡張することで、150GBに拡張します。
□最大3つまで手配が可能。本サービスを2つ手配することで、システムパーティション領域を100GB→200GBへ、3つ手配することで、100GB→250GBに拡張します。

品名	型名	希望小売価格
システムパーティション領域拡張（+50GB）	PYBDKP003	オープン価格 / 台

「基本システムパーティション領域変更-60GB」

<サービス内容>
□システムパーティション領域を100GBから「60GB」へと変更し、設定します。

品名	型名	希望小売価格
基本システムパーティション領域変更-60GB	PYBDKP001	オープン価格 / 台

「アプリケーションインストール（PowerChute）」

<サービス内容>
□サーバ本体と同時購入された対象ソフトウェアを工場出荷時にインストール
□当社指定の標準パラメーター設定

品名	型名	希望小売価格	対象ソフトウェア
アプリケーションインストール（PowerChute）	PYDA00002	オープン価格/台	PowerChute Business Edition Basic <留意事項>※対象ソフトウェア以外に「無停電電源装置（UPS）」の同時購入が必要です。 （UPS用 RS-232C拡張ボード経由は対象外となります。 またSmart-UPS RT 10000、Smart-UPS RT 5000 を除く）

「ネットワーク情報設定（コンピュータ名/IPアドレス）」

<サービス内容>
□「コンピュータ名」や「オンボードLANのIPアドレス」などのWindows Server OSの設定値の一部を指定いただいた値に設定
□システムパーティション領域を、指定いただいた値に設定
※100GB以上の指定値が対象です。
なお「基本システムパーティション領域変更-60GB（PYBDKP001）を手配されている場合は、60GBを超えて、100GB未満の値が範囲となります。
□リモートデスクトップの設定を指定いただいた値に設定
□Administratorのパスワードや、新規ユーザ設定を指定いただいた値に設定

品名	型名	希望小売価格
ネットワーク情報設定（コンピュータ名/IPアドレス）	PYDW00001	オープン価格 / 台

「ネットワーク情報設定（リモートマネジメントコントローラ）」

<サービス内容>
□PRIMERGYに標準搭載※のハードウェア監視モジュール「リモートマネジメントコントローラ」を、事前に指定いただいたIPアドレスに設定
※TX1310 M5はBoard Management Controller対応タイプのみ

品名	型名	希望小売価格
ネットワーク情報設定（リモートマネジメントコントローラ）	PYDW00002	オープン価格 / 台

■ OS基本導入（Linux）

<サービス内容>
□OSのインストールおよび基本設定（当社指定の標準パラメーター値）
□セキュリティの設定
- ファイアウォールの初期設定
- 管理者権限（rootアカウント）でのリモートログイン（ssh接続）の無効化
- ログイン/パスワード対応の強化（初回起動時に変更必須）

※お客様向けのシステム要件に合わせてセキュリティ設定は別途必要となります。
□当社指定のOSセキュリティ更新プログラム（errata）※の適用
※OSセキュリティ更新プログラム（errata）は、SupportDesk Standard/Standard24（RHEL）の基本サポートの範囲で適用します。
□当社保守/運用支援ツール（ServerView Agentsなど）のインストール
□出荷状態での動作確認・検査

品名	型名	希望小売価格
OS基本導入（Red Hat Enterprise Linux 8.6 (for Intel64)）	PYDKL8601 ※	オープン価格 / 台
	PYDKL8602	オープン価格 / 台
OS基本導入（Red Hat Enterprise Linux 8.8 (for Intel64)）	PYDKL8801	オープン価格 / 台

※2024年3月29日販売終息。最終納品日は2024年5月8日。

カスタムメイドプラス

お客様システムの要件に対し、カスタムメイド構成で手配できないRAIDレベルや複数構成での設定、PCIカードの搭載、ラックへの搭載、および複数台のシステム展開に有効なラベル作成/貼付、添付品のカスタマイズなどを当社指定工場で実施してお届けするサービスです。

品名	型名	希望小売価格	サービス内容
RAID関連			PRIMERGY本体の内蔵ストレージ（HDD/SSD）の実装およびRAID設定/変更を行います。 <対象本体> ・PRIMERGYサーバ ・JX40 S2/JX60 S2（ハードディスクキャビネット） ※JX40 S2/JX60 S2（ハードディスクキャビネット）を除く、ETERNUSディスクアレイ装置は対象外
RAID設定 （レベル選択可）	PYDPRA001	28,000円 /RAID構成	指定のRAIDレベル1つの設定/変更、およびホットスペア設定（1本まで）を行います。（注1） ※内蔵ストレージの購入方法は以下の通りです。 <PRIMERGY本体> カスタムメイドのRAID設定サービスを購入されている場合： PRIMERGY本体に対する一般型名（非カスタムメイド型名）による内蔵ストレージの購入をお願いします。 カスタムメイドのRAID設定サービスを購入されていない場合： PRIMERGY本体に対するカスタムメイド型名による内蔵ストレージの購入をお願いします。 <JX40 S2/JX60 S2（ハードディスクキャビネット）> JX40 S2/JX60 S2（ハードディスクキャビネット）に対するカスタムメイド型名による内蔵ストレージの購入をお願いします。
RAID設定 （ホットスペア）	PYDPRH001	15,000円 /本	内蔵ストレージ（HDD/SSD）に対して、ホットスペア設定（1本）を行います。 ※設定対象ディスクグループを構成している内蔵ストレージと同一仕様（容量/回転数）の内蔵ストレージの購入をお願いします。 ※内蔵ストレージの購入方法は以下の通りです。 <PRIMERGY本体> PRIMERGY本体に対する一般型名（非カスタムメイド型名）による内蔵ストレージの購入をお願いします。 <JX40 S2/JX60 S2（ハードディスクキャビネット）> JX40 S2/JX60 S2（ハードディスクキャビネット）に対するカスタムメイド型名による内蔵ストレージの購入をお願いします。
ハードウェア搭載関連			
PCIカード搭載	PYDPEC001	9,000円 /枚	PRIMERGY本体のご指定の空きスロット位置にPCIカードを搭載して出荷します。 <対象本体> ・PRIMERGYサーバ 一般モデル ※PCIカード搭載後の動作確認はサービス対象外です。 ※PCIカードの添付品は、PRIMERGY本体に同梱します。 ※PCIカードの梱包箱は廃棄します。
ラック搭載	PYDPM0001	100,000円 /ラック	以下の対象装置をラックのご指定の位置に搭載して出荷します。（注2）（注3）（注4）（注5） <対象装置> ・PRIMERGY ラックマウント型サーバ（RX、LX、GX） ・PRIMERGY タワー型サーバ（TX）のラックマウントタイプ ・PRIMERGY マルチノードサーバ（CX400） ・PRIMERGY ラックマウント関連オプション ・ETERNUS オールフラッシュストレージ/ハイブリッドストレージ/テープライブラリ ・ネットワーク機器 IPCOM（注6） ・無停電電源装置（UPS） <対象ラック> ・収容ユニット16U/24U/37U/40U/42Uの19インチラック
大規模セットアップ			PRIMERGY本体の複数台展開時に、必要となる作業を実施して出荷します。 本サービスは、PRIMERGY本体 10台以上からの適用となります。
ラベル作成/貼付	PYDPS0001	3,500円 /台	お客様ご指定の文字列にてラベルを作成し、梱包箱とPRIMERGY本体それぞれに1枚貼付します。
添付品カスタマイズ	PYDPA0001	3,000円 /台	お客様からご提供いただいた添付品の追加や、PRIMERGY本体の添付品を削除します。
情報リスト作成	PYDPL0001	1,300円 /台	PRIMERGY本体の装置号機、Onboard LAN のMACアドレス、BIOS/iRMC/SDR版数、保証期間、iRMCライセンス情報（リモートマネジメントコントローラアップグレード手配時のみ）、リモートマネジメントコントローラのログインパスワード情報（2way M7以降）を、富士通指定のフォーマット（Excelファイル）でリスト化します。
その他	個別型名	個別見積	BIOSの設定変更やお客様専用マスタのインストールなど、本表に記載されていないPRIMERGYのセットアップ内容。 詳細は弊社担当営業もしくは販売店までお問い合わせください。
Fujitsuロゴ変更サービス			PRIMERGY本体の複数台展開時に、必要となる作業を実施して出荷します。 本サービスは、PRIMERGY本体10台以上からの適用となります。
Fujitsuロゴ変更サービス （プレ設定）	PYBSSS2	1,000円 /台	以下、Fujitsuロゴ変更サービス（BIOS・iRMC、SVS対応/非対応版）を実施する際のBIOSのプレ設定を行います。 Fujitsuロゴ変更サービス（BIOS・iRMC、SVS対応/非対応版）のいずれか一つと同時手配必須です。 ・Fujitsuロゴ変更サービス（BIOS・iRMC、SVS非対応版）　PYDBRA001 ・Fujitsuロゴ変更サービス（BIOS・iRMC、SVS対応版）　PYDBRA002
Fujitsuロゴ変更サービス （BIOS・iRMC、 SVS非対応版）	PYDBRA001	15,600円 /台	BIOS/iRMCのFujitsuロゴ/Fujitsuの文字列等を削除し、お客様指定ロゴや文字列を表示します。 「Fujitsu」や「PRIMERGY」などの文字列もお客様企業名などご指定の文字列へ変更が可能（注7）です。 サーバ運用管理ソフトウエア「Fujitsu Software ServerView Suite」が使用できないため、運用管理は別の方法で行っていただく必要があります。 Fujitsuロゴ変更サービス（プレ設定）【型名：PYBSSS2】と同時手配必須です。
Fujitsuロゴ変更サービス （BIOS・iRMC、 SVS対応版）	PYDBRA002	15,600円 /台	BIOS/iRMCのFujitsuロゴ/Fujitsuの文字列等を削除し、お客様指定ロゴを表示します。 お客様指定の文字列への変更はできません。 サーバ運用管理ソフトウエア「Fujitsu Software ServerView Suite」を使用することができます。 Fujitsuロゴ変更サービス（プレ設定）【型名：PYBSSS2】と同時手配必須です。
Fujitsuロゴ変更サービス （PRIMERGY筐体 ノーブランド）	PYDBRB001	16,000円 /台	サーバ筐体のFujitsuロゴやインフィニティマークなどを取外します。
Fujitsuロゴ変更サービス （PRIMERGY筐体 オリジナルブランド）	PYDBRB002	17,400円 /台	サーバ筐体のFujitsuロゴやインフィニティマークなどを取外します。 お客様提供のロゴプレート等を取付けます。 取付けるロゴプレート等は、お客様にて作成いただく必要があります。 作成いただくプレートサイズやその他規定につきましては、制限があります。

注1：Windows OS インストールオプションを同時購入し、本サービスにてシステムディスクのRAIDを再設定する場合、Windows OSの再インストールは実施いたしません。
注2：お客様搬入先への搬入経路を確保できない場合は、「ハードウェア設置サービス」による現調作業が必要となりますので、必ず事前に搬入経路をご確認ください。
注3：保守時の作業性や運送時の安定性を考慮して、ご希望の搭載パターンにできない場合があります（重量物の高位置へのラック搭載等の場合）。
注4：ケーブル接続およびフォーミングは行いません。作業を委託される場合は、「ハードウェア設置サービス」を購入ください。
注5：サービス実施対象ラックが19インチラック 2***の場合、ケーブルホルダは取り付けできません。
注6：ラック取付金具がオプションとなっている製品は、必ず購入ください。
注7：変更に使用するイメージの種類やサイズ、文字列の文字コードや文字数には制限があります。

快適な使用環境を実現するPRIMERGYだけのこだわり

富士通のPCサーバPRIMERGYでは、人間工学的な観点から研究を重ね、サーバでありながら、お客様に快適にご使用いただけるよう、富士通ならではの設計・製造・導入・運用にこだわりつづけています。

24時間、365日運用でも止まらない高信頼性に向けて

日々進化しているインターネットシステムや、ミッションクリティカルなシステムにおいて、サーバの24時間、365日稼働は最も重要な課題です。 富士通のPCサーバ PRIMERGYは、設計段階から製造、導入、そして運用における全てのフェーズにおいて、徹底した設計検証、厳密な品質管理、充実のサーバ管理機能等により、高信頼を追求し続けています。

高品質に応える、Made in Japan

日本のお客様の高い要求にお応えするために、多彩なシステム開発で培った経験と技術力をベースとして、PRIMERGY本体の製造（部品受入検査・CPU組込み・装置組込み・最終組立て・出荷試験（品質管理））からサポートを、国内で実施しています。

MADE IN JAPAN

開発での高い品質追求

設計段階では環境に配慮した材料選択、設計検証では疑似障害テストや振動試験等、製造段階では高温ランニング試験等による不良検出や経年変化試験などを実施しています。

高・低温ランニング試験
高温または低温状況下でのランニング試験、
低湿度または高湿度でのランニング試験による評価

落下試験
梱包状態での落下後、
正常に動作することを検証

EMI（電波障害）テスト
稼働時に装置より発生する電波を測定し、
VCCI 等の規格に適合することを検証

振動試験
装置に振動を加えた後、
正常に動作することを検証

ラック耐震性試験
合成地震波試験による震度5の揺れでも壊れず、業務再開可能を検証

経年変化試験
高温高湿状態での加速試験により、
部品品質の信頼性を評価

高負荷ランニング試験
電源のOn-Off試験、HDのリードライト試験、
データ負荷試験などを行う。

オフィスでの快適な運用を実現する静音性

オフィス設置に最適な静音設計

オフィス環境の静音化に対するお客様の要望に応えるため、冷却効率の向上等により、冷却ファンからの騒音を抑え、静音化を実現しています。

TX1310 M5
約23dB（A）（実測値）

TX1320 M5
約17dB（A）（実測値）

TX1330 M5
約22dB（A）（実測値）

騒音に関するガイドライン※

- 50dB　静かな事務所
- 40dB　深夜の市内・図書館
- 30dB　人のささやき声
- 20dB　木葉のふれあう音

※参考資料：東京都環境局「東京の環境2009」（2009年7月発行）
平成21年7月発行環境資料第21013号登録第22号

導入検討支援、保守サポート体制

富士通の最新プラットフォーム製品を体感頂ける検証・デモ施設 Fujitsu Platform Solution Lab

Fujitsu Platform Solution Labは、導入を検討頂いている機器上でのお客様業務アプリケーションや実績のないソフトウェア・機器などの組合せによる動作確認、レスポンスや処理時間を確認するための性能検証、プラットフォームソリューションをご覧頂けるデモンストレーション、などさまざまな富士通の最新プラットフォーム製品・ソリューションの機能や導入効果を事前にご確認頂ける施設です。お客様事務所やテレワーク先などからリモート接続してのご利用が可能な環境もご用意しております。

Fujitsu Platform Solution Lab（東京・蒲田　富士通ソリューションスクエア内）
https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/validation/

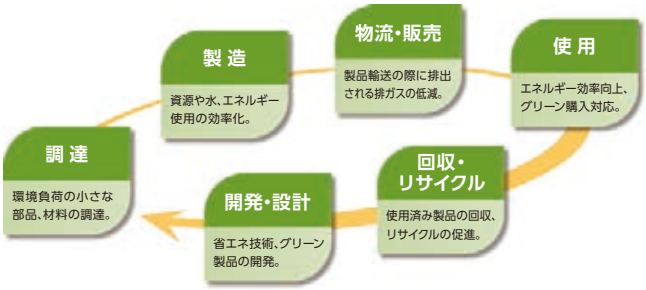
原則当日2時間以内のオンサイト対応が可能な保守サポート

ハードウェアのトラブル時には、日本全国約850箇所の保守サービス拠点、約8000名のサービスエンジニア、約300箇所のパーツセンターにより原則当日2時間以内※でオンサイト対応が可能です。

※サーバを「SupportDesk Standard」契約した場合の目標値。（クライアント製品およびソフトウェアをのぞく）。ただしサービス時間終了の2時間前までに受付け、富士通が重大障害と判断した場合に限ります。また対象機器の設置地域/交通/天候などにより、2時間を超える場合や翌営業日以降の対応になる場合があります。

地球にやさしい富士通のPCサーバPRIMERGY

設計から、回収まで。ライフサイクルを通して環境保全に取り組んでいます。



環境負荷の低減

●RoHS指令
電気・電子機器に含まれる特定化学物質<鉛、六価クロム、水銀、カドミウム、PBB（ポリ臭化ビフェニル）、PBDE（ポリ臭化ジフェニルエーテル）、フタル酸ビス（2-エチルヘキシル）（DEHP）、フタル酸ブチルベンジル（BBP）、フタル酸ジブチル（DBP）、フタル酸ジイソブチル（DIBP）の10物質>の使用を制限する欧州の規定である「RoHS指令」に対応しています。

●マニュアルの電子化
紙資源の節約のため、マニュアルの電子化を推進。下記のWebページにてマニュアルデータをご提供しています。
https://www.fujitsu.com/jp/products/computing/servers/primergy/manual/

●回収・リサイクルについて
当社では法人のお客様のご使用済ICT製品を回収・リサイクル（有償）し、資源の有効活用に積極的に取り組んでいます。
詳細は以下のWebページ「ICT製品の処分・リサイクル方法」をご覧ください。
https://www.fujitsu.com/jp/about/environment/recycleinfo/

省電力

●省エネ法
このカタログに記載されているPRIMERGYは、省エネ法（エネルギーの使用の合理化等に関する法律）の2021年度目標基準に基づくエネルギー消費効率を表示しています。
製品ごとのエネルギー消費効率は、各本体仕様一覧をご覧ください。

目標年度2021年度

グリーン購入

●グリーン購入法への対応
PRIMERGYは2001年4月から施行のグリーン購入法（国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律）に基づく調達の2020年度基本方針（判断の基準）に対応しています。

環境ラベル

●グリーン製品
当社の厳しい環境評価基準（省資源化、リサイクル設計、化学物質含有/使用規制、省エネルギー、環境情報の提供など）をクリアした地球環境に配慮した、「グリーン製品」として提供しています。

Green Policy Innovation

●ISO14001
富士通および主要な国内連結子会社において、環境マネジメントシステムISO14001の認証を取得しています。
https://www.fujitsu.com/jp/about/environment/iso14001/index.html

ISO 14001 JACO EC98J2005

Windows Server® 2022

Windows Server® 2022は、Windows Server® 2019の後継製品であり、Windows Server® 2019のすべての機能は基本的にサポートされます。Windows Server 2019をベースに、セキュリティ強化（Secured-core Server）、Azureハイブリッド連携、アプリケーションプラットフォーム強化を中心にエンハンスされた新バージョンのOSです。
Windows Server® 2022は、Windows Server® 2019と同様に、Datacenter、Standard、およびEssentialsの3つのエディションが提供されます。Datacenter、Standardエディションのライセンスモデルは Windows Server® 2019と同じく、コアライセンスとなります。Essentialsエディションは、サーバライセンスからコアライセンスに変更となります。

Windows Server® 2022エディション概要

製品名	プラットフォーム	概　要
Windows Server 2022 Datacenter	64-bit	無制限の仮想インスタンスを実行可能な、データセンターおよびプライベートクラウド環境向けのエディションです。Datacenterエディションのみの機能として、記憶域スペースダイレクト、ネットワークコントローラーなどのSoftware Defined Network（SDN）の機能が利用できます。
Windows Server 2022 Standard	64-bit	標準で2つの仮想インスタンスを実行可能な、物理環境または、低密度な仮想環境向けのエディションです。Windows Server 2022の基本機能を利用できます。
Windows Server 2022 Essentials	64-bit	25ユーザーまたは50デバイスまで利用可能な小規模ビジネス向けのエディションです。Windows Server 2022からはCPUライセンスからコアライセンスに変更されました。1 CPUおよびMAX 10コアのサーバ製品で使用でき、1つの仮想インスタンス（Essentialsエディション限定）を実行することができます。

Windows Server® 2022エディション機能比較

○=あり　−=なし

	Datacenter	Standard	Essentials
ライセンスモデル	コアライセンス	コアライセンス	コアライセンス（10コアまで）
CAL	別途必要	別途必要	不要（25ユーザーまたは50デバイス）
仮想インスタンス数	無制限	2	1
Windows Server基本機能	○	○	○
記憶域レプリカ※	○	○	−
記憶域スペースダイレクト	○	−	−
Software Defined Network ネットワークコントローラー	○	−	−

※ただしエディションにより機能差があります。

Windows Server® 2022のシステム要件

	Datacenter	Standard	Essentials
推奨CPU	1.40GHz以上の x64プロセッサ		
最大物理CPU数	64CPU（コア数の上限は無し）		1CPU
最小メモリ容量	デスクトップ エクスペリエンス使用時は2GB（Server Core 使用時は512MB）		2GB
最大メモリ容量	48TB		
ドライブ	DVD-ROM (*1)		

※各種装置のサポート状況、最新情報は下記の富士通のサイトをご確認ください。
https://www.fujitsu.com/jp/support/index.html
(*1) OEMインストールメディアはDVD-ROMで提供されます。

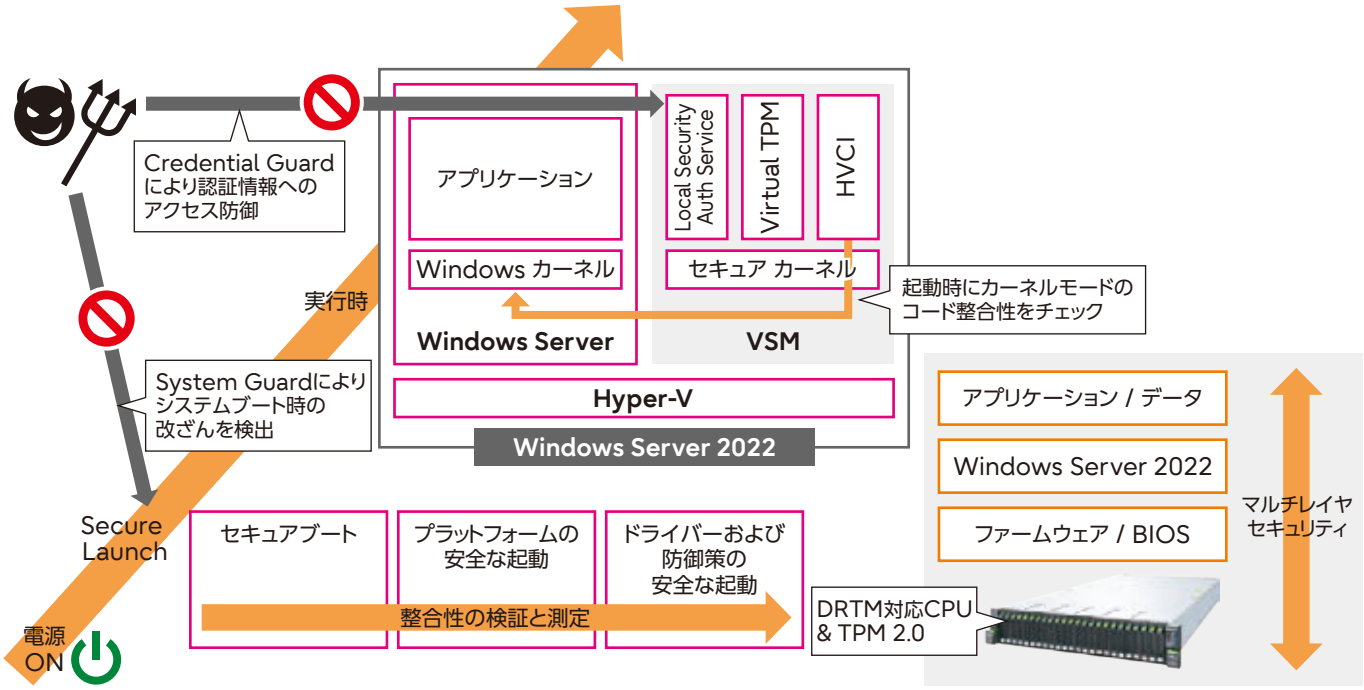
Windows Server® 2022のエンハンス機能

エンハンス機能 — セキュリティの強化

■ Secured-core Server

Secured-core Serverは、対応したハードウェア、BIOS、ファームウェアとOS設定によって、BIOSやファームウェアなどへの外部からの不正アクセスや、悪意のあるコードによる情報改ざんを防ぎ、マルチレイヤレベルでサーバ内の情報を統合的に守ります。

Dynamic Root of Trust for Measurement (DRTM) に対応したプロセッサとTrusted Platform Module (TPM) 2.0を搭載することで、起動時にSystem Guard Secure Launchによってファームウェアの改ざんチェックを行います。また、仮想化ベースセキュリティ (VBS) 技術により通常のオペレーションシステムから分離してVirtual Secure Mode (VSM) を起動します。VSMはセキュアラウンチの過程で安全性を確保しながら起動し、VSM起動後は、Hypervisor-protected code integrity (HVCI) がOSカーネルやデバイスドライバの改ざんを検出します。これらによって脆弱性によるリスクを最小限に抑え、Windows Serverを安全に起動します。
さらに、Credential Guardによって認証情報などの機密資産を保護することができます。



■ 接続セキュリティの向上

Windows Server 2022では接続のセキュリティも向上しています。より高速でセキュアな暗号化ハイパーテキスト転送プロトコルセキュア (HTTPS) およびトランスポート層セキュリティ (TLS) 1.3がデフォルトで有効になりました。また、業界標準のAES-256暗号化を使用してサーバ通信のセキュリティを強化することもできます。サーバメッセージブロック (SMB) においてAES-256の暗号化に対応し、優れたセキュリティ機能をサポートします。

エンハンス機能 ― Azureハイブリッド連携の強化

■ Azureとのハイブリッド連携強化

Windows server 2022においてもWindows Admin CenterによるAzureとのハイブリッド環境の機能拡張や改善が継続して行われています。また、前バージョン同様、Windows Admin Center はWindows Serverにインストールされていないためマイクロソフト社サイトから別途ダウンロードが必要です。

Windows Admin Centerは、デザインがよりグラフィカルになり、仮想マシン関連の新機能などが大幅に改善されています。これまで拡張機能として提供されていたクラスタ新規作成が標準機能として提供され、クラスタ展開が簡単になりました。さらにWindows Admin Centerの拡張機能としてコンテナの新規作成・管理が可能となりました。

エンハンス機能 ― プラットフォームの強化

■ コンテナ機能のエンハンス

Windows Server 2022は、Windowsコンテナのサイズが小さくなります。Windowsコンテナイメージのサイズ縮小は、ダウンロード時間短縮やパフォーマンス向上につながります。

■ 大規模アプリケーションのサポート

Windows Server 2022は、48TBメモリと64物理ソケット上で動作する2,048の論理コアを必要とする、SQL Serverなどのビジネスクリティカルで大規模なアプリケーションに対応しています。

富士通からの提供形態

○=提供あり　–=提供なし

製品名	OEM	ボリュームライセンス (*2)	Software in CSP
Windows Server® 2022 Datacenter	○	○	○
Windows Server® 2022 Standard	○	○	○
Windows Server® 2022 Essentials	○	–	–

(*2) Open License以外のボリュームライセンス (EA、MPSAなど) での提供です。

Microsoft

Windows Server : The operating system that bridges on-premises and cloud.

Windows Server® IoT 2022 for Storage

Windows Server® IoT 2022 for Storageは、Windows Server® 2022をベースにした、ネットワーク接続ストレージ(NAS) アプライアンスに最適なOSです。Windows Server® をベースにしているため、Windows環境との親和性が高く、Active Directory環境にメンバーサーバとして参加できます。またバックアップソフトやウイルス対策ソフトなどの各種ソフトウェアを搭載することも可能です。
さらに、マルチプロトコルをサポートしているため、Windows/Linux/UNIX/Macintoshクライアントの共有ファイルサーバとして、ご利用いただけます。
Fujitsu Server PRIMERGYでは、Windows Server® IoT 2022 for Storage Standardインストールオプション(*)をご用意しています。
(*) 対応機種はPRIMERGYシステム構成図を参照してください。

Windows Server® IoT 2022 for Storageエディション概要

製品名	プラットフォーム	概　要
Windows Server IoT 2022 for Storage Standard	64-bit	Windows Server IoT 2022 for Storage Standardはライセンスモデルがコアライセンスとなります。 CAL(クライアントアクセスライセンス)は不要であるため、ファイルサーバへの接続ユーザーが増えても、追加のCAL購入は不要です。 また、実行できる仮想インスタンスは最大2つです。

Windows Server® IoT 2022 for Storage Standardのシステム要件

Windows Server® IoT 2022 for Storageエディション	Standard
最大プロセッサソケット	64
最大メモリ	48TB
最大ディスク数	無制限
最大接続ユーザー数	無制限

Windows Server® IoT 2022 for Storageエディション	Standard
ライセンスモデル	コアライセンス
CAL(クライアント アクセス ライセンス)	不要
利用できる仮想インスタンス数	2

Windows Server® IoT 2022 for Storageの特長

CAL(クライアント アクセス ライセンス)が不要

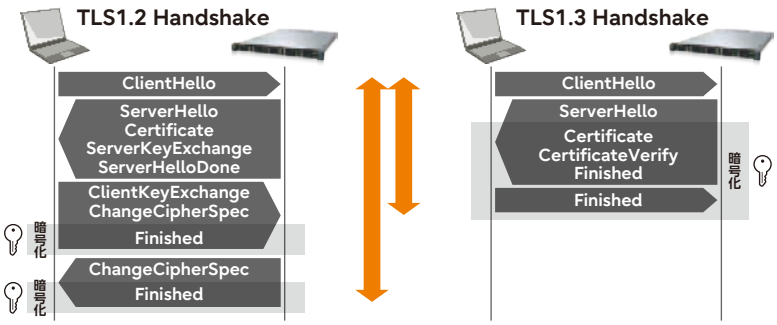
Windows Server® 2022 Standard/Datacenterでは、サーバにアクセスするユーザーまたはデバイスごとに、CAL(クライアント アクセス ライセンス)が必要になりますが、Windows Server® IoT 2022 for Storage Standardはクライアント数に応じたCALをご用意する必要はありません。そのため導入・運用コストを大きく削減することが可能です。

Windows Server® 2022 Standard/Datacenter の場合

Windows Server® IoT 2022 for Storage Standard の場合

接続セキュリティの向上

Windows Server® IoT 2022 for Storage Standardは、Windows Server® 2022同様、接続のセキュリティが向上しています。より高速でセキュアな暗号化ハイパーテキスト転送プロトコルセキュア(HTTPS)およびトランスポート層セキュリティ(TLS) 1.3がデフォルトで有効になりました。TLS1.3では暗号化通信開始までのエンドポイント間のハンドシェイクの回数が減ることにより効率化し、優れたセキュリティ機能をサポートします。



SMB暗号化

SMB暗号化は、業界標準のAES-256暗号化を使用して、SMBデータをエンドツーエンドで暗号化し、信頼できないネットワークで発生する傍受からデータを保護できます。Windows Server® IoT 2022 for Storage Standardは、Windows Server® 2022同様、SMB暗号化をサポートする最新バージョンのSMBを搭載します。そして、それを搭載する別のコンピューターに接続するときに自動的にネゴシエートされます。これは、グループ ポリシーによって強制させることもできます。さらに下位互換としてAES-128を引き続きサポートします。

VMware シリーズ

Fujitsu Server PRIMERGYはヴイエムウェア社の認証を取得し、安定した仮想化プラットフォームをご提供します。また、富士通はヴイエムウェア社との長年にわたるパートナーシップと5,500社以上の導入実績があり、サーバ仮想化からストレージ仮想化、ネットワーク仮想化まで、お客様にとって最適なソリューションをご提案します。

PRIMERGY がサポートするVMware製品

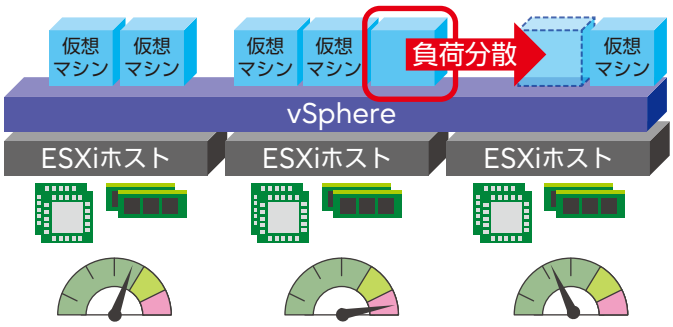
Server Virtualization サーバ仮想化	VMware vSphere, VMware vCenter Server
Software Defined Storage ストレージ仮想化	VMware vSAN
Network Virtualization & Security ネットワークの仮想化およびセキュリティ	VMware NSX (旧VMware NSX Data Center)
Desktop & Application Virtualization デスクトップおよびアプリケーションの仮想化	VMware Horizon, VMware Horizon Apps
Management & Automation クラウド管理および自動化	VMware Aria Suite (旧VMware vRealize Suite) VMware vCloud Suite, VMware Cloud Foundation VMware Aria Operations (旧VMware vRealize Operations) VMware Aria Operations for Networks (旧VMware vRealize Network Insight)
Business Continuity ビジネスの継続と災害対策	VMware Site Recovery Manager

VMware製品の製品概要と導入メリット

VMware vSphere
サーバ仮想化

サーバ仮想化環境を提供する基本製品です。高可用性を実現する機能やサーバリソース、ストレージ、ネットワークを効率的に活用する機能により日々の運用負荷を軽減します。

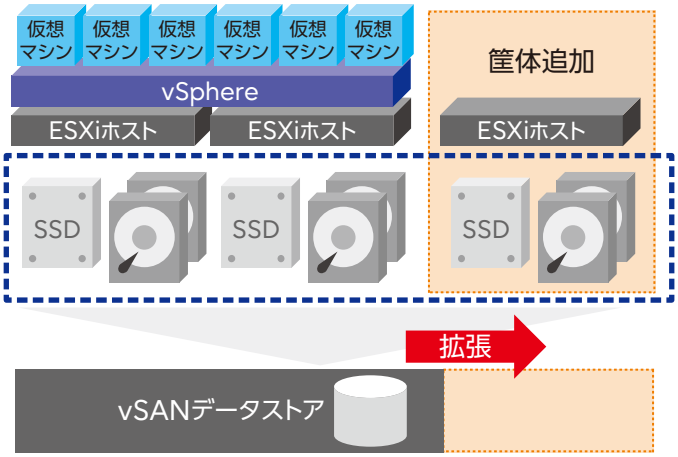
効率的なリソース活用



VMware vSAN
ストレージの仮想化

複数の物理サーバの内蔵ディスクを1つの仮想的な共有ストレージとして提供する製品です。スケールアウト型ストレージのため、筐体を追加するだけで性能と容量の拡張ができます。

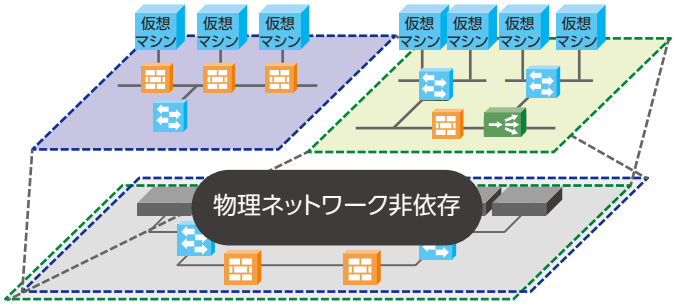
筐体追加で性能・容量の拡張



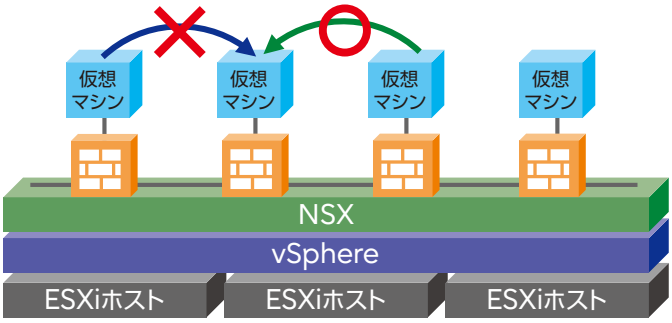
VMware NSX（旧VMware NSX Data Center）
ネットワークの仮想化およびセキュリティ

スイッチ・ファイアウォール・ルータ・ロードバランサなどの機能を、ソフトウェアで提供する製品です。実際の物理ネットワークセグメントに依存することなくネットワーク構成を変更できます。また、仮想環境のネットワークセキュリティを強固にできます。

物理ネットワーク環境に依存しない仮想ネットワーク



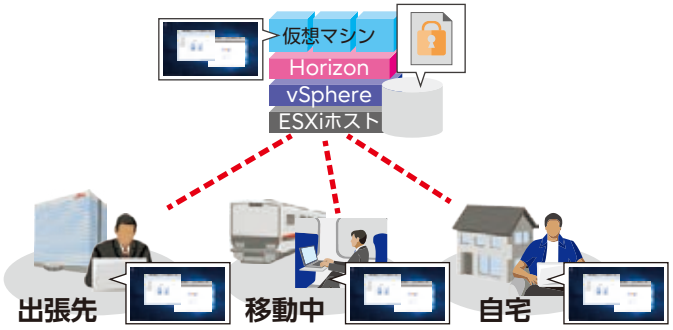
仮想マシン間の不正通信を防止



VMware Horizon
デスクトップおよびアプリケーションの仮想化

デスクトップ環境の利便性、管理性、セキュリティを向上させる機能群です。ユーザの業務環境をサーバルームに集約し、ユーザ端末にはデータを残さず画面転送のみを行うため、時間と場所を選ばない働き方や情報漏えい対策ができます。

時間や場所を選ばない働き方の実現

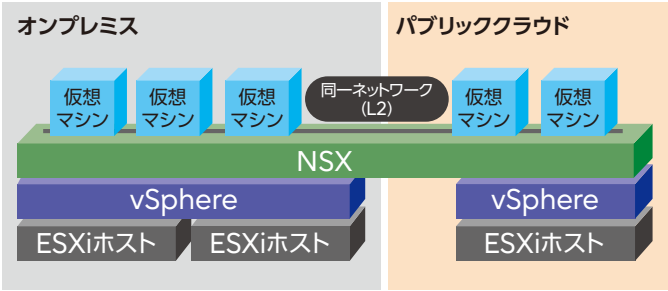


VMware Aria Suite（旧VMware vRealize Suite）/ VMware Cloud Foundation
クラウド管理および自動化

VMware Aria Suiteは、プライベートクラウド運用における仮想マシン貸出の効率化と運用業務の自動化、課金管理、システムの問題解決支援を実現するための機能群です。管理者の運用管理負荷やコストを低減します。VMware Cloud Foundationは、さらにNSX、vSANを統合管理し、あたかも一つの製品のようにパッチ適用・アップグレードなどのライフサイクルを自動化します。

VMware vSphereベースのクラウド基盤で、オンプレミスとパブリッククラウドサービス（Fujitsu Hybrid IT Service FJcloud-V / VMware Cloud on AWS）とのハイブリッドIT環境を簡単構築でき、仮想マシンのマイグレーションや統合管理を実現できます。

ハイブリッドIT環境ーネットワークをシームレスに接続



VMware Site Recovery Manager
ビジネスの継続と災害対策

VMware環境上のビジネスの継続と災害対策のための製品です。業務システムの復旧作業を自動化、迅速な業務再開を実現します。

Red Hat Enterprise Linux

Red Hat Enterprise Linux（以下RHEL）は、世界最大のLinuxディストリビューターであるレッドハット社が提供する企業向けディストリビューションです。富士通は、レッドハット社とのグローバルな戦略的提携の下でミッションクリティカル向け機能などの共同開発を緊密に連携して進めています。その成果は、ビジネス分野で必要な安定性や運用の容易性として結実しています。

お客様のシステム運用に合わせた RHEL サポートを提供

RHELは、サポート契約にプログラムを含めて提供しており、ご利用にあたってはサポート契約が必須となります。富士通が提供するRHELサポートでは、3つのサービスレベルからお客様のシステム運用要件に応じて選択いただけます。また、期間は1/3/4/5年、時間は平日/24Hサポートからご選択可能です。

■ 基本サポート

常に最新の機能とセキュリティ維持の両立を必要とするWebサーバやメールサーバなどのシステムに最適です。同一マイナーリリースに対する修正提供期間は最長6か月となります。

■ 拡張サポート（EUS）

富士通製ミドルウェアと組み合わせた業務システムに適しています。特定マイナーリリースに対する修正提供期間が最長2年間に延長されるため、計画的なアップデート運用が可能となります。

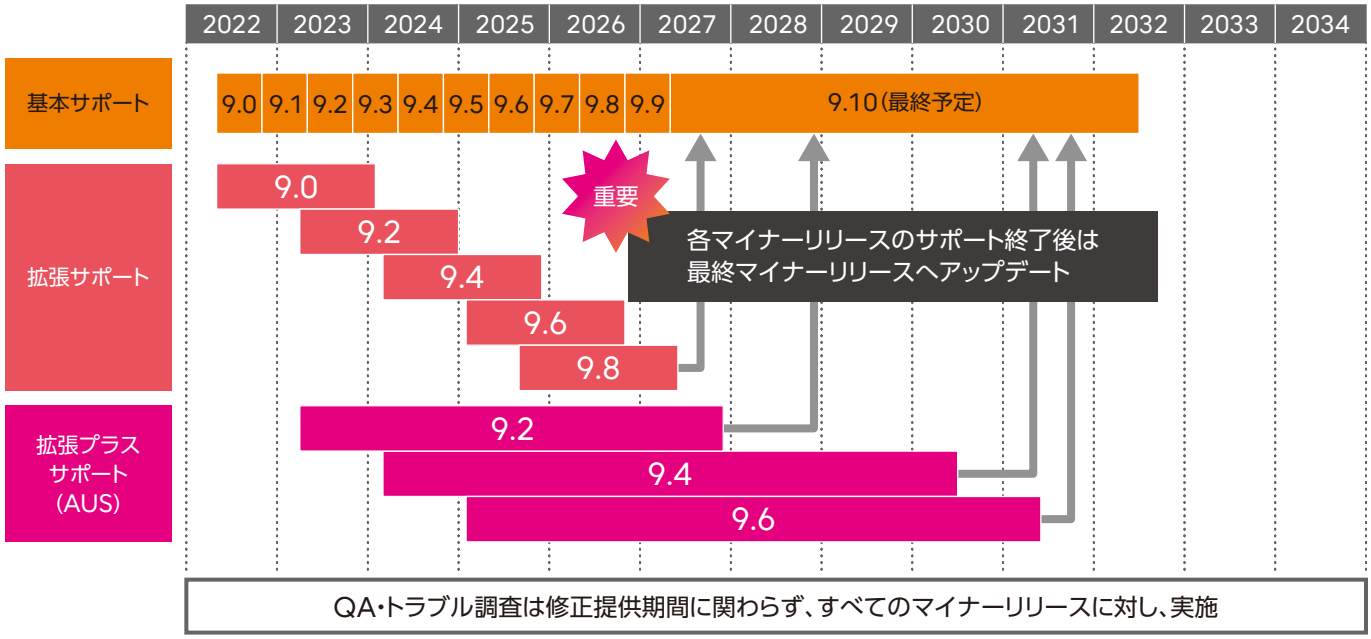
■ 拡張プラスサポート（AUS）

ダウンタイムが社会的影響を与える重要システムに適しています。特定マイナーリリースに対する修正提供期間が最長6年間に延長されるため、長期安定稼働が実現可能となります。

RHEL商品サポート内容

項目		内容	基本サポート	拡張サポート	拡張プラスサポート
問題解決支援		仕様、操作方法に関する質問や、ソフトウェアが正常に動作しない場合の原因調査、回避措置に関する質問・相談	○	○	○
SupportDesk-Webでの情報提供		ご契約ユーザ専用ホームページで修正情報や技術情報、セキュリティ情報などを提供	○	○	○
Red Hatカスタマーポータルのご利用IDを提供	プロダクトID	Red Hatカスタマーポータルを利用するためのID	○	○	○
	AUS-ID	Red HatカスタマーポータルでAUSを利用するためのID	−	−	○
マイナーリリースに対する新規修正提供期間			最長6か月	最長2年	最長6年

修正提供期間について



※本図はライフサイクルの考え方を示したものであり、各マイナーリリースの提供時期、期間を保証するものではありません。

複数年サポートでサブスクリプションの更新漏れ、年間運用費用の削減のお悩みも一気に解決

PRIMERGY同時手配のお買い得な複数年サポートで、サブスクリプションの更新漏れも未然に防ぐ。

5年サポートがお買い得！

特に5年サポート商品は、お客様システムの運用費用削減をご支援します。

豊富なラインナップ

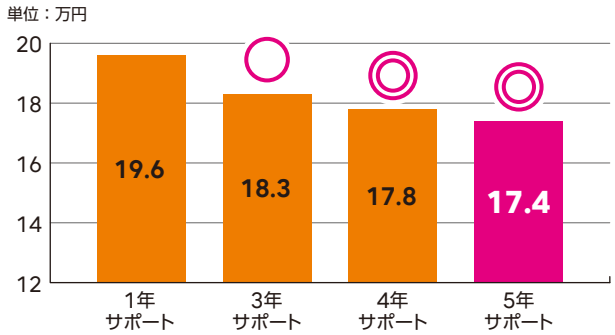
1/3/4/5年、平日/24Hサポートをご用意しています。
4年サポートは、**富士通だけ**です（富士通調べ）。

サブスクリプションの更新漏れを未然に防ぐ！

当初から複数年サポートをご選択いただくと、サポート契約のし忘れを防ぎ、万が一のトラブル発生時にセキュリティ修正と障害修正が入手できないという事態を回避できます。

運用費用を削減！さらに最長5年目までサポート契約切れの心配なし！

1年あたりのサポート費用の比較
※基本サポート2CPU/1ゲスト　24時間サポートの場合

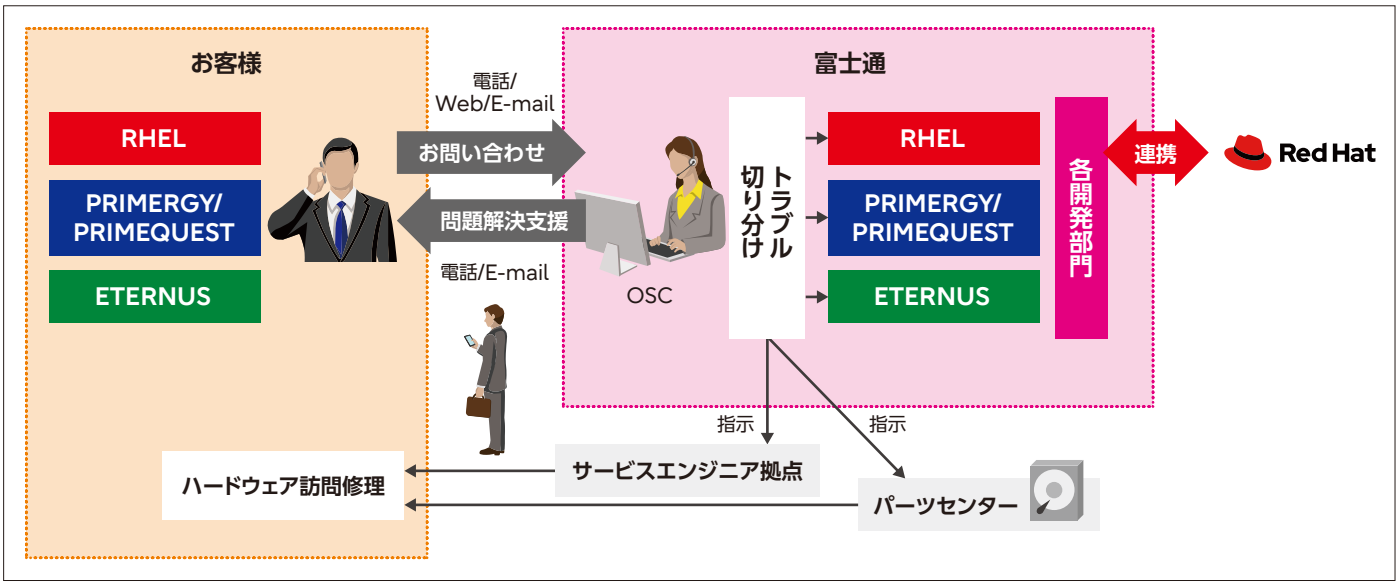


1. “Red Hat Enterprise Linux” のインストールに必要なプログラムは、サポート契約により提供されるため、必ずSupportDesk契約が必要です。
2. お客様の運用エンジニアだけでは、解決困難な問題が発生する可能性があります。
※年間1万件を超えるトラブルを迅速に解決しています。
3. セキュリティ修正・障害修正は、SupportDesk契約がないと入手できません。

1年サポートを選択した場合は、2年目以降別途サポート契約が必要です

ハード /Linux/ ミドルウェアのお問い合わせ窓口一本化で一括サポート

- Linuxはもちろん、Fujitsu Server PRIMERGY/PRIMEQUEST、ミドルウェア製品に関するお問い合わせを富士通サポートセンター（OSC(*1)）が受け付け、一括サポートを実施します。
- 万一Linux関連のトラブルが発生した場合でも、お問い合わせの99%以上を富士通内のLinux専任技術者が迅速にお答えします。Linux専門技術者によるQ&A対応、問題解決支援、修正情報の提供などのLinuxサポートにより、お客様の業務停止時間を最小限に抑え、システムの安定稼働を強力にバックアップします。さらに米国レッドハット内に設置した「共同開発推進室」を通した緊密な連携により、より高度かつ高品質なサポートをご提供します。
- ハードウェアのトラブル時は、全国最大級のサービス拠点より、2時間以内(*2)に訪問修理を実施します。

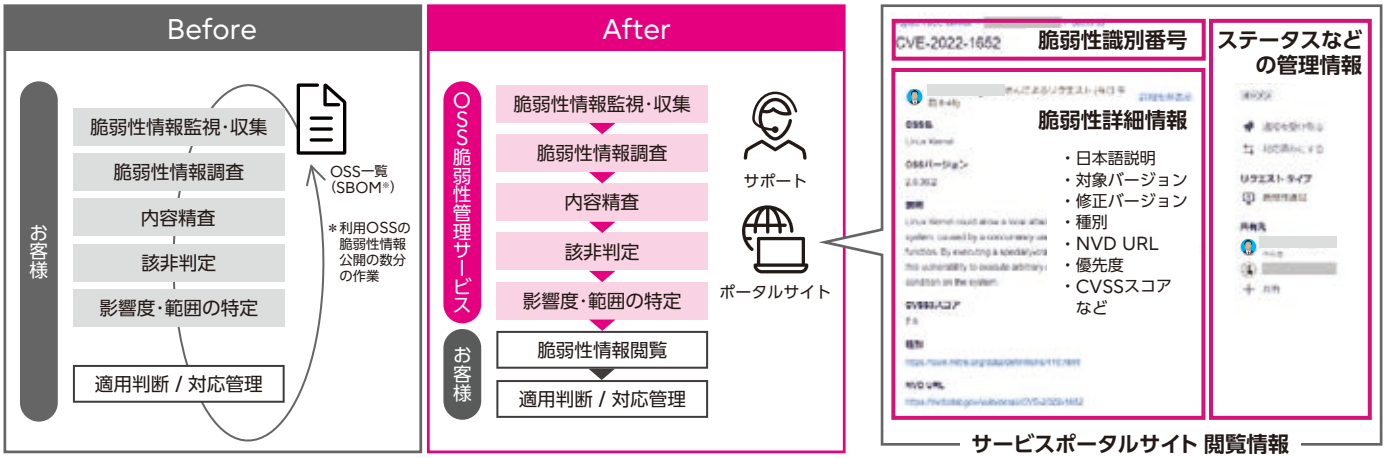


(*1) OSC：One-stop Solution Centerの略。SupportDeskご契約のお客様専用の総合サポートセンター。
(*2) サーバをStandard契約した場合の目標値。交通事情/天候/対象機器の設置地域などにより、サービスエンジニアの到着が当日2時間を超える場合や翌営業日の対応になることもあります。

OSS脆弱性管理サービス

脆弱性情報の管理が「いつ」でも「どこ」でも容易になる！

OSSの脆弱性の情報収集・影響分析・修正適用などの管理コストの増加でお困りのお客様に、情報を一元化し、セキュリティの専門知識がなくても管理できるサービスを提供します。



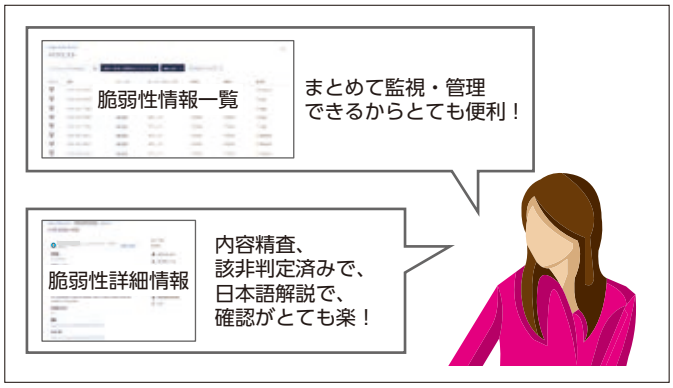
※SBOM（Software Bill of Materials）とは製品に含まれるすべてのソフトウェアをまとめて管理するために、その名前やライセンス、依存関係などを機械処理しやすい形で一覧化したもの

おすすめ利用ケース

富士通太郎さんの勤めているFJ株式会社では、サーバやストレージなどのプラットフォームのうえに、様々なシステムを構築しています。FJ株式会社のシステムには、様々なオープンソースソフトウェア（OSS）を活用しており、それらOSSの管理を運用花子さんが担当することになりました。
OSSの脆弱性情報は、サーバ、ストレージなどのベンダーから提供されないため、OSSの脆弱性情報を自分たちで管理するのに際して、運用花子さんは考えました…。

そのようなとき、先輩の富士通太郎さんがある商品を紹介してくれました。
それが **OSS脆弱性管理サービス** です。

脆弱性情報を一つに集約！見える化！管理も集約！



- **お客様は、監視対象のOSS一覧（SBOM）を提示するだけで、脆弱性情報をひとまとめに表示・管理ができます！**
- **監視対象のOSSに脆弱性が見つかると直ぐにポータルサイトで通知するので、ブラウザーを見るだけで効率的に情報確認ができます！**
- **脆弱性の内容の精査や該非の判定を終えた情報で、修正バージョンを確認するだけで、セキュリティの専門知識がなくても管理できます！**
- **日本語解説がわかりやすい！**

商品ラインナップ

	品名	型名	標準価格［税別］
基本商品	脆弱性管理　30ソフトウェア/月	SV2303CJ17	210,000円/月
	脆弱性管理　40ソフトウェア/月	SV2303CJ18	280,000円/月
	脆弱性管理　50ソフトウェア/月	SV2303CJ19	350,000円/月
	脆弱性管理　60ソフトウェア/月	SV2303CJ1A	420,000円/月
	脆弱性管理　70ソフトウェア/月	SV2303CJ1B	490,000円/月
	脆弱性管理　1プロジェクト/月	SV2303CJ1C	500,000円/月
オプション製品	脆弱性Q&A　基本10チケット	SV2303CJ1D	2,400,000円
	脆弱性Q&A　追加1チケット	SV2303CJ1E	240,000円

PRIMERGYで導入実績No.1。あらゆるニーズに応える統合バックアップ・リカバリ ソリューション

Arcserve® シリーズ

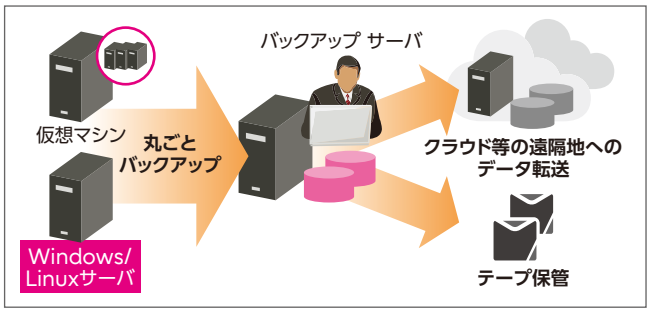
富士通は、PRIMERGY環境のデータ保護をArcserveシリーズで実現するソリューションを提供しており、Fujitsu Integrated System PRIMEFLEXといった、ハイパーコンバージドインフラストラクチャー（HCI）の仮想マシンのバックアップにも対応しています。今や企業にとってデータのバックアップは、災害や障害の他にもランサムウェア等によるデータの損失を防止し、事業を継続する上で必要不可欠となっています。Arcserveシリーズは、企業のシステム運用形態に合わせて大切なデータを保護します。

物理環境・仮想環境・クラウド環境上の大切なデータを保護する3つの「Arcserve」

Arcserve UDP

簡単さを追求したイメージ バックアップ ソフトウェア

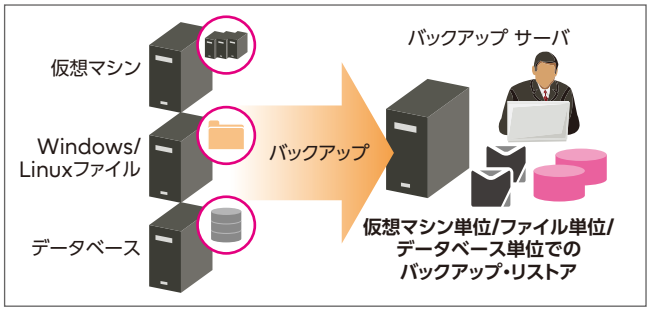
専門知識がなくても、簡単な操作でサーバ全体を丸ごとディスクへバックアップでき、システム復旧やファイル単位の復旧も簡単に行えます。また、仮想環境のバックアップ、遠隔地へのデータ転送による災害対策、仮想スタンバイによる早期業務再開といった、近年必要とされるデータ保護の用途にも適しています。本製品はこの他にも、永久増分バックアップ機能、データの重複排除機能も標準搭載しています。



Arcserve Backup

ETERNUSとの親和性にも優れたファイルレベル バックアップ ソフトウェア

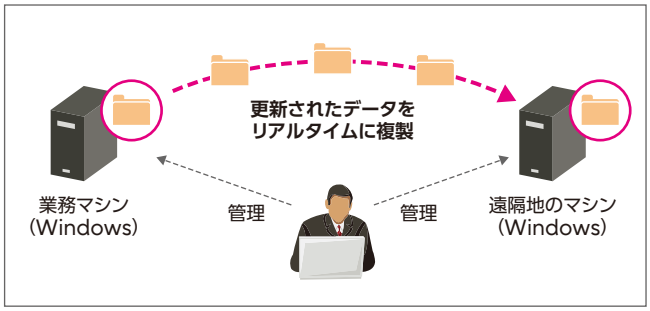
ファイル/フォルダ単位、またはデータベース単位のバックアップを可能とし、多くの物理/仮想環境が混在した環境でも、きめ細かく運用・管理できます。また、Fujitsu Storage ETERNUSとの親和性に優れ、LT シリーズを用いたテープへの長期保管や、AB/HBシリーズやAX/HXシリーズの筐体内高速コピー機能と組み合わせたデータ保管も可能です。



Arcserve Replication

遠隔地へほぼリアルタイムにデータを複製

定期的に実施するバックアップに比べ、より新しいデータの保護が可能です。障害発生時には複製先のマシンに接続するだけで、業務を再開できます。また、ネットワーク負荷に応じた帯域幅の制御により、災害対策ソリューションとして活用できます。



主要商品ラインナップ

	商品名	特長	型名	標準価格［税別］
統合商品	Arcserve UDP 9 Premium Edition - Socket	UDP（Advanced Edition）、Backup、Replication（ファイルサーバ版）の各商品が全て利用可能	B5142CPCC	249,550円
	Arcserve UDP 9 Premium Plus Edition - Socket	Premium Editionで提供している機能に加え、ReplicationとHigh Availabilityの全ての機能が利用可能	B5142X35C	345,000円
単体商品	Arcserve UDP 9 Advanced Edition - Server	簡単さを追求したイメージ バックアップ ソフトウェア	B51429RCC	124,780円
	Arcserve Backup 19 for Windows	ETERNUSとの親和性にも優れ、お客様のニーズに合わせてきめ細かくデータ保護を可能とする、ファイルレベル バックアップ ソフトウェア	B5140JABC	168,800円
	Arcserve Replication 18.0 for Windows Standard for File Server	業務サーバのデータを、ほぼリアルタイムでリモートサーバに複製	B5141HS9C	107,800円

ウイルス感染や脆弱性攻撃などの脅威から、サーバを防御します。

Trend Micro Deep Security

●企業向けのサーバ用セキュリティ対策製品です。基本的なウイルス対策機能に加え、脆弱性対策や変更監視、ログ監視等、サーバ保護に求められる統合的なセキュリティ対策機能を提供します。
●Windows、Linux、Solarisなど幅広いOSに対応し、物理/仮想/クラウドの環境を統合的に管理、保護可能です。VDI環境やPCIDSS認定取得等でも活用されています。
●物理/クラウドサーバにAgentを導入する［サーバ課金］製品になります。

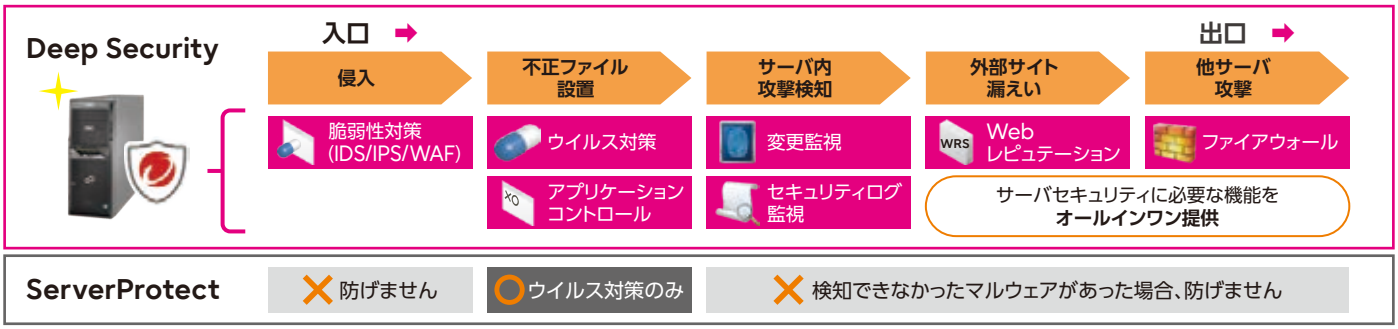
課金単位	製品エディション	新規 標準価格［税別］/ 型名（※1）	更新 標準価格［税別］/ 型名（※1）	ServerProtect 利用権
［サーバ課金］	Deep Security Agent **Enterprise**	230,040円 / A5149WGB	115,020円 / A5149WG7	付属（※2）
	Deep Security Agent **Virtual Patch**	135,000円 / A5149WH2	67,500円 / A5149WGX	
	Deep Security Agent **System Security**	115,560円 / A5149WGP	57,780円 / A5149WGK	
	Deep Security Agent **ウイルス対策**	105,840円 / A5149WHE	52,920円 / A5149WHA	付属（※2）

※1：価格テーブル Aランク（最低数量）の例　※2：Deep Securityで許諾されたサーバ数の範囲で「ServerProtect for Windows / Linux」の利用に替えることが可能

●Deep Securityは、富士通SupportDesk対象製品です。また、最新パターンファイル提供を含む一年間のトレンドマイクロ社スタンダードサポートが付属しています。
●次年度以降の契約更新する場合、更新の度に更新製品を購入します。

各エディションで利用できる機能	ウイルス対策+ Webレピュテーション	脆弱性対策（仮想パッチ）	ファイアウォール	変更監視+ アプリコントロール	セキュリティ ログ監視
Enterprise	●	●	●	●	●
Virtual Patch		●	●		
System Security				●	●
ウイルス対策	●				

サーバの入口から出口まで、多層的に防御!



課金単位	製品名	新規 標準価格［税別］/ 型名	更新 標準価格［税別］/ 型名
サーバ課金	Server Protection for Windows	74,520円 / A5149X50	37,260円 / A5149X4Y

PowerChute Business Edition Basic

本製品は、コンピュータ本体装置に接続されたUPS（無停電電源装置：Smart-UPS）と組み合わせて使用する電源管理ソフトウェアで、UPSの状態監視やスケジュール運転などの機能があります。各UPSを監視するエージェント、エージェントの情報を集約管理するサーバ、管理用インターフェースを提供するコンソールからなる三層構成を採用しており、直感的で使いやすい管理コンソールから、Linuxサーバも含めた電源システムの統合管理を行うことができます。不慮の停電や電源異常が発生し、UPSがバッテリ運用になった時に、安全にアプリケーションを終了し、OSをシャットダウンしてからコンピュータの電源を切断することができます。また、毎日決まった時刻にコンピュータの電源をON/OFFするスケジュール運転も可能です。

製品名	型名	標準価格［税別］
PowerChute Business Edition v10.0	B5140R57C	16,900円

サブスクリプションモデル

サブスクリプションモデルとは、サーバやストレージなどのハードウェア機器やソフトウェアをオンプレミス(※1)で使用しながら、支払いはクラウドサービスと同様に月額払いにできるITインフラの新しい利用形態を提供するサービスです。
機器を所有することなく利用した分だけ支払いを行い、リソースが不足になった際は煩雑な手続き不要でリソース拡張が可能です。
クラウドと同様に一契約内でお客様のご要望に合わせて構成や利用期間を柔軟に変更できます。

※1：お客様が指定した場所に機器を設置します。富士通データセンタに設置することもできます。

初期費用の低減

一般的な買取の場合に比べて、初期費用を抑えることができます。

過剰投資の抑制

オーバープロビジョニングによる過剰投資を抑制し、煩雑な手続き不要でリソースを後から増設できます。

資産レスによるコスト最適化

弊社（富士通）資産を、オンプレミスで利用できます。

利用量に応じた課金

使用したサーバの台数や、ストレージの容量に応じた月額費用で利用できます。

リソース使用量に応じた増設計画を支援

リソース利用状況がポータルで確認できます。増設計画を支援させていただくことも可能です。

クラウドとオンプレミスの利点をいいとこ取り

サブスクリプションモデルの利点

クラウドの利点

- 使った分だけ支払える
- 資産を持たなくて良い
- 初期コスト抑制

＋

オンプレミスの利点

- セキュリティへの安心感
- 処理性能の確保
- カスタマイズ性

富士通サブスクリプションモデルの特長

● **必要な期間だけご利用可能**	あらかじめ利用期間を設定する必要なし
● **更新時には利用料を一部免除**	新旧システムの移行期間の重複利用料を支払い免除
● **運用に必要な費用を全てセット化**	機器の設置 / 撤去・スタートアップ・保守まで含んだ月額料金

利用期間の縛りがなく、煩雑な契約変更なしでリソース増強に柔軟に対応

対象製品

ハードウェア

PCサーバ	基幹IAサーバ	ストレージ	Hyper Converged Infrastructure
PRIMERGY	PRIMEQUEST	ETERNUS	PRIMEFLEX

ソフトウェア

Windows Server®、Red Hat® Enterprise Linux®、Nutanix® Software、Veeam Backup & Replication™、Veritas NetBackup™
Fujitsu Software Infrastructure Manager、ETERNUS SF AdvancedCopy Manager/Storage Cruiser